滿洲日報 夕刊
發行人 本村武盛
編輯人 橋本喜代治
印刷人 南里順生
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

米艦隊攻防演習展開 太平洋上に出動開始

リ司令長官の命令下る

【サンペドロ二十九日發國通】久しく太平洋岸に待機中であつたアメリカ艦隊の精鋭一五三隻は愈々二十九日拂曉母艦ペンシルヴアニア號上リーヴス司令長官よりの進發命令に接し、サンペドロ、サンヂエゴ兩根據地を出發舳艫相銜んで明けきらぬ太平洋上に出動を開始したサンペドロ根據地からはカリフオルニア號を先頭に超弩級主力艦十二隻以下戰鬪艦隊の精鋭が司令長官レーニング提督指揮の下に堂々海上を壓して進發、サンヂエゴよりは世界最強を誇る潛水艦隊が司令ジエンセン大佐指揮の下に何處へか出動した所謂「想定第十六號」に基く演習計畫は各艦隊司令官に交付され愈々五月三日から前後一月半に亘り北はアリユーシヤン群島から南はハワイ群島ミツドウエーに及ぶ五百萬平方浬の三角洋上空軍四七七機參加の下に世界海軍史上空前の立體的攻防演習が展開される筈である

事實上の空軍同盟 佛伊間に締結されん

佛空相ド將軍近くローマへ

【パリ二十八日發國通】佛政府は伊政府との間に空軍援助條約を締結する事に決定、空相ドナン將軍はこの重大使命を帶び五月七日頃パリ出發ローマに赴くこととなつた佛伊兩國政府はストレーザ會議以來同會議のコムミユニケ第五項に基き空軍援助條約案につき協議を遂げて來たが更に空軍一般に關する技術的細目民間航空等についても緊密な協力を圖り事實上の空軍同盟を締結して西南歐洲の制空權を確保する方針でドナン將軍はローマ乘込みの上政府當局と協議する筈である

獨逸兩造船所 活況

【ベルリン二十九日發國通】ドイツ政府の潛水艦建造問題については政府當局は勿論各新聞も底氣味惡いほどの沈默を續けてゐるが、計畫は既に進捗しハンブルツグ、キール兩造船所に命じて小型潛水艦の建造に着手することは最早公然の秘密とされてをり既に龍骨の備へつけも終つて居り、潛水艦の建造開始と共に大戰以來久しく閉鎖されてゐたキール潛水學校も乘組員の養成に着手した模樣でこゝ數日間軍港附近はキール潛水艦の腕章を附けたナチス青年がしきりに濶歩してゐるのが目立つてゐる

英下院の質問 獨逸潛水艦問題

【ロンドン二十九日發國通】ドイツの潛水艦建造問題はイギリス朝野に大きな衝動を與へて居るが二十八日午後の下院で各派議員からの質問に對しサイモン外相は

ドイツ政府は二百五十噸の潛水艦十二隻の建造注文を發したとイギリス政府に通知して來て居る、次にキール潛水學校を開校したとの説については未だ報告に接して居ない、何れにせよイギリス政府は目下ドイツの潛水艦建造に對し愼重に考へて居る

と答へた、又保守黨領袖サー・チヤルス・チエンバレン氏は

ドイツが斯樣に潛水艦の建造に着手して居るに拘らずイギリス政府は依然ドイツ政府と新なる海軍會議を行ふと云ふのか

と質問したがサイモン外相は

この質問に對しては今の處一寸御答へする事が出來ない

と答へた

英獨會商の ドイツ代表顏觸

【ロンドン二十九日發國通】駐英ドイツ大使館附海軍武官エルウイン・ワスネン大佐は二十九日正午英海軍省にチヤトフイールド提督を訪問、口頭を以て近く開催の英獨海軍會談の議題に關しドイツ側の提案を傳達し、且つ右會談のためヒツトラー總統が五月ロンドンへ特派する代表の氏名を傳達するところあつた、ワスネン大佐の傳達せるドイツ代表顏觸れは左の如し

フオン・リツベントロツプ氏、シユスター海軍少將、キデタレン大佐、ワスネン大佐

右の諸氏は何れも大戰當時の獨海軍首腦部で活躍せる名將揃ひで、如何にヒツトラー總統が英獨會談を重視してゐるかゞ窺はれる

英公債崩る

【ロンドン二十九日發國通】ロンドン市場では二十八日午後に至つて政府公債の著しい低落を示し軍事公債等はこゝ數週間に亘る鞘り歩調で得た値上りの約半分を一擧にして失つたといふことである

それはドイツの海軍擴張計畫が暴露したためで、イギリスの軍事費がそれによつて一層增加するのではないかとの懸念が多分に影響されたためと見られて居る、しかし一方これに反し一般軍需工業株は強調を呈しその値上りは特に目立つた

伊墺洪會商 來月四日開催

【ローマ二十八日發國通】イタリー、オーストリー、ハンガリヤ三國政府は五月四日よりヴエネチヤにて會商を遂げ、ダニユーブ會議に臨む三國政府の方針を打合せる事に決定した、伊側スヴイツチ、墺側ワルデネツク、洪側デンヤマ三外相が出席するものと見られてゐる

ユ大使懇談會 大阪クラブで

【大阪特電三十日發】北鐵接收以來日ソ貿易の發展が期待されてゐる折柄、駐日大使ユレニエフ大使を三日大阪クラブに招いて東邦文化聯盟主催の懇談會が開催される

宇垣總督近く東上

政局擔當者として同大將を 推薦の機運濃厚化

【東京特電三十日發】政界の惑星宇垣朝鮮總督は知事會議その他の恒例重要會議も終了し、更に全鮮會議も五月二日を以て終了するので近く東上の豫定であるが、總督今回の東上は現下の政局に對し從來宇垣系と目さるゝ政民一部の政客の間においてのみならず、最近岡田内閣に對し全然信頼を失ひ來れる軍部方面においても林陸相統制下に宇垣大將に對する從來の對立的感情漸く薄らぎ、同時に宇垣總督近來の態度に對し同情を寄するもの漸次增加し、現下の重大時局收拾の大任を負ふべき人物として先づ宇垣氏を推さんとする空氣が濃厚になりつゝあるのは政界各方面で注目してゐる

北支の人心安定 對日感情も良好

殷同氏昨日入京語る

【東京三十日發國通】北寧鐵路局長殷同氏は三十日午後三時東京驛着富士で入京帝國ホテルに入つた同氏は觀光會議終了後約一ケ月滯京し外務、軍部その他各方面を歷訪、日支關係の現狀に即し率直に意見の交換をなす筈である

【東京三十日發國通】三十日入京した殷同氏は語る

觀光會議終了後も約一ケ月滯在し政府、軍部、財界各方面の人とも會つて意見を拜聽する積りである、最近支那も廣田外相の眞の協和外交には大贊成で排日排日貨の取締りは蔣介石氏等政府の人々の力によつて着々實效が擧り排日教育に就いても教科書の改訂その他の點につき準備より實行に移されてゐる有樣で北支の人心も安定し且つ又對日感情も一般的に極めて良い、上海同業組合の排日決議の事實上兩國親善が出來れば自然解消するやうになると思ふ、塘沽停戰協定も時局の安定、事態の推移によつて恒久的な政治協定に變へるのが良いと思ふ、さすれば政務整理委員會の如きももつと單純化されねばなるまい、僕が北平政務整理委員長になると云ふ事を聞くがそんな事は無い、黃郛氏も五月初には莫干山を下つて南京に赴き蔣介石氏と打合せ北平に歸ると考へる

哈爾哈事件の 交涉地

滿洲里を希望

【滿洲里特電三十日發】哈爾哈事件その後の交涉は滿蒙兩國間に代表委員および交涉地の一致を見ず一時停頓のかたちとなつてゐたが最近外蒙側より交涉地は滿洲里を希望するとの回答あり、滿洲側では大體これに應ずる模樣で、來月頃より滿蒙兩國間は代表委員を當地に派し交涉に移らん

【東京三十日發國通】南全權大使發外務省着電左の如し

滿洲國政府は哈爾哈地方の外蒙古との國境紛爭問題に關し新京庫倫若しくは海拉爾にて兩國代表會議を開催し、國境確定善後措置を爲すべく外蒙政府に提議してゐたが、外蒙側より右交涉を滿洲里にて開催したしと二十五日通達して來た、滿洲國側では愼重考慮の上回答する筈である

注目に値ひする 米國の海軍大演習

北太平洋を舞臺として 大規模な戰鬪計畫

けふから開始

【北】太平洋を戰場とするアメリカ海軍大演習はいよ〳〵五月一日から大規模に開始される、統監はリーブス大將で參加する艦隊は南軍と、假想敵である北軍の二艦隊に分けて、南軍はアメリカ海軍御自慢の進攻作戰をとる戰鬪艦隊(司令長官ハリス・レーニング提督)と索敵艦隊(司令長官アーサ・セブバーン提督)の聯合無敵艦隊で之には新改装成つた戰艦ミシシツピ(三三、〇〇〇噸)を始めペンシルバニア、アイダホ、ニユーメキシコ等おなじみの戰鬪艦十四隻、大巡洋艦チエスタ―號以下索敵艦隊十四隻、それに有名なレンヂヤー航空母艦その他海上の精鋭一五七隻更に空軍部隊四八〇機を網羅して既に根據地をハワイ、ミツドウエー附近に備へてゐる

【是】に對し北軍は例によつて潛水部隊(司令官コール少將)及び根據地部隊(司令官ベツテルギル少將)を假想敵とし、アリユーシヤン群島附近を根據地としてゐる、これが五月一日リーブス大將の命令一下太平洋上に時ならぬ海上戰の火蓋はきつて下されるのだが、その經過は南軍―つまりアメリカ艦隊は決して敗けないといふ後楯のもとに、東太平洋上五百萬平方浬の海上圏内を舞臺として、對岸の〇〇國に聞えよがしに、まづ前哨戰は四月二十九日を期して一齊に出動開始となる、北軍は南軍の豪華版に比しては比較もならぬ貧弱な武力をもつて、アラスカ方面から南下するそこで萬能の武力?を備へたオールアメリカ艦隊(南軍)はこの南下してくる潛水部隊、根據地部隊を一氣に粉碎してアラスカ沿岸を衝き破らうといふのである

【此】の大演習は演習計畫の性質から見ても明かにワシントン條約を廢棄した日本に對する或る種の示威運動に過ひない、アメリカ海軍當局では、大演習發表と同時に「アメリカの艦隊は二千浬以内は絶對に日本領土に接近しない」と說明しながらも實際では最大距離でさへ、二千浬も接近してゐるし、北軍の根據地であるアリユーシヤン群島の北端アツツ島はわが千島列島に接近してゐること僅か七百浬であり、これでは日本の海軍當局も大いに警戒し、注目せずばなるまい、問題はハワイ、ミツドウエー方面といふよりも、わが、日本の頭上―北の生命線に彼等が觸手するか、しないかにある、リンデー夫妻が、濃霧の北洋を侵して遙々空の日米親善やらをはかつたり、逆に、パングボーン等が日本から北太平洋横斷飛行の壯圖をなしたのを見てもとにかく不斷の濃霧と不斷の荒濤に曝されてゐる北太平洋が日米兩國から見て國防上最も重大な鍵を握つてゐるのは當然である

【ア】メリカが、ワシントン會議で北太平洋方面―アラスカ、アレウト列島等に對する軍事上の設備に對し、何らの制限も受けてゐなかつたことは、太平洋制覇をめざすアメリカにとつて何よりの事だつた、アラスカのセワード半島の南岸にあるノームは有名な米海軍航空の根據地であり、無線電信局もあつて、北太平洋航空路の起點でもある、また、アラスカに續くアリユーシヤン群島のウナラスカ島の東岸にあるダツチハーバーも赤米海軍の根據地であり、各々軍事設備がほどこされてゐる、今度の大演習はこの地點をまづ北軍の占領地と見做しこれより前哨戰は海に空に開始されるのであるが、實際問題として半永久的北太平洋高氣壓の絶えない魔の北洋で、どれだけの戰鬪成績を擧げ得るかに全幅の興味があるわけである

定例閣議

【東京三十日發國通】定例閣議は三十日午前十時半より閣僚全部出席、岡田首相より審議會官制に關する樞府審查委員會における審議經過と五月八日本會議へ上程する豫定である旨を報告し、次いで兒玉拓相は東北震災應急處置が順調に進捗し、内地官民の救濟が臺灣人に好感を與へてゐると報告し、次いで町田商相は大阪方面の工業界の事情を視察したが當業者間に輸出工業の將來性が考究されてをり、輸出工業品價格低下と品質向上に輸出工業統制の要を叫ばれてゐるのは注目すべきであると報告した後松田文相は孔子祭の模樣を述べ、地方長官會議に對する首相訓示要項を來る二日の繰上げ閣議で決定する旨吉田書記官長から報告し十一時四十分散會した

委員、長官の人選協議

二日更に長老閣僚會議開催

【東京三十日發國通】政府は三十日閣議散會後、岡田首相、高橋藏相、床次遞相の長老閣僚會議を開き首相より内閣調查局官制及び任用關係勅令に對する樞府の意向並びに審議經過を報告した後、對政友會工作を中心に委員の人選、調查局長官の銓衡に關し協議を重ねたが、更に五月二日長老閣僚會議を開き人選を協議し政府としては八日樞府の可決を待ち一擧に委員其他の人選をなすやう準備を進めることゝなつた

輿論を押切る 渡洋作戰

米非戰論者皮肉る

【ワシントン二十八日發國通】米國上院議員中非戰論者として知られるジエロルドナイ氏は二十七日當地に開かれた國際法學者大會において米國海軍の北西太平洋における演習に論及し、左の如く皮肉混じりに語つた

合衆國が太平洋岸を距る三千哩の地點で演習をやるのは多分昨年の旱魃のため沿岸は塵埃が降りつもつて淺瀨となつて海岸近くで演習が出來ぬためであらう合衆國民の九十九パーセントは數千浬の海を越えて陸軍を輸送するのには反對してゐるのであるが、合衆國軍の戰時作戰はこの反對を押切つて三百萬の大兵を數千浬の大洋を渡洋して派遣せんとしてゐるのである

政民提携委員會開催

昨日五氏會合

【東京三十日發國通】政民提携委員政友の山本、久原、島田、民政の櫻井、賴母木、櫻内の五氏は三十日午前十時より澁谷の料亭に會合し今後の提携方針に對して協議の結果

一、内閣審議會に關聯して政民の意見相違する事あるも強ひて之を一致せしめず聯繫自體は之を存續せしむ

一、政友會は審議會に委員を出すは困難

一、今秋の府縣會選擧については政民とも無用の競爭を避ける

一、國策樹立のため先づ陸軍側次

第一回物價裁定委員會開催

【東京三十日發國通】三十日午後四時より外務省にて第一回物價裁定委員會を開催外務省からは來栖通商局長、滿洲國からは伊藤商務官、ソ聯からはライヴレト書記官出席一應の挨拶を以つて終り具體問題は四日ドイツチエマン書記官の來朝を見た上で協議開始の豫定に意見一致し次回は十日行ふことゝして午後二時半散會した

鐵道省の航空事業

本年度は實現難

【東京三十日發國通】鐵道省では附帶業務として航空事業の經營に進出すべく計畫し、内田鐵相は前議會中、後年度中に着手することを言明したので、事務當局では具體的立案に腐心してゐるが、遞信省では日本航空輸送會社の航空路と競爭になる關釜又は青森函館連絡等には反對の意思を表明してゐるばかりでなく、鐵道自體が航空事業を經營することは不經濟であるとの觀點から日本空輸に議員はせる事を主張し意見對立してゐる殊に鐵道事務當局にも航空事業開始は附屬事業として會計法改正の必要はないとしても、航空部の新設は官制の大改正を必要とするばかりでなく、剩餘金はあつても航空部の豫算が議會の承認を得てゐないから今年度中に着手する事は違法であるとの反對意見が起つてゐるので今年度中實現は不可能と觀られてゐる

社員會幹事會

午後引續き協議

滿鐵社員會幹事會は三十日午前に引續き午後一時半より再開、提案に就いて逐條審議を行つたが問題の哈爾濱聯合會提出の奧地社員給與問題改正の件に就いては靈に發表された人事課の改正給與の實施は合理化せるもので社員會の希望にも副へるものであるが、更に各地別に實質實銀の如何を調査することゝなり是を保留した、社員理事登用については本部において運動方法を協議し極力實現を期することゝし、その他數件を議決したが緊急動議として鑑識災に對して社員會より一千圓を醵出することゝし同五時半終了した

靖國神社に佛教代表

高僧連參拜

【東京特電三十日發】三十日の靖國神社例祭には佛教各派代表たる二十名の高僧が參列、夫々墨染の法衣を着て本殿に上つて禮拜したが靖國神社の祭典に僧侶が正式に參列したのは最初の事で非常に人目を惹いた

なほ佛教各派では同日明治神宮にも參拜したがこの秋には伊勢神宮にも參拜する筈

阿野飛行士祖國へ

來る五日出發

【ロンドン二十九日發國通】邦人飛行家阿野勝太郎氏は愈々來る五日前後クロイドン飛行場を出發、南方コースを辿つて祖國訪問飛行の壯途に上る事となり、二十九日命名式が擧行され、松平大使以下在留邦人多數出席、松平大使夫人自ら花束を手に無事進空式を擧行青海號と命名、阿野飛行士は試驗飛行を行つたが結果は頗る良好であつた

阿野飛行士はロンドンからベルグラードへ飛びバグダツド、カラチ、ラングン、上海、太刀洗を經て五月十日前後に晴れの東京入りを實現する意氣込である

募債の交涉に

電々石橋氏上京

滿洲電業公司石橋常務は事業膨脹に伴ふ社債一千萬圓の募集に關し内地シンヂケート銀行團と交涉すべく三十日出帆熱河丸で上京したが船中語る

利率とか償還方法等に就いてはまだ何等確定してゐない、内地における交涉次第だ、六月中旬迄には歸任の豫定だがその時になれば相當具體的なお話しも出來ると思ふ

人事

▲安達二十三大佐(關東軍線區司令官)三十日午後十時半着列車にて來連

▲關東軍無電教習所入所生八十九名 船戶大尉に引率され三十日午後四時二十五分着列車にて着連直ちに旅順へ

▲石井貞次氏(鐵路總局鐵路學院講師)三十日午後四時五十分大連發列車にて奉天へ

▲木原榮次氏(アンドリユース商會大連支店長)同上

▲川村龍雄氏(大連汽船常務)三[illegible]

十日午後六時半あじあにて離連

▲江崎重吉氏(滿鐵貨物課長)同上

▲林博太郎伯(滿鐵總裁)三十日午後八時發列車にて新京へ

▲竹中政一氏(滿鐵理事)同上

大觀小觀

ソ聯の焦慮する不侵略條約提議で想されるのは一八九六年(明治二十九年)例のロバノフ、李鴻章間に締結された露支密約である▲「支那政府はロシア陸軍が侵略さるゝ際れある―日本から―地點に接到することを容易ならしめるため」▲つまり支那の領土内に東支鐵道の敷設を許すといふ條項がこの條約の骨子をなしてゐる▲當時滿洲から朝鮮まで席捲しかけた露國が「侵略される」狀態にあつたとは誰が思ふか▲ロシアによれば他國の領土内に侵入して更に近接國を脅威することは侵略でなくこの侵略を抗禦することが侵略だといふことになる▲爾來地球は半世紀を轉回しロシアはツアーリズムからソウエートと變つたが侵略の定義を換へる模樣も見えない▲條約の話は先づ此の點の根本的檢討を經た上でなければ問題とし難い▲鐵道省が航空事業を企てゝ遞信省と權限爭ひをやつてゐる▲航空事業の普及は宜いが所管が區々では眞の發達は期し得られない▲近頃流行の統制は斯樣な場合にこそ必要

愛戀十字街 (55)

淺原六朗
橋本八百二 繪

運命的な!(四)

「お母アさまは、まだわたしの云ふこと一つもお聽きにならないぢやありませんか、それに隱し男だなんて」

「いゝえ、わかつてゐます。電話のなかで向ふの男は何んて云ひました。僕はあなたと一緒になることだけ考へてゐる。何んて厭らしいことを云ふ男だらう。わたしは死んでも、そん男にあなたを逢はせることは出來ません」

その言葉をきくと、明子の顏は紙のやうに蒼く血の氣をひいてしまつた。

「お母アさま、もつとしづかにわたしの云ふこと聽いては頂けません?」

「いゝえ、もう、何んにもきゝません。きかなくつても、お母アさんにはよく解りました。あなたが

明子は母の異常な昂奮をみるとどう答へていゝかわからず默つてしまつた。

「さあ、早く仰言い。お父さんが亡くなつたと想ふと、すぐにわたしを馬鹿にする。今の男は何んです。何を隱してあの男とやつてゐたのです?」

「………」

「あなたが隱さうとしたつて、向ふの男の聲はわたしにまで聽こえてきましたよ。何んです。あの男は、厭らしい。さあ早く仰言い」

「お母アさま。明子はきつと隱さずにいろ〳〵なこと申上げます。でも、そんなに昂奮なさつてゐらしつては、わたし……」

明子が云ひ終らないうちに、せき子の聲が破裂してゐた。

「何んですつて?そんなに昂奮してはですつて?失禮な。これが母として昂奮せずに居られますか。

會社人が折角、あなたのためや、あなたのためを想つて盡力してゐると、それをすつぽかして、隱し男をこしらへてゐる。それをこの母が、にこやかに笑つて見てゐられますか」

明子は思はず顏を赫くしてしまつた。そして母があまりにも高壓的で、下品な解釋を下し、自分の立場をこまかく理解してくれようともしないのが腹立しかつた。

お母アさんにこんな酷い裏切りをなさるとは、つひぞ今迄思つてもみなかつたことでした」

「………」

「これだけはあなたによく申上げて置きますよ。わたしは死んでもその男とあなたと一緒になることには反對ですからね。行家の家ももうこれでお仕舞ひです。わたしはそんなことゝは知らず、どうかして行家家のため、あなたのためと想つて、有川ともいろ〳〵苦心し、またあなたには膝を折つて何回かお願ひまでしたのです。そしてお母アさんはお人好しで、あなたにそんな隱し男があるとはつひぞ知らなかつたのです。考へてもお母アさんは口惜しい。こんな思ひをするやうなら、光藏が亡くなつた時、わたしもひと思ひに死んだ方がよかつたのでした」

母はヒステリツクな昂奮がしづまると、急にしみじみとかき口說いて泣きだしてゐた。

明子は石のやうに冷たく、寂しくぢつとしてゐた。そして心が行き違つてくると、假令母娘でも、こんなにも怨しい感情を示し合はなければならないものかと、わびしく想つた。

輸送列車を停めソ聯側から抗議

一從業員も乘車せず

問題は北鐵協定備考の解釋の相違から

又も引揚に悶着

【哈爾濱特電三十日發】舊北鐵ソ聯從業員の引揚げに關し最近滿洲里における税關手續不履行のため悶着を起したが、また／＼退職手當の計算および子女年金支拂問題でソ聯側から

抗議を出し、四月二十九日哈爾濱發のため用意されたソ聯人引揚列車には從業員一名も乘車せず、引續き三十日一列車の豫定であつた歸還輸送列車は無期延期するのやむなきに至つた、問題の内容について聞するに讓渡協定第十一條備考につき解釋の相違を惹き起したもので、滿洲國側の見解では千九百三十年十一月十一日(この日を境に舊北鐵は從業員の給料を三割引下げ、退職手當計算は一年を一月にしてゐたものをこの時以後半月に改めた)以前から勤務する者にも一年を半月として計算すべきものと看做してゐるのに、ソ聯側は同日を境に二樣の計算方法を用ふべしとなし、一般の退職手當支拂上の常識に反するとて滿洲國側が讓らなかつたところ、ソ聯側は從業員引揚を中止して對抗した、子女年金については協定には規定はないが、滿洲國側は年金支拂について大いに讓歩した一面、子女年金は支拂はないことにしてゐたところ、ソ聯側は北鐵の慣例により之をも支拂を要求して來た、一方

鐵路局は條約上の問題は後廻しとし、將來支拂追加の必要ありと決定した場合は後日の受取人を指定しておくことゝし、歸還輸送は豫定通り實行すべきものと主張したが、ソ聯側はそれをも承知せず輸送中止のまゝ對立してゐる

濃霧と突風

清水機遭難の原因

【安東電話】清水操縦士遭難の時計が午前八時三十分を指して止まつてゐることは遭難の時刻を指示してゐるものとされ、該時刻は當然新義州へ到着してゐなければならぬ時刻であり、從つて大孤山附近で稀な濃霧や突風に惱まされ相當の時間濃霧切抜けに苦闘した揚句、大連方面へ引返さんとしたが遂に力盡きて今回の遭難となつたものと見られてゐる、なほ機體の破碎されてゐる點については突風に出會はして空中分解したのではないかとの説も唱へられてゐる

兩氏の遺骨

けふ京城へ

【安東電話】發見された遭難旅客機搭乘の兩氏の骨片は一日午前飛行機で清水飛行士夫人と共に京城に向ふ豫定である、なほ遭難現場は搜査を續行、破碎された遭難者の發掘並に空中搜査を續けてゐる

櫻のあと・もう藤……きのふ電園にて

けふ結核豫防デー

パンフレットにポスターに 宣傳マッチの活躍

滿洲における結核撲滅のために多年同病豫防のために盡瘁して來た關東局内滿洲結核豫防協會では今一日を本年度の豫防デーとして各支部を督勵し徹底的宣傳工作に努めることになつてゐるので、大連署内同支部でもパンフレット一萬八千册、宣傳マッチ一萬個、ポスター一千枚、宣傳ビラ一萬枚を作製し小學校、女學校生徒全部にパンフレット、宣傳ビラを配布し、一般市民にはマッチ、ポスター等により徹底的に結核豫防知識を普及する筈である、なほ午後五時より南滿保養院長遠藤繁清氏が〃官民協力して結核を撲滅せよ〃といふ演題で約一時間に亘り講演がなされる事になつてゐる

打撃王高須君 賞盃を授けらる

きのふ本社で授與式

滿洲電信電話會社總裁山内靜夫氏寄贈にかゝる關東州野球大會の最高打撃率賞盃は既報の如く六割六分七厘の高率を以て高須滿倶新主將(滿鐵々道部チーム所屬)の獲得するところとなつたので、三十日午後一時より本社樓上主幹室において、田中電々文書課長及び米野本社編輯局長、高橋事業部長以下社員多數列席の上、細野本社主幹より右最高打撃率賞盃を高須選手に授與した(寫眞は賞盃を受けた高須選手)

醫師の妻 毒を仰ぐ

姑の虐待から

市内青雲臺五十二番地山西八重子(二三)＝假名＝さんは二十九日正午頃自宅に於いて猫イラズを多量に嚥下し自殺を企てたが間もなく家人に發見され大連醫院に擔ぎ込まれて應急處置を受けたが、役内にも同病院皮膚科には醫師としてその夫が勤務して居るので世間態をおそれ重態のまゝ三好病院に移し引き續き加療中であるが目下重態であると、大連署の取調べによると自宅には主人の兩親があり姑よりは日頃から虐待を受けて居たのでそれに堪へかねて此の擧に出たものであることがわかつた

移動見本市船 けふ大連入港

商人の乘船を歡迎

既報の如くポーランド輸出協會主催の汽船ダルダス號による海上移動見本市は目新しい方法として時節柄注目されてゐるが、いよ／＼同船は一日未明入港することになり、在哈ポーランド領事ザレスキー氏は三十日大連商議を訪れ、在連邦滿商の來船斡旋方を依頼して來たので、同商議では直に市中約二百名の商人にその旨通達した、當日は一般商人の觀覽も自由で、當日の見本品は左の如くである

ポップの實、食糧品(肉の加工品)織物(毛もの、羊毛もの)毛布、雜品、毛糸(梳いたもの)鹽化アムモニア、爆發可燃性材料、ボーリング用パイプ、水道管、特殊パイプライン(配管)針金用ロールドチテイー、商業用ステイール、鐵板、亞鉛、亞鉛引鐵板、琺瑯引鐵器、鐵製衞生設備類、衞生器具、紡織機、家具類、茶箱、紙

全滿軟式野球

大連豫選會近づく

本社後援、玉澤運動具店主催の全滿ラッキーボール軟式野球大會大連豫選會は愈々五日より擧行するが、參加申込受付は二日午後四時を以て締切るに付希望者は左記規定に基づき至急申込まれたしと

▼出場資格 實滿兩軍選手以外の選手を以て組織する銀行會社官衙及びクラブチームとす
▼申込締切期日 五月二日午後四時まで
▼申込方法 監督選手名並びに連絡個所を明記し會費二圓を添へ申込みのこと
▼申込場所 連鎖街玉澤運動具店(電話二一二三七番)
▼主將會議 五月三日午後六時より連鎖ホールで
▼使用球 ラッキー・ボール
▼使用球場 主將會議當日發表

柔道家五氏 武德會へ

關東局柔道教師伊藤、石川、三浦三間、今里の各五段は京都武德會の春季大會出場のため三十日出帆熱河丸で出發した

電々倶樂部 役員選任

電々會社では社員相互間の親睦修養、社風の作興に資するため、さきに重役及び社員を以て電々倶樂部を組織し、既に倶樂部規定も制定したが、倶樂部活動の樞軸をなす役員を今般左の如く決定、近く活動を開始することゝなつた

▽顧問―前田、中田、西田各部長、西山、八木、落合監査役、藤澤囑託將校▽評議員―本社各課長▽幹事長―井上總務部長▽幹事―瀬田人事、建部業務、園田庶務、和田主計各課長

木村洋行の倉庫を破る

二十九日拂曉市内西通三五番地木村洋行こと小倉久一方倉庫の表錠を破壞して何者か倉庫二階に侵入在庫品の寫眞機レンズ一個時價百五十圓及び小型金庫を押開け現金十七圓を窃取、金庫は臨路場へ放棄して逃走した事件あり二十九日朝九時に至りてこれを發見、直ちにこの旨犯人搜査方を屆出た、尚金庫に犯人の指紋が殘つて居り之を手がかりとして目下嚴探中である

建國記念の大運動會

準備を急ぐ

【奉天電話】建國精神の徹底と一般國民の體育向上を期して毎年全國一齊に行はれる建國記念大運動會は既に三回を重ね年々隆盛を見てゐるが、本年の第四回記念大運動會は來る五月五日の端午節を期して擧行されることに決定したので滿洲國體育聯盟では當日のプラン作成につき目下準備中であると

手提鞄の御難

二十九日午後三時頃天津日本租界明石街當時市内西公園町伊豫組方常盤コフデさんが市内浪速町三ノ一〇八船塚商店でスリッパを買ひ求め中何者かに青色手製ハンドバッグ一個、鮮銀券十圓札七枚入りの財布在中を窃取された目下犯人探査中

指導官の縣葬

【チチハル三十日發國通】去る二十五日開通にて不幸敵彈に斃れ護國の鬼と化した開通縣參務指導官那須、松田兩氏以下八名の遺骸は開通縣に安置されて一日縣葬に附される事になつた

本社見學(四月三十日)▲大連女子商業學校生徒二百名(敎諭四名引率)▲奉天公學校生徒六十七名(加藤敎員外二名引率)▲帝國敎育會濱江省北滿特別區分會視察團一行十六名

後藤映範出所

病軀を抱へ謹愼 すぐ九大病院へ

【東京二十九日發國通】假出所の恩典に浴した五・一五事件の陸軍側被告元士官候補生後藤映範氏は健康勝れず憔悴した蒼白の面持で出迎へのため上京した實兄の九州帝大醫學部副手隆範氏に伴はれ、二十九日午前十時三十分東京驛發福岡に向つたが、同人は一切語るを避け、實兄隆範氏が代つて左の如く語つた

弟は私にも何も述べません、今日は天長節ですから、明治神宮にも參拜し、犬養閣下の墓にも詣でなければならないのですが謹愼又病氣の身ですから一切を省いて、これから直ぐ私の勤める九大病院につれて行き、診療の結果治療方法を決めます、田舍に歸つて清淨の空氣に觸れ健康體になつた上で本人も將來に對處するでせう、容體は診察した上でなければ判りません、以前より餘程やせました

埋骨報國運輸

宣誓式行はる

國際運輸會社今年度新採用社員中大學、專門學校卒業者二十七名の講習もこの程終了し、近く奧地その他の部署に配置されるが、これに先だち滿洲埋骨報國運輸の宣誓及び武運長久祈願のため三十日早曉大連神社において築島專務以下各重役課長及び松本社員會幹事長等多數參列の下に嚴肅なる修祓參願の儀を行つた、式後新社員は直に旅順聖跡戰蹟の爲同地に赴いた

お馴染のたこま しあとる丸廢船に

代船は現在臺灣航路就航の船か

日滿連絡船として活躍してゐるOSKのたこま丸(五七七二噸)及びしあとる丸は近く廢船されることに決定、しかして今回實施の船舶助成法により同社では右兩船と鳴戸丸(二〇四八噸)との廢止による代船として六千三百噸のディゼル貨物船二隻を建造することになつた、右新造貨物船の配給航路は目下同社において嚴秘としてゐるが、大體歐洲航路に向けられるものと見られるがたこま丸、しあとる丸廢船後の日滿航路への配給船については現在臺灣航路に運航してゐる旅客船を配すとの案もあり、快速船率も目下着々研究されてゐるので、同社のこれに對する處置は注目される(寫眞はしあとる丸)

國際的箱師?

日滿連絡船に跳梁

熱河に、うらるに、盜難しきり 水上署つひに憤起

旅行シーズンの折から最近日滿連絡船内に箱師が暗躍し、旅行者に非常な恐怖を與へてゐる――三十日出帆の熱河丸が去る二十八日入港の際、二等乘客の大塚忠夫君(二)が所持のトランクを手荷物扱ひとして委託したところ、上陸後待合所

玄關口の手荷物受渡所に受取りに行くと、右のトランクは行方不明となつて紛失してゐた 同人は新京の大同學院に入學のため來滿したもので、トランク中には東京帝大の卒業證書、高文行政科合格證書等のほか戸籍謄本並に井上、津田兩中將宛ての紹介狀等が在中して居り同君はすつかり悲觀してゐる

水上署で取調べの結果、右トランクは船中で何者かに窃取されたものと見られるが、去る十五日にも同樣の手口によりうらる丸で歸連の滿電主計課武藤勇氏(三六)が船中においた赤革トランク一個を窃取されたことがあり最近かゝる船内における盜難が頻々として起り、既に本月に入り數件に達してゐる これは日滿連絡船に乘り込んで日滿を股にかけての國際箱師の仕業と睨まれ、水上署司法係では犯人逮捕に躍起となつてゐるが、大阪商船でもこの

船中の盜難頻發に鑑み從來乘客は上陸の際トランク類をドア外廊下に並べて置くが、その際窃取され易い危險があるので、この點につき善後處置方を各船に對し嚴重通牒を發した

收容中の強盜犯人 領警監獄を脱走す

足に怪我して就縛

【奉天電話】二十九日午後七時半頃奉天領事館警察監獄に收容中の強盜前科一犯元大工職福岡縣生れ中村博(三)は便器取換への際監視の眼を放した瞬間、ひらりと便所から飛出し表の電信柱にかけ上つて煉瓦塀に移り、何なく夜の闇の中に逃走してしまつた、これを看守が知つた時は既に影さへなく、領警では直に奉天署と連絡をとつて非常召集を行ひ、極秘にして三十日午前三時まで搜査を續けたが逮捕に至らず、三十日署員總動員で搜査中、同午後三時一分頃富士町派出所勤務の藤丸巡査が紅葉町附近で犯人中村を發見何なく逮捕した

中村は昨年七月十五日奉天平安通質業商會に忍び入り家人を脅迫して金品を強奪、同じく二十日領警署員に西塔に於て逮捕されたもので、去る二十七日豫審も終結し近く旅順に送られることになつてゐた、彼は逃走と同時に金齒を入質して金に替へ、皇姑屯方面に向つたが高さ一丈もある塀を飛下りたので、左足を挫き歩行が自由でなく、その上その時には既に非常線が張られてあるためその儘洋車に乘り平安通に向ひ、同十四番地空家に一泊し、三十日朝撫順に向はんとしたが足の自由が利かぬため斷念して中市を徘徊してゐたのを逮捕されたもので、逮捕の際は逃走の時と同じ服裝をしてゐた

すぐ引ッ掛る日本ムスメ

退去命令のエロ音樂教師 歸國の途上ほざく

【新京電話】音樂教授に名を藉つて良家の子女を誘惑し、風紀を紊す廉で埼玉縣大宮署より退去命令を喰つた波蘭生れエス・イワリシエフ(三)は三十日午後二時着列車にて奉天署員尾行の下に新京着 同人は一九一二年より一九二〇年まで北鐵郵便列車に乘込んで居つたもので大正十二年九月渡日哈爾濱で音樂教師をして儲けた三千圓を懷ろに東京神田に居を構へ音樂教授と稱して各種學校を廻りエロ行爲を發揮して居つたもので、同人は取調べの係官に對し「私の方ばかりが惡いのではありません、どうもお國の娘さんは妙に吾々の甘い言葉に引つ掛り易いですねえ」といとも得意げに語つて居つたが、同夜十一時發京濱線にて哈爾濱に向つた

親鸞聖人（197）

女人篇　吉川英治作　山村耕花畫

敦信沙彌（六）

平家の曲の大部を殘らず彈くとすれば、夜の明けるまで語つても、とても語りきれる長さではない。蜂阿彌はその大部なもの〻要所だけに絡つて、巧に、平家一門の華やかな一時代と數多の儚い物語とを綴つて、やがて屋島から壇の浦の末路へまで語りつゞけてきた。

二位殿は日頃より
思ひ設け給へる事なれば
鈍色の二つ衣うち被ぎ
練の袴のそば高くとり
神璽を脇に挾ばさみ
寶劍を腰にさし
主上をいだき參らせて

聞き入つてゐる人々はいつか眼に涙をいつぱい持つてゐた。蒼い海づらに逆まく渦潮のあひだに漂ふ弓だの矢だの檜扇だの緋の袴だののがいたましく瞼に映つてくるのであつた、そして驕り榮へた一族門葉の人々の末路を悲しいとも哀れとも思つたが、涙はその人々にこぼしてゐるのではない、等しく同じ運命の下におかれてゐる人間といふもの〻自分に對して無常を觀じ、惻々と、おのれの明日が考へられてくるのであつた。

われ女なりとも
敵の手にはかゝるまじ
主上の御供に參るなり
御志おもひ玉はん人々は
急ぎつゞきたまへやと
舷へぞ歩みいでられける

箭矢と、撥子の音、聞くもの〻魂をさながらに身ぶるひさせた。大絃は嘈々として急雨のやうに、小絃は切々として私語のごとしといふ形容の儘だつた。そして、四ツの絃が突然斷れたかと思はれるやうに撥子が止まつたと思ふと、曲は終つてゐたのである。蜂阿彌はまるで雨を浴びたやうに濡れた顏になつてゐた、撥子を鳩尾に當てた儘、大きな息を全身でついてゐる。

「あゝ」

誰とはなく皆が云つた。われに回つた顏なのである。口々に、蜂阿彌の技を稱めたゝへた、然し、蜂阿彌はにんやりともしなかつた。

「拙い曲を、永々とおきゝ下さいましてありがたう存じまする、それでは、退らせていたゞきます」

早速、琵琶をかゝへて、席をすべつてゆく、いかにも恬淡な容子がいつさう人々にゆかしく思はれた。

彼が去つて人々が雜談に入りかけたので、範宴はそつと席をぬけて庭へ出てゐた。庭は境がわからないほど廣かつた、花明りの下に彼はまだ恍惚と立つてゐた、背に樹の幹が觸れたのでそのまゝ體を凭せかけてゐた。ちら〳〵と眸の前へ白いものが遮つて降る。手を出してもつかまらない幻のやうな氣がするのである。心のうちにもそれに似た幻影が離れなかつた、媚の笑である、唇である、黒髮である、どうしても打ち消すことができなかつた、熱病のやうに何か大きな聲でものを叫び走りたいやうな衝動が凝ともの靜かに立つてゐる彼の内部を烈しく驅けまはつてゐるのだつた。

「是空、是空」

うめくやうに云つた聲はすぐ齒で噛み締つてゐた。拳を二つの胸にくみあはせて苦しげに園へ園へ歩みだしてゐる。たつた今、無常觀の大部な話を聞いたばかりの耳は彼自身でも何うにもならない若い血で火のやうに熱くなつてゐた。

「あつ……。粗忽をいたしました、誰方樣か、ごめん下さいまし」

先で早くも避けたが、肩の端をぶつけてしまつた。それは、盲人の蜂阿彌の聲であつた。

エンゲイ

各地一流館　再生設備を完備　——WE二館RCA一館

外國映畫はもとより日本映畫においても發聲錄音が本格的となつて來るにつれて映畫常設館の再生設備も完全なものを必要とするやうになり、滿洲各地においても今や時代の要求として各館幹部間に眞劍に研究されてゐるが、近く從來の再生設備をとりかへるものに次の三館がある

大連中央映畫館（トービスをRCAに）奉天新富座（ニプトンをウエスタンに）新京キネマ（同上）

なほ中央館は五月十五日頃よりRCA披露興行を行ひ、新富座は十日前後にウエスタンの披露を行ふ豫定で、新京キネマは在庫品なきため茲二ヶ月以内に取つけを行ふ豫定である

私語線

滿洲映畫界の注目の的となつてゐる映樂館問題も何うやら具體的に纒まりかけたらしく▲二十九日夜新幹部と從業員との顏つなぎがブラジル・カフエーで行はれた、營業狀態がきまつたことはケツコウなこと▲一息ふんばつた興行がしてほしい、土曜日曜天長節の三日續きカキ入れ時を二十錢でタクタクなんて凡そモウケルのがきらひな人のする事だから……▲この三日間各館共に超滿員、中で一番成績を舉げたのが日活館（「未完成」と「ながれ」で一圓の一圓二十錢）この週八千圓を突破の勢ひ▲常盤座の伍東里見又よく入れ、出し物をかへて來週も續ける豫定らしい

南國の情熱（二）

シャム舞踊團解說

構成と舞臺

暹羅舞踊劇に對しては誰でもエクゾチックな興味を覺えるであらう、それ程いろんな點において變つて居る。この本格的舞臺の構造としては三側面とも觀覧席になつて舞の背後のみがオーケストラ樂座に當てられることが常道である。最も

新式の劇場

例へば宮廷の劇場（テアトル・ローヤル）は歐米式になり歐米の小劇場と類似の構造である、そこで劇そのものはと言ふと之にも幾種類かの區別があつて嚴密な說明は專門家に任せるとして大體を記さう。これを大別して「コーン」「ラコーン」「リケイ」の三ツとする、その一の所謂「ラーコン」と呼ぶものは舞踊を主要の演技とするオペレッタ風のものである。

此等演劇の緣起由來は大變古いものでその一部は印度方面から移入されたものではないかと云はれて居る。劇の筋は頗る複雜多岐を極めたものであつて、大抵はブラーマン神話を基礎とする。

宗教的傳說

の脚色となるものである、この佛教神話でない場合は古代暹羅の戰國時代を詩化して王樣と英雄豪傑との偉功を物語りに仕組んだ筋が多い、何れにしても其特徵は著るしくアレゴリカル寓意的なところにある。

	一		
松竹ニュース	一	1.45	6.05
晴れる木曾路	一	1.55	6.15
ふたりしづか	11.00	3.20	7.40
ますらを	12.30	4.50	9.10

	第一回	第二回	第三回
籌れ	0.00	3.16	6.43
が	0.16	3.32	7.00
寫成	1.30	4.47	8.18
未完成	1.46	5.03	8.35
料金	一圓	一圓二十錢	

出帆 前十時	五月一日	三日	四日	五日	七日	八日	九日	十一日	十二日	十三日	十四日	十五日	十六日	十八日	十九日	二十日	廿一日	廿二日	廿三日	廿四日	廿五日	廿六日	廿七日	廿九日	三十日	卅一日

鴨綠江本年の出材 百萬石程度か
增水で上旬には着筏

【安東】鴨綠江水量減少で流筏不可能に陷り安義木材界では資材難のため業態甚だしく憂慮されてゐたが、二十五、六兩日の降雨に漸く增水を見、五月上旬には着筏を見る事と豫想されてゐる、今鴨綠江材の出廻り豫想を見ると長白、臨江、輯安の三縣における一般日滿民間業者の分が

紅白建築用材	一三〇、〇〇〇石
パルプ用白丸太	一三〇、〇〇〇石
落葉建築材	一〇〇、〇〇〇石
其他雜木	一三〇、〇〇〇石
計	四九〇、〇〇〇石

程度と見られ、一方採木公司の分は長白が紅角、紅丸、白角、落葉津材、電柱、杭木、その他を合して二十五萬石、臨江縣の分が同じく十七萬石前後と見られて本年全鴨綠江材は合計百萬石を僅かに超える程度と見られて居る、その內譯を見ると

紅白原木	三十二萬石
パルプ用材	三十七萬石
落葉津材	十六萬石
一般雜木	十五萬石

で、之を例年に比べると採木公司は大體增減なきも民間業者の分は昨年の九十萬石に比して約三十萬石の減少を見て居る事になり、全鴨綠江出材量から見ると約三割減といふ事になる

バナナ出廻で 更に四隻配船

大阪商船五月の計畫……坪千坪の豫定であると

臺灣バナナの本格的出廻り期を控へ大阪商船は大連、臺灣間の定期船大華丸、中華丸の他例年の如く高知丸、八雲丸、西山丸、第二東洋丸

採集者減り 甘草減收著し
內地に代用品現はれ
值段は割合に上向かず

滿洲特產の一たる甘草は二、三年來、減收の一途を辿り本年の產額は昨年に比し約四十萬斤の減收卽ち二百萬斤程度と見られてゐるがこれを七年度總額に比すれば三百萬斤の減收である、減收の原因は產地たる熱河、內蒙古方面の滿人中に從來の甘草採集を廢業し、收入多き土木事業に向ふ者續出したためである、一方甘草を最も多量に購入してゐる內地醬油製造業者方面においては近來、甘草に代はるべき或る種の味附材料が用ひられ需要の減退を見てゐるから、品不足を來すことはあるまいと豫想されてゐる、現在の相場は、上物百斤三十圓、下等品百斤十二、三圓見當で昨春同期より一、二圓方高値を示現してゐるが、九月以降の需要最盛期までは現在の値を維持して行くものと見られてゐる

輸聯仕入總額は 約三百五十萬圓
保留金と各組合仕入金を當て
倉庫も九月迄に竣成か

滿洲輸聯の企圖する仕入本部を聯合會內に設置する件、並にこれに伴ふ全滿各組合の仕入の統制、東京、大阪、名古屋三出張所との連繫による仕入の合理的强化等は既報の如くであるが、同問題に關し聯合會では二十七日第一回聯合會理事會を開き討議するとゝもに二十八、九兩日全滿組合理事協議會を開催した結果、滿場一致可決三十日更に各組合間との仕入に關する細部的協議を遂げることになつた、この結果輸聯ではいよく本格的に仕入方面に積極的に進出するが、この全滿組合仕入の總元締となるべき仕入部の仕入運用資金としては大體滿鐵側の諒解を受け保留金二十萬圓を當てる一方、各組合の仕入資金を運用することに決定した、而して本年度仕入總額は大體三百五十萬圓程度と見られてゐる、なほ共同倉庫の敷地として市內初瀬町進和商會倉庫構の隣場約八百坪が當てられ、近く滿鐵地方部の諒解を受ける運びになつてゐるが大體諒解可能と見られ輸聯としては五月頃より着工、九月末迄には竣工せしめる意向を有してゐる、而して右倉庫は二階建延

解氷後の松花江は 十五年振りの減水
輸送能力低減せん

松花江の開航とゝもにハルビンの經濟界は結氷期の十月までこの新らしいコースを中心として大きな動きを示すのが普通であるが、本年の松花江は先づその解氷が例年に比して十日程早くやつて來たのみならず毎年解氷と同時に增水する例を破つて本年は十五年振りの大減水と云ふ異變つゞきで各方面の話題となつてゐる

× ×

解氷以來の水量大減退に掲て加へて昨年夏の大洪水のため水路が移動して哈爾濱市附近の松花江の狀態に大きな變化が起つてゐる、假に現在の水量が續くものとすれば

一、八區入口および軍用埠頭前面は水深僅かに一尺五寸で船舶の出入は愚か積卸し作業すらも一切不可能となる

二、道裡の江岸も右と同樣の情況に陷入つてゐる

三、傅家甸の江岸方面は七道街下流のみが船舶の發着と積卸し作業に差支へない

四、三棵樹碼頭は岸の畢上から水面まで約十呎、水深約十五呎あるため荷役にだけは支障を來たさない

哈爾濱市附近の江の變化は右の通りであるが下流各地も同じく水淺のために哈爾濱から上下流向け、又は上下流各地から哈爾濱向けの一般貨物の輸送面に積卸し能率は極度に制限低下されてゐる、さきに開航と同時に下流通河に向けて處女就航を爲した永葉號が……ために途中行き迷ひ消息を……航業聯合局を驚かしたといふ件もある

× ×

解氷から二十日迄の水位の……昨年分と比較して見ると

	本年度	昨年度
四月八日解氷	一三八・一六	結
同 九日	一三八・一五	
同 十一日	一三八・一三	
同 十三日	一三七・九五	
同 十五日	一三七・九四	
同 十七日	一三七・八四	
同 十九日	一三七・八一	
同 二十日	一三七・九〇	

となる、卽ち昨年の解氷日……る水位との間に一・一八米……を示し二十日の如きは昨年……て二・一六米の水位低下で……

山東省の棉作 頗る良好
種子配布も百數十萬斤增す

【青島發】山東省における棉花の改良增產に關する對策は各方面に亘つて愼重に研究實行されつゝあるが、當局の毎年行ふ改良棉種子の無償配布も本年度は既に完了し昨年度と比較して全般に亘つて百數十萬斤の激增振りを示し成績は頗る良好である、殊に青島工商學會が昨年高密縣第五區寄莊に施設せる植棉試驗第一分場の成績が極めて良好であつたゝめ、本年度同地方の種子配布量も昨年度の一萬斤を同工商學會から八萬斤並に青島紡績同業會より一萬斤卽ち合計九萬斤に增加した

同工商學會では此の好成績に鑑みて昌邑、平度、安邱、濰縣等の各棉作地にも試驗場を設け栽培研究を行ふ一方農民に栽培方法の指導をなす等棉花作付を山東全省に亘つて普及せしむべく意氣込んでゐる、なほ同學會の調査により濰縣第七區葛莊附近及び蝦蟆屯地方は米棉作付に好適なる地質を有してゐる事が判り今次同地にて五十畝、三千斤の米棉作付試驗を行ふ事となり目下之が準備中である

かくの如く當省の棉花改良增產事業は愈々好調に惠まれ次第に本格的となつて來た

ロンドン銀塊 卅四片十六分一

【ロンドン二十九日發國通】ロンドン銀塊は二十八日の反落に續き二十九日も大幅續落を示し現物先物それぐ一片十六分の一安の三十四片十六分の一及び三十四片十六分の三に引下げた、右はアメリカ政府が銀政策につき愼重な態度を執つたためと多量の利喰ひの出

前週の銀買上 五萬オンス

米財務局……

【華府二十九日發國通】アメリカ財務省發表＝銀國有令に基き……中に買上げた銀塊は五萬オ……た前週中に造幣局に受入れ……新產銀は六萬八千オンスで……

奧地筋の賣に 大豆は軟調
粕、油、高粱も追隨

三十日後場大連特產市場は銀價保合ながら先物大豆には奧地筋一齊に賣放ちたるため外商の買物も利かず、四錢乃至六錢方下放れ、近物は五圓臺を割り各限安値に止め反落を演じ、現物また三錢安調に引け、豆粕、豆油は伴れ緩み高粱も大豆安を眺め軟調した

賞杯も地金屋へ
內地でも銀狂想曲

【東京特電三十日發】銀價が物凄く飛び上つた、米國政府の銀買上げ値が引上げられ一オンス七一・一一が七七・五七へ、これが世界の無電アンテナからアンテナへ傳はる、つい先頃まで一匁五錢七厘だつたのが二十五錢、三十錢と暴騰また暴騰、二十七日には三十四錢、歐洲大戰以來の最高レコードだ、正に銀狂想曲理に聰い連中ゴルフ、碁將棋麻雀等でせしめた銀カップや御到來ものゝ銀花瓶、煙草セット、銀盛花鉢、銀優勝盾、銀酒杯、銀盃等凡有銀製品を地金屋へ持込む、銀本位國の支那は遂に銀輸出禁止令を發布したが其の日の船で深夜の刻印ある支那一弗銀貨はざくくと何處からか積出され、日本の地金屋へ流れて來てる可哀想に深夜は優勝カップや銀盃と一緒に鑄潰され、再び海を渡りロンドンの仲買商へそして最後にアメリカ銀貨に納まるのだ、デパートの美術品市場では

こんな事を云つては妙ですが今はお買求めの時期よりお賣りになる時期でせうなと尻ッ尾を卷いてゐる

大阪滿蒙輸組 專任員を常置

【大阪特信】大阪滿蒙輸出組合は對滿發展の積極策として新年度四月から奉天、新京兩出張所の囑託員を改めて專任者となす外大連、哈爾濱にも新しく出張所を開設し、四ヶ所各二名宛の專任職員を常駐せしめることになり目下人選中であるが、陣容の完備次第組合員の輸出斡旋、運輸受渡の代辨など大々的に活動に移ることに二十六日總會で決定した

……の四隻を直行航路として配船することになつたが、五月中には定期航路と合せ右航海をもつて積取に當るはず、なほ同月中のバナナ輸入高は七八萬籠と見られる

紐育益々軟調

【ニューヨーク二十九日發】本日のニューヨーク銀塊市況……いて軟化し、ハンディハーマン……

下旬貿易は出超
一月以降累計は依然入超

【東京二十日發國通】大藏省……四月下旬內地及外地（朝鮮……）對外貿易の概算左の如し（單位千圓）

奧地筋賣に 大豆低落

後場市況（三十日）

錢鈔 小堅い

商品 人絹低落

市場電報

大連卸相場（三十日）

株式 新東續騰

滿洲日報
朝夕刊共十四頁
大連市東公園町三十一番地 發行所 株式會社 滿洲日報社

對支政策の根本原則確立

駐支公使館昇格決定

北支停戰協定は更改

有吉公使近く滿洲視察

【東京特電一日發】有吉駐支公使は去月二十三日歸朝以來對支國策に關し廣田外相、林陸相をはじめ外務省首腦部、板垣關東軍參謀副長等と重要意見を交換しつゝあつたが、その結果外務陸軍兩當局との打合せは豫想以上に順調に進み、政治的根本問題に關しては原則の確立を見るに至り、北支における各種懸案の解決の外、愈々公使館は昇格に決し、更に今後の根本問題として北支停戰協定の精神に則り之を政治協定に更改せしむる事となるべく、この問題に關してはなほ軍當局と折衝を必要とするが、問題の推移如何によつては公使は歸任の時期を早めて歸途滿洲並に北支を視察して現地との打合せを行ふこととなる模樣である、なほ公使は今後は專ら日支經濟提携に關し實業家方面と會見し日支經濟提携の實際問題につき意見を交換し新政策の具體化に努める筈であるが、公使歸任は五月下旬となるらしい（寫眞は有吉公使）

有吉公使 留任決定 二、三週間後歸任

【東京一日發國通】歸朝した有吉公使の進退は各方面の注目するところであるが、廣田外相は折角日支關係が好轉し來つた折柄現職に留まり盡力されたしと慰留した結果有吉公使も飜意するに至つたもの〻如く二、三週間の後には歸任する筈である、尤も同公使は來る七月を以て公使の任期滿了となるので後進に途を拓くため右任期滿了と同時に勇退するのではないかとも見られてゐる、なほ有吉公使はその後も屢々外務省に登廳、廣田外相並に外務首腦部と種々打合せを遂げてゐるが、公使は連日齒の治療にも通つてゐる

殷同氏外相と けふ會見

【東京一日發國通】三十日東洋觀光會議出席のため來朝した北寧鐵路局長殷同氏は一日午前十一時外務省に桑島東亞局長始め關係各局課長を訪問、來朝の挨拶を述べ正午外務省を辭去した、廣田外相との會商は外相が二日午後四時より東洋觀光會議出席の各國代表招待お茶の會を外務大臣官邸において開催することゝなつてゐるので、同日の席上初會見が行はれるが、更に觀光會議の終了を待つて廣田外相は親しく殷同氏と會見、日支問題に關し懇談を行ふ筈である

殷同氏入京 五月二日から東京に開催される東洋觀光會議に出席する北寧鐵路局長殷同氏は三十日午後三時二十五分東京驛着入京した（寫眞は東京驛着の左端殷同氏）

林陸相來下旬渡滿

南軍司令官との會見注目さる

【東京特電一日發】林陸相は陸相並に對滿事務局總裁の資格において本月下旬より約三週間の豫定で渡滿するが、その目的は第一に皇軍の軍狀視察並に慰問にあるはいふ迄もなく、從つて飛行機などにより邊陬の地も訪れる意向であるが同時に到るところにて日滿兩國關係要路と會見して對滿認識を深め現地の實情を正確に把握する一方、陸相自らも抱負を率直に披瀝して兩國の各部門における關係に一層の親善と緊密化を期する筈である、殊に二位一體制確立後における滿洲の產業開發、日滿經濟の統制融合に最大の努力を傾けてゐる南軍司令官との會見は陸相の最も期待するところで兩者間に腹藏なく重大な意見の交換を見るべく期待されてゐる

必要以上に 官民を刺戟するな

今後の御警衛方針に關して 湯淺宮相から各知事に警告

【東京一日發國通】湯淺宮相は來る六日全國府縣知事一同を華族會館に招待するが右招待の席上行ふ訓示に就ては曩に省內會議を開催、湯淺宮相の抱く意見を基礎に愼重協議した結果紋切型の訓示を排して宮內省の意向を闡明する方法を研究、訓示中に地方行幸啓の御警衛に就て左の如き一項を加へることになつた

曩に御來訪の滿洲國皇帝陛下御滯留中の內務及地方當局の御警衛方針につき地方縣市民に種々非難あり、右は今後の大演習地方の行幸啓の御警衛方針に前例とならば畏き邊りの御思召に悖るので必要以上に官民を極度に刺戟するやうな御警衛方針を嚴に戒めたい

なほ湯淺宮相が斯る意圖を明示するのは前例なく既に宮內省酒巻總務課長が一兩日前警保局長唐澤氏宛に今回の件を警告したと

ソ聯も大海軍計畫

バルチック艦隊再建に着手す ドイツに對抗して

【ロンドン一日發國通】ドイツの北海艦隊建造計畫は全歐洲に爆彈的衝動を與へてゐるが就中これが直接脅威を感ずるソ聯はこれに對應して海軍計畫を樹て愈々バルチツク艦隊再建に乘出す準備を進めてゐると解せられる、卽ちデーリーエキスプレスのワルソー電報によればソ聯陸海軍人民委員長ヴオロシロフ氏は三十日夜ソ聯海軍首腦部をモスクワに招集し急速なる大海軍再建計畫を審議し右計畫を二日以內にスターリン氏に提出し決裁を仰いだ上直にクロンスタツト造船所において建造に着手することになつたソ聯の新造艦計畫內容は

一、潛水艦若干隻
一、弩級戰艦若干隻
一、航空母艦一隻

であるが向はヴオロシロフ氏は語る

獨逸が強力なる北海艦隊を建造するのはソ聯に直接危險を與へるものである吾人がこれが對策施設をなすのは絕對的必要に基くものである

佛空軍建直し

本年末までに完成

【パリ三十日發國通】佛政府は歐洲現在の急迫せる形勢に鑑み目下銳意空軍建直しの完成を急いでゐるが、右に關し政府當局は三十日左の如く言明した

擴張計畫は一九三三年末に立案された空軍完成の豫定であつたが、今回如之を變更して本年末までに完成する事となつた

空軍部隊編成

【パリ三十日發國通】フランス政府はドイツ再軍備の脅威に備へるため空軍部隊を漸次編成するに決定し、三十日航空技手、機關士、無電技師、機關士等の義勇兵を全國にわたり募集する旨公布した

英獨會談の前途悲觀

【ロンドン三十日發國通】英獨海軍會談は一應延期に決定したが、ドイツの潛水艦建造の報に英政府の態度は俄然硬化するに至り、果して五月下旬に英獨會談開始の運びに至るや否やも目下の所判然せず、假令右會談が實現したとしても英國としては佛伊其他關係各國と協議して全部の同意を得た上でなければ絕對にドイツの海軍再軍備要求を承認しないものと解され早くも前途に多大の難關を豫想さる

結局流產か

【ロンドン三十日發國通】英獨兩國政府間の海軍會議はヒツトラー總統の申出により五月中旬以後に開かれるに至つたが、獨政府の一方的行動により開かれても何らの成果を期待し得ないとの見解が漸次英國政局方面に擡頭するに至つた、最も當局では英政府から會議取止めを提案するやうな事はないと確言してゐるが、結局無期延期の形式で事實上流產に歸すものではないかと見られる

沈默を破るヒ總統

十五日第二次爆彈宣言か

【ベルリン三十日發國通】第四十六回の誕辰祝賀を迎へて以來久しく山莊に蟄居沈默を守つてゐたヒツトラー總統は五月一日國民勞働祭にあたりテムペルホーフ飛行場に現れ午後三時半より十五萬の勞働軍を前に一大獅子吼を試みることゝなつた、右演說においてヒツトラー總統は恐らく再軍備宣言の趣旨を重ねて強調、全國民の奮起を促すものと見られるが更に五月十五日前後を期し第二次爆彈宣言を發表、ナチス外交政策の指導方針を說き聯盟理事會の決議案を完膚なきまでに反駁する方針と解される、右宣言においては當然海軍復興政策にも言及、進んで尨大な製艦計畫の全貌を中外に闡明、英國政府との海軍會談に斷然先手を打つのではないかとも傳へられる、いづれにせよ英佛伊三國政府がストレーザ會議以來緊密な提携を策し理事會では意想外に強硬な決議案が全會一致で採擇されるにいたつたことはヒツトラー總統にとつては可なり痛手だつたらしくその結果再軍備宣言を契機として陸海空三軍は勿論その他凡有る分野において均等地位を確保しようとのヒツトラー總統の期待は畫餠に歸するにいたつた、ヒツトラー總統はこの誤算を埋め合せるため獨國の智囊を總動員して頻に秘策を凝してゐたが、尨大な海軍復興計畫は再軍備宣言以來の國際折衝で暴露したところを挽回するための指標に外ならぬとの觀測も有力であるヒツトラー總統が海軍復興を主として如何なる手段を持出すか今のところ全く聲明しないが海軍復興計畫で英國政府を脅威しつゝ新要求が容れられぬ限り英國政府との海軍會談は御免蒙るとの態度に出るのではないかと見られる

佛國務會議 佛蘇條約案討議

【パリ三十日發國通】フランス政府は三十日午前エリゼ宮にルブラン大統領司會の下に國務會議を開會、佛蘇相互援助條約案に關する交涉經過につきラヴアル外相より說明を聽取した、席上各閣僚より相當突込んだ質問あり、ラヴアル外相は重ねてポチヨムキン蘇聯大使と折衝することに決定した、閣議の結果條約案成文につき多少の困難が生じたものと解される、尙同日午後ラヴアル外相より相互援助條約案に關する佛閣議の結果を聽取したポチヨムキン大使は直に本國に請訓したがモスクワよりの回訓を待つて更にラヴアル外相と會見するものと觀られる

英國も國防擴充 財源を公債に待つ

【ロンドン三十日發國通】ドイツ政府が公然軍備に乘出した結果、英政府も陸、海、空三軍にわたり國防の整備擴充を計る必要に迫られるに至つたが、保守黨出身の有力議員側はこの際增稅を避け國防公債を募集して國防の安全を確保すべきことを示唆してゐると傳へられる

邦人排斥案握潰か

【サクラメント三十日發國通】日本人排斥の漁業法案は三十日カリフォルニア上院に附託される筈であつたが二十九日公聽會は更に一週間延期される事になつた、結局議會未了の握り潰しになるのではないかと見られる

軍部、實業界の國策意見を聽取

政民聯携委員が訪問

【東京一日發國通】三十日の政民聯携委員會は國策樹立のため軍部實業界の有力者と會見、その意見を聽取することゝなつたが、各方面の意見は次の如くである

陸軍側 陸相は應ずるが、軍務局長は事務官故事務的說明を行ひ得るも正式會見申込みには應じ難い、軍事參議官も軍の地位上會見を避けたい

海軍側 海相と政治家とか會つて政治問題につき意見を交換することは差支へない、また次官および軍務局長も構はないが軍事參議官との會見は考慮を要す軍令部關係は應じ難い

實業界 巨頭連は喜んで會見し實業界の要求する政策を陳述しこれが實行を要望してゐる

而して政民聯携委員は近く林陸相大角海相の陸海軍首腦部及び實業界の巨頭連と順次會見、意見を聽取すべく成行注目されてゐるが、軍部側は政黨が焦慮しても果して現下の非常時局を打開し得る國策を樹て得るや否やに關しては多くを期待し得ないとなしてゐるやうである

土岐陸軍政務次官の談

【東京一日發國通】政民聯携委員を代表して島田俊雄氏は土岐陸軍政務次官に對し政民聯携委員と軍部首腦者との會見につき斡旋を依賴した結果、土岐政務次官は二日午前九時陸軍省において島田氏と會見することゝなつたが、右につき土岐次官は左の如く語る

政民聯携委員は陸相、前陸相、元陸相、參謀次長、陸軍次官、軍務局長其他出來れば軍事參議官全部に會見したいといふ希望であるが、この會見目的は何れ國策について軍部の責任者と話して見たいと言はれるのであらうが自分としては會見を斡旋するには近く國策審議會が出來やうとしてゐる際でもあり唯軍部に取次ぐといふ譯には行かぬ、仍つて先づ島田氏に政民聯携の內容、右聯携と國策審議會との關係其他の疑點につき一應よく質す心算である、仍つて明日の會見では是等の點を訊した上、申込を取次ぐ心算だ

調査局官制其他につき報告 村上樞府翰長から各委員へ

【東京一日發國通】村上樞密院書記官長は調査局官制及び關係御諮詢案に關する審查會での二、三疑問點を政府に問ひ眞意を諒解したので一日本會議後樞府委員連に結果を報告、右によつて對政府折衝は略一段落を告げたので議案の性質上八日の定例本會議に上程、審查報告中に注意的希望條項を挿入して可決する筈

陸軍明年度豫算

概算五億圓を突破せん

【東京特電一日發】陸軍では愈々明年度豫算編成に着手するが先づ檢討されるのは資材整備費である

卽ち本年度までの資材整備費は國防充備費の組換に依り支辨されて來たが、右費目の明年度以降殘額は僅か二千七百萬圓に過ぎず而も國際情勢はこゝ兩三年間本年度額たる一億一、二千萬圓を絕對に必要としてゐる、斯くて資材整備費を大體見當をつけた今日は他の部門に移る手筈であるがその概算は左の如く觀測され五億圓を突破するであらう

一、標準豫算二億八千萬圓（內一般豫算約二億圓、航空防空兵力緊急充備費約六千八百萬圓、諸制度の改善費約六百萬圓、教育訓練の刷新費約三百萬圓、朝鮮師團の改編費約四百萬圓）
一、資材整備費約一億圓
一、滿洲事件費約一億四千萬圓
一、その他新規要求若干

けふの宣詔式

【新京電話】日滿不可分關係を明徵にし兩國國交の基礎愈々固きを加ふる意味から二日の詔書宣詔式は日滿國交史上に重要意義を印刻するものとして注目されてゐるが宣詔式當日參列の光榮に浴すべき代表（簡任官以上薦任處長を含む）政府各機關要人並に目下來京中の各省長、總務廳長、各軍管區司令官、興安省各警備司令官、江防艦隊司令官等武官は通常禮裝、文官はフロツク又はモーニングに威儀を正し、午前十一時十五分宮內府候見室に參集、次いで廣間便殿に參入、皇帝陛下には陸軍通常禮裝に蘭花、菊花の大綬章副章を佩用せられ、沈宮內府大臣、張侍從武官長、工藤侍衛官長を隨へさせられて出御、詔書を宣詔遊ばされ、これを鄭總理に親授遊ばされて歷史的意義深き式を閉ぢる筈である

陸軍參謀長會議第一日

【東京一日發國通】陸軍參謀長會議は一日午前八時三十分より參謀本部大會議室に開會板垣關東、大串朝鮮、桑木臺灣、酒井支那駐屯軍各參謀長及び留守師團參謀長を始め全國各師團參謀長、中央部より閑院參謀總長宮殿下をはじめ奉り杉山次長以下各部課長等列席宮殿下より非常時局に處する統帥部の覺悟につき訓示を賜はり次で杉山次長より統帥事項全般、由田總務部長より本年度豫算實施に伴ふ編制裝備の改革岡村第二部長より最近の國際狀勢に就てそれぞれ講演あり、正午休憩、午後一時再開鈴木第一、後宮第三、前田第四各部長よりそれぞれ講演あつて午後四時散會した、なほ二日も會議は續行されるが同日午前には一同參內天皇陛下に拜謁仰付けられる筈

日滿間の勞働移動 協議會で研究

【東京特電一日發】內務省社會局主催滿洲勞働移動協議會は一日對滿事務局關係各省當路、主要府縣當路等出席して午後一時半開催、日滿相互間の連絡をとつて職業紹介等に當ることになつたが、近く人を滿洲に派して實情調査をなす筈でその活動は期待されてゐる

外務辭令（東京一日發國通）

大使館一等書記官（新京） 佐藤庄四郎
任總領事、哈爾濱在勤を命ず
總領事（新京） 川村博
任大使館一等書記官、滿洲國在勤を命ず
領事（安東） 岡本一策
シアトル在勤を命ず
外務事務官 龜山一二
任大使館二等書記官、ソ聯在勤を命ず
領事（天津） 田中莊太郞
九江在勤を命ず
領事（上海） 川西豐藏
蘇州在勤を命ず
領事（長沙） 糟谷廉二
重慶在勤を命ず
領事（營口） 太田知庸
ケープタウン在勤を命ず
領事（蘇州） 川西省一
雲南在勤を命ず

滿鐵辭令（一日）

新京地方事務所 事務員 三浦一義
安東地方事務所地方係長 事務員 松尾四郎
瓦房店地方事務所地方係長 事務員 島瀨久一郎
安東地方事務所地方係長を命ず
地方部商工課產業係主任 事務員 坂用謙吉
經濟調査會第六部基礎調査班主任を命ず

吉林丸船客（二日大連入港豫定）

賀陽宮恒憲王殿下御附武官平野晋吉、同古澤季敏、滿鐵理事大淵三樹、滿洲國官吏羽田治三郞、同呂宜文、三井社員明際秋十郞、福井商店員竹下善一、同吉江深、同田中訓美、佐々木登、藤岡良輔、水澤矢吉、銀行團長菊本直次郞外一行十八名、原田宇一郞

人事

▲粟野俊一氏（滿洲炭礦常務理事）一日午後六時半あじあにて來連遼東ホテルへ
▲波多海藏氏（大每廣告部顧問）同上
▲鹿谷悅氏（實業家）同上
▲下田勝久氏（檢察官長）同午後八時發列車にて赴京
▲末綱詳氏（滿洲電業重役）同上
▲松田信吉氏（關東廳農業試驗場長）同上
▲滿鐵記者俱樂部北滿旅行團第一班四名 同上
▲大藤義夫氏（奉天輸入組合理事）午後四時五十分發列車で奉天へ
▲野中勇雄氏（鐵路總局連輸處貨物課陳列係主任）同上
▲岡部直三郞少將（陸大幹事）一日午前九時發あじあにて新京へ
▲實性確成氏（大連新聞社長）同
▲前川良三氏（同副社長）同上
▲八田嘉明氏（滿鐵副總裁）一日正午發はとにて北行
▲細海榮次郞氏（滿鐵用度事務所購買課長）同上奉天へ
▲羽田重吉氏（滿洲採金株式會社調查課長）同上新京へ
▲入江英一郞氏（奉天商店協會長）同上奉天へ
▲村田懋麿氏（本社々長）一日午後八時大連發新京へ
▲鈴木正雄氏（哈爾濱鐵路局工事課副課長）來る四日あじあにて赴任につき一日挨拶のため市內各方面歷訪
▲原正五郞氏（滿鐵大連工事々務所長）新任挨拶のため一日市內各方面歷訪
▲平田芳亮氏（大連神明高女校長）新任挨拶のため一日本社來訪
▲村井榮藏氏（旅順高等公學校長）同上
▲新里朝明氏（旅順高女校長）同
▲興安軍官學校生徒百五名見學團一日午後九時發列車にて歸校

[illegible]

五月政變說が久しく傳へられてゐる▲我國の政治史を顧みるに五六月頃の政變が頗る多い▲明治時代は別としても高橋內閣が政友會內訌で自潰したのは大正十一年の五月から六月▲清浦內閣が總選擧で護憲三派に敗れたのは同十三年の五月▲田中內閣が例の滿洲某重大事件とやらで倒れたのも昭和四年六月▲そして三年前の五・一五政變がある▲これは偶然の現象の樣にも見えるが決してさうではない▲開會議會を切拔けても其の跡始末をするところ政府が政權の力で無理押しをしたことが實は政權の致命傷となつたことを意味する▲現內閣もこれまで相當無理をして來てゐる▲內閣審議會を補強工作に利用する意圖が却て逆に命とりとならぬことを保し難い▲折柄宇垣總督がいよいよ上京する▲此の人に對する空氣が緩和したといふがそれも今まで陸軍自重してゐたのが同情を惹いたとある▲政權が策謀で動いたり同情で變つたりするやうなことでは全く感服しかねる▲ソ聯にバルチツク艦隊再建計畫がある▲日露戰爭三十周年記[illegible]

社說

南關東軍司令官の重要訓示

在滿邦人の體現を要す

滿洲國皇帝陛下には、御訪日を契機として日滿不可分關係の强調を民衆に諭示あらせらるゝ爲めに、二日詔勅を發せらるゝとの事であるが、一日には我關東軍司令官、同參謀長其他各部隊長及び總領事等を召されて午餐を賜はり、有難き御諚をも賜はつた。而して我南司令官は陛下の此思召を拜して、我在滿の文武官一同が一層勵精して日滿兩國の親善を一層强化すべき旨を訓示した。その要旨は、滿洲國皇帝は二日諭告を發せられて日滿倚存の更に必要なことを軍部有司に垂示される。それにつけても、在滿諸機關官民一同の……

……洲國人の無言の擁護と信頼とを堅持せん事極めて肝要なりとある。而して更に此事は今更改めて訓示すべきことでなく、前々から訓示した所であるが、此際感激深きによりて更に訓示するものだとの言もある。吾々は文武官といはず、一般在滿邦人と……いはず、全部擧つて此訓示の精神を玩味し、日常之れを體現するを心懸けねばならぬ。

◇

抑も我國が滿洲國の獨立を助けたのは、此の獨立が東洋和平の基礎となり、世界平和に貢獻すべきを信じたからである。此目的を遂行する爲めには兩國の極めて緊密な關係を確立持護することが必要である。而して滿洲國皇帝陛下が御親ら民衆に諭告を發し給ふを聞きては、吾々日本國民は感激措く能はず、此目的を遂行するにも甚だ遂行し甲斐のあることを覺えざるを得ない。

◇

滿洲國の健全なる發達を援助するには誠意以つて事に當り、苟しくも日本人たるの體面を損してはならぬ。例へば在滿の吾諸機構の文武官でも、日系滿洲國官吏でも、或は一般の在滿邦人でも苟しくも滿洲國人に恥かしいやうな心事や行動があつてはならぬ。それでは我天皇陛下の御思召に對しても相濟まぬ。此事は歷代の軍司令官からも屢々訓示された所であり、訓示されなくても自覺せる邦人は誰しも考へねばならぬことである。今度の南軍司令官の訓示も此意に外ならぬものと考へる。訓示中には、我等滿洲の地に在りて國策遂行の前線に立つ者は各々其の職責に伴ひ、滿洲國々礎の安定確立を助成し、以てよく滿……

哈爾哈廟事件　漸やく解決の曙光

十五日頃第一回交涉

【新京電話】去る一月二十四日興安北省哈爾哈廟附近における外蒙兵の不法越境に端を發した所謂哈爾哈廟事件の解決は、滿洲國對共和蒙古民國との間の外交々涉に移されてゐたが、蒙古側は交涉開催地及び滿洲國側委員の顏觸れ等について一々異議を唱へ、一時交涉は行惱みの狀態となつてゐた、然るにその後蒙古側は要求の一部を撤回し兩者の間に漸く妥協點が見出され、交涉地は滿洲里に協定成立、兩國交涉委員の大體決定を見るに至つたので愈々本交涉開催の運びとなり漸く解決の曙光を見せた、從つて交涉委員の第一回會合も近く開かれる筈であるが、蒙古側は何分交通不便の土地であり大體五月十五日頃と見られてゐるなほ交涉の範圍は總て第一回の會合で決定するが、何れにしても本問題がこゝ迄進展を見せたことは兩國今後の關係を親密にする上から成功とされてゐる

交涉の經過と代表顏ぶれ

滿洲國外交部發表

……

遞信機構の擴大

豫算二十四萬餘圓增　判任三十三名の增員

奏任俸給（理事官三人）二一、一六〇圓、判任俸給（屬十八人、技手三人、通譯生二人）二九、〇二五圓を合し人件費七萬一千餘圓を算し事務費殘額六萬六千餘圓の主なるものは

關東局の官業中遞信事業は電信電話を會社事業に移讓した以後において郵便施設を整備し、又貯金管理、電氣事業、航空及び航空無線局等を管掌し、相當大規模の施設であるために、これが經費も增加し十年度豫算では前年度に比し二十四萬四千餘圓を增し總支出三百二萬二千餘圓を計上してゐる、而して一方

遞信收入 として歲入に計上されてゐる額は三百三十九萬七千九百餘圓であるから、この事業のみに就て見れば三十七萬五千餘圓の收入增となる勘定である、尤もこの外に臨時部歲出に於て遞信官署局舍宿舍新營費十二萬六千餘圓を支出し、又所管の飛行場整備費九萬八千餘圓を支出してゐるから、これ等を控除すると、殘額は……

その機構 は遞信局長（奏任）の下に遞信事務官及び遞信技師各二人、遞信副事務官六人と航空官一人の高等官と遞信書記百六十七人、同書記補二百八人、遞信……

日伯經濟使節

紐育に到着す

【ニューヨーク三十日發國通】臨時平生釟三郎氏以下日伯經濟親善使節團一行は三十日正午當地に到着した（南部諸州の視察を終へた伊藤忠兵衞、竹之助、東洋紡績取締役……氏も同道）一行は五日間ニューヨークに滯在米國織業界の實情を視察した上五月四日ノーザン・ブリンス號でニューヨーク出發ブラジルに向ふはず

傭人の年齡

◇滿洲事變後内地は津々浦々に至るまで「働くなら滿洲だ」と宣傳されてゐるので、失業した三十五歲の私は、空き腕に牡丹餅とばかり僅の旅費を工面し老母や妻子を内地に置き單獨で渡滿した。

◇いざ來て見ると、使つて呉れる者はない、稀に求人者があつても年齡二十、二十五歲以下の者とあつて、吾々中年の者は顧みられない。

◇會社、商店が使傭人を求めるに年齡を制限するのは遺憾である……

驛の入場料

◇四月二十五日奉天へ修學旅行に出かける大連某校の兒童達を大連驛に見送に行つたのだが、入場料十錢とは少し高くはないか……

これぞ永遠に傳ふべき　非常時國民必讀の珠玉文字！

陸軍大臣　林銑十郎閣下序文
關東軍司令官　南　次郎閣下題字

日露戰役秘話逸話

附……ペンとカメラの戰跡巡禮

東洋永遠の平和を保持すべく敢然起つて皇國の興廢を決した正義の戰、日露征戰三十周年記念に際し、我社は嚮に戰場又は銃後にあつて赫々の勳をたてた將星、志士の回顧座談會を大連並に新京において開催し、その生きた戰史は、當時本紙上に連載、靜かに思ひを三十年前に致すを得て嘖々の好評を博したが、この生ける戰史こそは、まさに永遠に傳ふべき珠玉の文字であり、將又、現下非常時に於ける我同胞の健全なる精神作興に寄與すること大なるを信じて、玆に全く稿を新にし、單行本として發刊することになつた。本書は五月中旬を期し發賣の豫定であるが、希ひ況く同憂の士の一讀を得ば誠に本社の本懷とするところである。

定價一圓　郵稅八錢

菊版三百ページ　挿繪寫眞並に漫畫七十餘枚

滿洲日報社　昭和十年五月

帝國憲法解釋の見解

在鄉軍人會本部公表（3）

憲法研究の態度

一、帝國憲法は歐米流法理論を以てしては之を解釋すること不可能である

帝國憲法の解釋に方つては、憲法條文の前に置かれたる上諭は固より、憲法の制定發布に際しての御告文及勅語を併せ拜讀するの要がある。今其等に就て吾人の見解を述ぶれば次の通りである。

（イ）告文、勅語並上諭

（1）告文　皇祖皇宗の神靈に對し憲法の制定を告げ、憲章の履行を誓ひ給へるもの。

（2）憲法發布の勅語　臣民に對し大典の宣布を告げ、且其協力輔翼を信望し給へるもの。

（3）上諭　憲法を公布し給ふ……

全滿警務行政の統制具體化

警務會報の成績良好

東拓社債發行

一千萬圓認可

【東京一日發國通】拓務省では東拓から認可申請中の左記社債一千萬圓發行の件を一日認可した

一、總額　一千萬圓
一、利率　年四分五厘パー
一、期限　十二年（但し二年据置後前半期二十五萬圓以上償還）
一、引受　興銀外九行

逐年擴大 するが、特に最近在滿邦人の增加に伴ひその機能を充實する必要があるので、これが施設は一層飛躍的膨脹を見る情勢である

兩警察廳長の訪日感想

村上氏善行

本日廳報を添ふ

増水傾向の松花江 愈よ航行を開始
各船毎に人目を惹く大和撫子 下流への小型船賑ふ

【哈爾濱】懸念された松花江の減水も漸く停止し少量ながらも増水の傾向を示してゐるので、航業聯合局は吃水の淺い小型船を狩り集めて本格的に

下流 への航行を開始し、傅家甸埠頭は毎日下流行きの旅客や貨物で雜沓を極め開航期らしい殷賑さを示してゐる、各船とも略定期に發着し少數乍ら河豆の出廻りも開始された

移出貨物は主に食料品、食器、履物、沓下等の日常品が多く仕向け地は大部分三姓下流である

鐵道の開通を他所目に黑河向けの貨物の申込みが多いことも興味ある現象だ、旅客は出稼ぎの苦力が主であるが、下流方面狀況視察は支店開設等に向ふ滿人商人も可なり多い、之等の種々雜多な旅客に交つて一船毎に必ず二、三名の大和撫子が乘込み

人目 を惹いてゐる、下流方面の發展を見込んで仕替をする酌婦やカフエー、旅館などに働かふとするうら若い女性達が川船らしいのどかな船客の話題を賑はしてゐる

運航時間を制限 匪賊の蠢動に備へて

【吉林】松花江の減水は水運不能のみならず沿線治安維持上に重大な結果を齎すものとして俄然當局を緊張せしめて居る例年解氷後の沿線治安は中間を流れる松花江を唯一の塹壕として當局では萬一の場合松花江を楯に治安の完璧を期して居たが本年は唯一の塹壕たる松花江の減水が甚だしいため匪賊の行動は過去に倍して敏活となる虞があるので、之が對策を如何にすべきかゞ重大問題となつた、之がため取敢す松花江舟筏運航時間を制限して之等のみにても萬全の策を講ずべく左の如く航行時間の制限を佈告した

五、六、七、八、九の五ヶ月間は午前四時より午後七時迄四、十、十一の三ヶ月間は午前六時より午後六時迄

警察署長拉致 合流匪凌源を荒す

【凌源】三月末以來青龍凌源平泉三縣に亘り移動を續けて居た打虎山教導隊の一部は凌源匪首馬桒樂匪團と合流し、二百五十匪と優秀武器彈丸を以て此程凌源を距る西南七邦里の地點にある茶棚を占領し警察署を追拂ひ掠奪の上民家に放火する等暴威の限りを盡し、是に益々勢ひを得日々匪勢を增し四月二十五日朝に至り凌源を距る南方七邦里四官營子に現れ第三區警察署長李祝三氏及び同氏兄を拉致の上掠奪を擅にし

たださへ物資の缺乏の同地を全くドン底に落し同勢に乘じて同地東南方に走り各村落を片端しから荒し廻りいつ靜まるとも見當がつかず、一般民旅行途絶、商取引に少からず困難を來して居る

チチハル神社 十五日に大祭

【チチハル】チチハル神社の春季大祭は境内に綠風戰ぐ五月十五日をトして盛大に擧行されることゝなり、五千の氏子は歡喜に溢れて待望してゐるが

氏子總代會では晴れの大祭に先だち境内の地均しにつき氏子の勞力奉仕を待ちつゝあつたところ、駐屯各部隊が率先して申込み、既に及川部隊が二十八日の日曜日に二百名動員したのをはじめ加藤、長崎兩部隊も奉仕することになり、軍民一致して玉砂利光る參道の建設に大童となつてゐる

材木王國吉林に 大防腐工場を設立
東、北滿の木材に防腐劑を注入 來年六月に操業開始

【吉林】材木王國吉林に全滿一を誇る一大防腐工場を設立し東滿及び北滿一帶の木材に對する防腐劑の注入を一手に引受けてやらうと云ふ計畫は一昨年來在吉各關係當局の立案として種々具體案を研究中であつたが、過般安東に本社を有する滿鮮杭木株式會社に於て滿鐵當局と交渉の結果、同社吉林支店の經營として認可される事に決定したので同吉林支店では愈々來る六月頃工費六十萬圓を以て工場を哈達灣に新築する事に決定した操業開始は大體工場が來年五月頃完成の豫定になつて居るので先づ六月頃よりと觀られて居るが同工場の防腐劑注入能力は一日杭木三千本、冬期を除く一ヶ年で杭木六十萬本、電柱一萬三千本といふ實に現在全滿唯一を誇る滿鐵蘇家屯工場の年四十萬本を凌駕する事一倍半强となり、更に維持年限に至つては未注藥枕木の七年に比し蘇家屯工場の注藥枕木が十四ヶ年であるに對して同社の新注藥方法で優に二十ヶ年は使用に堪へ得る模樣である

なほ右滿鮮杭木會社の防腐工場設立に伴ふ滿鐵の鐵道總里程調査に依ると、滿鐵二、八〇〇キロ、舊北鐵三、三〇〇キロ、國鐵既設四、〇〇〇キロ、新設一五〇〇キロ、未設三、六〇〇キロ、その他一〇〇キロ、合計一五三〇〇キロに上り、之が所要枕木二千三百萬本一ヶ年の補給額二百九十萬本となり來年六月右哈達灣工場が操業を開始すれば一年の補給高二百九十萬本の内滿鐵蘇家屯工場の四十萬本を合して優に百萬本の防腐劑が注入される譯で

今後滿洲國及び滿鐵の受る利益は相當大きくなり、又本工場の設置に依つて吉林の前途は恰も鉛筆で圖面を書くやうに自由自在な進展振を示すべく早くも工業都市としての躍進前奏曲を奏でてゐる

吉林の名物 北山の娘々祭を全滿に放送紹介 廿九日より三日間

【吉林】來る五月二十九日より三日間に亘つて大々的に擧行する吉林名物北山の娘々祭を利用し、徹底的に宣傳工作を實施しやうと過般協和會を中心に在吉各機關を網羅して組織されたる北山祭委員會では期日の切迫と共に右三日間の宣傳に關する具體案の作成に躍起となつて目下各機關共獨特の宣傳方法を研究して居るが

協和會では此の吉林名物たる娘々祭りの實況を廣く内外に宣傳するため北山上に臨時スタジオを設置し、新京よりアナウンサーを招聘して吉林獨特の催しを放送する外、防空協會吉林支部と協力し北山に防空兵器の陳列をなし一般滿人に防空思想を普及する事に決定し、目下各關係當局と折衝中で

尚此の外にも現下困憊の極にある農村を更生せしめる卽ち産業開發の意味より農具は勿論農作物などの陳列をなし間接的に農民の經濟の圓滑を期せんと實業廳其の他各關係機關と專ら交渉を進めて居る

談天心
喜ぶべき悲劇
奉天專賣署副署長 小中高茂氏

◆…東京の知友が訪ねて來て「近ごろは何をやつてゐるか」ときくから「阿片だヨ」と答へるのだが、さうすると彼氏ニタニタ笑ひながら「それはボロいね」と來たものだ、何しろ私が「阿片」といつたものだからその密賣か何かをやつてえらい金持になつてでもゐると誤認してゐるらしい

◆…その證據にはその人急に改まつて「實は」と小聲になり「少し仕事がしたいんだがいくらか出資してくれないか」と眞顔になるのである、專賣署副署長はそんな金があつておたまり小法師がありますかッてンだ

◆…併し專賣署の事業も段々變つて來る、阿片ばかりならさうしたナンセンスも湧くか知らぬが、今では石油が加はり行末は鹽も煙草も燐寸も加はつて來るだらうから知友から出資を勸誘される惧れはなくなるに相違ない

◆…「君、近ごろは」と來たら「石油だヨ」と應ずるのみだ「阿片は」と追及されたら「マアね」と逃げる手がある、滿洲國專賣の主要部分を占める阿片を「マアね」で片づけるのは勿體ないが、併し事實專賣署の仕事から阿片が脫落するやうになつたら占めたものといふべきだらうではないか

◆…茲許當分そんなことは期待されない、何しろ阿片は百藥の長萬病の藥だ、凄い事の形容に「泣く子も默る」とあるが、阿片は實に泣く子も默らせる特効がある、嘘ではない、聞いた話だけれどもわアわア泣いて居る子の顔に親が阿片の煙を噴んでふうッと吹きかけるのだ、するとピッタリ泣きやんでしまふのださうである、それ程功驗いやちこなのである、少くもさう信じてゐるのだから仕方がない

◆…阿片を一どきに彼等から奪つてしまふことは出來まい、たゞ漸次的に減ずることは不可能ではないらしい、吸食證を交附する如きそれだ、交附するときに病狀により吸食量を限定し、その通り書き込んで置く、流用はもとよりこれを禁ずるといふ具合にしたら、量も減れば數も減つて來ると思はれるのである

◆…むろん國家財源に動搖が來るが、それは寧ろ喜ぶべき悲劇だ已むなくんば石油等々外の方で補ひをつけるまでのことであらう(奉天)

監視に怯ゆる ソ聯引揚從業員
手紙に現れた其後の彼等

【滿洲里】第二回ソ聯鐵路の引揚者から最近當地に來た手紙に書かれてあつた彼等の其の後の本國における消息

マッチ箱見た樣ながらくた貨車にゆられながら二日の後にイルクーツクに着いた、汽車がイルクーツクに着くと間もなく彼等は急造バラックに全部一緒につめ込まれ三日に亘り監禁同樣に監視され一歩も外に出さなかつた、一行の中在滿中ソ聯の國策の爲に働き日滿官憲に依り投獄せられたもの等二十餘名は特別待遇を受け早速モスクワに召集せられた、イルクーツクに着いてから四日目にはソ聯官憲がやつて來て一人々々バラックから出し嚴重なる取調を爲した、さうして比較的成績優秀なるものは特に選拔せられたやうな恰好となり各々任地に向つて發足した數は十數名であるが家族財産の帶同は一切許さず全く生別れの樣な氣持であつた、この樣な理由で本國に歸つたら早速各自に重要な職が與へられると思つて歸還した我等の希望は物の見事に裏切られ冷やかな假バラックの中に今あてどもない不安な氣持に慄えてゐる、滿洲國を出るときは英雄の凱旋でもする樣な大歡送裡に得々と引き揚げたが情けない現實に懷しかつた昨日の夢でも見て慰めてゐる僕等であります

引揚從業員に共産教育

【滿洲里】未だ一度も本國を見た事のないソ聯引揚從業員はポッカリ本國に行つても勝手が解らなく仕事が出來ぬ爲引揚地イルクーツクに於て從業員の共産教育を俄に開始してゐる

ソウエート映畫を見せたり等してソウエート學第一課から教へ込んでゐるが生れたときから赤い空氣をすつて成長したコムソモールとは違ひ、樂土滿洲國を知つてゐる彼等が何等の批判もせず解りましたと滿足するかどうか

日系官吏が神社の地均し

【吉林】省公署實業廳日系官吏の美擧＝二十七日の朝まだ暗き四時半頃、吉林神社境內に於てシャベルを攜つて地均しに餘念なき十名の麗しい姿が目に止まつた之は實業廳の日系官吏十名で、吉林神社の境内が建設未だ間もなき事とて地均しが出來てゐないので私かに相談して之を平地となすべくショベルを手に手に此の勞力奉仕に及んだ譯で各方面より其の美德を讚へられてゐる

患者奉仕の花卉競作 四平街醫院が

【四平街】四平街滿鐵醫院では昨年來患者慰安のため月一回死活動寫眞を公開し憂鬱な患者の心を引立たせ氣分の轉換策を講じて來たが、這回更に新しい試みとして患者奉仕花卉競作を行ふ事になつた

競作方法は現在の傳染病棟南側六百十六平方米の畑地を八區に分ち、これを各病室に割當擔任看護婦の手でダリヤ・カンナ・グラジオラス等の球根、草花を競作せしめ受持患者の鑑賞に供する企てで既に球根種子は内地より購入濟み整地施肥等の作業も終つて近く栽植の運びになつてゐる

尚同醫院では將來病室内より花見の出來る樣本春各病棟と病棟との間に杏苗數百本栽植する等鋭意患者のサービスに努めつゝある

モヒ密賣の取締りを要望
〝折角の療養所も水の泡〟と 遼中の縣民が運動

【奉天】遼中縣では年々悲慘なモヒ患者の死亡者を多數出すところから之を救濟すべく、從來縣內居住の土地所有者に對し一天地に付き年二十八錢の臨時特別地方税を課しこの年額三萬六千元を以て療養所を設けモヒ患者を收容治療に當つて來たが、多くの日數と費い經費とを費して漸く全快を見た患者も一歩療養所の門を出ると巧に張られてゐるモヒ密賣者の網にかゝり又元のモヒ患者になるものが多く、かくては療養所を設置したことも無意味であると最近縣民の間にモヒ密賣の嚴重取締方を要望する聲が高まりこの要望が容れられない時は療養所經費に當てゝゐる特別税の納付を意納する形勢を見せてゐると言はれ當局でもモヒ密賣者が多く鮮人である關係から愼重對策を考究してゐると

新綠映ゆる六月 〝開原デー〟
全市あげての團欒日

【開原】開原市民の年中行事たる〝開原デー〟は新綠映ゆる六月二日(第一日曜)新グラウンドに於いて擧行する事に二十六日の協議會で決定されたが一年一度の全市をあげての團欒日たる當日は各個所對抗競技に假裝行列に全市民をして感興と興奮の渦卷裡に開原デー感激調を奏でしむべく待望のうちに異常な關心をよんでゐる

團體往來 (三十日)

▲奉天驛主催旅大觀櫻團一三〇名二一列車にて歸奉
▲奉天市場主催旅大觀櫻團五二名二五列車にて同上
▲陸軍士官學校滿鮮旅行團三六八名 五一列車にて本溪湖より來奉
▲撫順東七條高小生一二〇名 九二列車にて來奉二六列車にて周水子へ
▲大連朝日小學生二一五名 二三列車にて來奉
▲宮崎縣都城商業生三八名 三六列車にて來奉

日歸り蒙古 (1)
果なき曠野の丘 三百年來の王府
コルラス前旗を訪ふ
特派員 加藤保敏發

蒙古は目醒めた、步幅を小きざみに追ひかけてくるあの足音が聞えないか?自分達は改めてジンギスカンを思ひ、蒙古の動きをゆつくり見直さう、馬上から娘子にタックルする精悍な蒙古人、そんぢよそこらの人の樣に「お金お金」とガツガツしない蒙古人、馬を下駄代りに曠野と高原を疾走する原始人、我々資本主義の洗禮を受けた者にとつて測り知れない彼等の「彼等のみが知る世界」である、だが今こそ蒙古人はその彼等のみの世界から脫却して立直らうとしてゐる、まさに思想的蒙古の嵐が彼等の世界に展開したのだ

◇ ◇

國都から北西に斜に延びた京大線、近代的な匂が二本の鐵路を傳はつて流れ込んで行く、そしてそのミシンの縫目の樣な中間驛「王府」に下車すると、八方無限の高原だ、目のとゞく限り流線型の起伏こそあれ涯なき曠野のひろがりである、高原の春はまだ、僅かに地肌がポッと熱つぽい位だ、一冬越したステップの殘骸、それに今南が春を吹き込んでゐる、既にこの地はコルラス前旗、通人に云はすと「日歸り蒙古」卽ち今をときめく蒙政部大臣齊王の所領旗だ、國都と華やかに呼び掛けられる新京も曾ては何を匿そうコルラスの一部分だ、伊達者新京よ「ざまあみろ」だ

◇

東から北にかけて鏡の樣にチカチカと松花江が吉林を橫切つた餘勢を馳つて博多帶の樣な縞目を見せ乍ら扶餘縣との境界をつくり南は農安、西は乾安、長嶺北は大賚の各縣と棍接してゐる、總面積約四二〇〇平方粁、今日の齊王に至るまで十二代約三百年の傳統を有してゐる、それがコルラス前旗のアウトラインだ、そしてコルラスの王府は北に松花江の流れをのぞみ、楡の老木の密林に圍まれ、春ならばたんぽぽとあやめの花毛氈に覆はれた眺望絕佳、要心堅固の一劃に嚴然と屯してゐる、汽車を乘り捨てゝ涯ない荒涼の原野をトボトボ突切りダラダラ上りの丘陵を越えるとその丘の懷に抱かれてゐる桃源の地こそ王府、齊家三百年の夢がのどかに結ばれて居つたのだ

◇

滿洲事變が導火線への點火となつて蒙古は目を醒ました、僅か兩三年の間に起きた目まぐるしい轉變は桃源境王府にも慌しい時世の動きを認識させた、その最初の試練は、皇軍に追はれた反軍李海青軍二萬が大河の決する勢ひで逃げた、逃げた馬蹄の續くかぎり、その雪崩のやうな餘勢で王府を一もみにしようとしたのだ、その時ジンギスカンの血は逆立ち「よし來い」旗長業錫札拉森の老の唇はキッと嚙みしめられ四百の手兵は位置に就いた「來い」ファイテングな炎は古びた鐵砲をとる蒙古の青年を決死の陣頭に立たしたのだだがこの壯な意氣の前に二萬の李軍は手も足も出せずそのまゝ北に逃げ去つたのだといふわけで「この王府の調度類は古い貴重なものが多いんですよ」快青年島村旗顧參事官は腕をこまねいた(寫眞は王府驛)

小說 儒林外史 (三)
原作 吳敬梓　翻譯 瀨沼三郎　挿畫 河野久

知縣は訴狀を受理すると、呼出狀を發した。捕手がそれを携へて嚴貢生の家に出向くと、嚴貢生は早くも高飛びした後であつた。そこで捕手は彼の弟の家に押かけた。弟は嚴大育と呼び、字を致和と言つた。兄の貢生は字を知中と言ひ、兩人は眞の兄弟であるが、各一家を構へ別居してゐた。弟の嚴致和は監生で相當の田地も所有し十萬餘りの現金も蓄藏してゐる富豪であつた。

嚴致和は捕手から兄の呼出狀を突きつけられ、右の事情を聞かされた。元來膽玉の小さい非常な臆病者であつたから、兄の不在を知ると捕手共を歡待し、酒や飯を振舞つた揚げ句、二千文の袖の下を使つて引揚げさせた。

捕手共が引揚げると、直ぐに妻の二人の兄達の處へ「相談したい事があるから」と使ひを遣つた。妻の實家の總領の兄は王德とて、府學廩膳生(擧人の試驗に及第するまで食費を支給される府の官費生)で、弟は王仁と謂ひ縣學廩膳生(同じく縣の官費生)で、二人とも實直な名望家であつた。

二人は義弟の請ひに應じて直ぐに來た。嚴致和は兄に絡まる今度の事件を告げ「今此處に呼出狀が來てゐるが、どう處分したらよからうか」と相談を持ちかけた。王仁は冷やかな笑ひを浮べ「あなたの兄上は平常、湯知縣とはとても親密に往來されてゐる樣に言はれてゐるのに、こんな事に驚いて逃げ隱れせなくもよかりさうなものでせうに……」と揶揄した。

「それは兎に角、兄の足はもうこの地から離れて了つてゐるのですで、捕手は私の處に來て喧しく兄を引渡せといふ。が、私とて家事を放擲して兄を探しにも出かけられませんし、また假令探し當てゝも兄は戻つて來ぬでせう」

と、嚴致和は吐息をついた。

「何處の家にも戶主があるのですから、この事は何もあなたが懸り合ふことはありますまい」と王仁は冷淡に言つた。

「いや、そうもゆかないのだ。役所の捕手共は義弟の裕福なのに目星をつけ、幾許でも絞らうといふ根膽なのだ。だから撥付けでもしやうものなら捕手共は却て執拗に引渡を迫るに相違ない。こうなつては釜の下の薪から抽出さねば事件の解決は出來ない。それで、人を通じて告訴人を宥め、一方關係者一同で訴狀の取消を申出ることに諒解を圖つたなら、大事に至らずに、事件を揉消すことが出來やう」と王德が語つた。

今度は王仁が膝を乘出して云つた。

「それなら人を介する要もないでせう。私共兄弟二人が手を分けて王小二と黃夢統を訪ねて申譯を述べ、豚は王小二に返却し、幾らかの治療代をやつて挫かれた脚の治療させ、黃の處へはその借用證文とかを探して返して遣ることにしたら、一日の中にすべての紛糾が消失しませう」

「仰せの通りに致せば非常に結構ですが、たゞ、あの嫂もなかなかの沒分曉漢で、あの甥達も惡戲者揃ひでとても言ふことなど聽き入れませんから、きつと豚も借用證文も引渡せと言うても引渡しを肯ぜぬでせう」

と嚴致和は失望した。

「いや、大丈夫です。若し、あの嫂や甥子達が執拗に引渡しを拒むなら、あなたが損を見た積りで幾兩かの金を出し、豚代を王に拂つてやり、また黃の方の證文の件は、私達が中に入つたもの同士の間で「あの證文は無効である」との證文を作成して彼に渡したなら二度と悶着が起る樣な事はなく、何にも彼もが底から洗ひ淸められて了ふでせう」

と、王德が智慧を借した。

嚴致和も成る程と合點し、卽座に話が纏り、その解決の手順打合せも出來た。結局、嚴致和は役所の捕手共の抱込みや、その他一切合財で十餘兩を散財させられ總ては表沙汰とならず葬り去られた。

滿鐵消組臨時分配班
二十七日、哈爾濱に開業
價格低廉で配給希望者多く
將來は機構擴大か

北鐵接收を契機として新に北滿に多數社員の轉出を見た滿洲國官吏消費組合並に滿鐵消費組合に、これら社員の配給機關として各支部を設置することになつたところ在哈日本商工協會、全滿各地商業團體等の猛烈な反對に逢ひ、官吏消費組合支部設置問題は

＝設立＝　當時の聲明等に基き取止めになつた模樣であるが、滿鐵消費組合では臨時分配班の名のもとに二十七日以降業務を開始してゐる、即ち滿鐵消費組合大連本部では過般の北鐵接收を契機として同方面に轉出した一千五百名の組合員の切實な要求により在哈滿鐵消費組合とは別個に配給機關を設置、差當り生活必需品として米、味噌、醬油、日用品、文房具、吳服類約二萬圓を輸送、二十七日から營業を開始したが、右配給機關としての臨時分配班の前記商品の販賣價格は大體において市中一般商品價格より三割方安く且つ現存の滿鐵消費組合委託販賣所よりなほ一割五分の低廉な價格である關係上、勢ひ市中商工業者にも相當の打擊を與へる譯であるが、一方在哈滿鐵社員中で現滿鐵社員消費組合員たるの權利を有するもの千二百名も組合定款たる「組合員は二種の組合に關係すべからず」との條項に基き、自然

＝價格＝　低廉な臨時分配班の配給を希望購入する傾向にあり、將來は必然的に二千七百名の組合員を包含することになるものとして本部でもこれら組合員に完全な配給をなすべく漸次分配班の機構を擴大する意向を有してゐる、なほ反消問題に關し木村組合總主事は語る

哈爾濱支部設置を中止するとかしないとか何も知らない、現に二十七日から臨時分配班は事業を開始してゐる、分配班を設置したのは組合としての組合員に對する義務だ、將來この分配班がどの程度大きくなるか解らぬ中小商工業者も色々云ひ分はあらうが組合としては地場仕入も出來るだけ考慮してをり、組合の實際の仕事振を見てもらへばそんなに反對を受くべき筈もないと思ふ

運賃の改正期迫り
哈爾濱油房は活況
邦商との商談も成立

【哈爾濱特電一日發】國鐵運賃のため操業不能となり三月二十八日以來全休せる哈爾濱油房は、その後該運賃の改正を唯一の救助手段として待機中であつたが、愈々五月三日頃改正運賃發表と決定したので俄然活氣を見せ操業準備に着手、釜に火を入れ邦商輸出側との引合を開始し、一日には早くも商談成立を見た模樣である

源は他の方面より見出すべきであると攻擊した、これに對し政府側では日本品の輸入制限については積極的に意思表示はしないが、棉花加工稅については外國輸入品に對しても內國同樣の課稅を課してゐるからその非難は當らないと一蹴してゐると

組合金融取引の
貸付日歩引下げ
奉天輸組五月から開始

【奉天電話】奉天輸入組合では大藤理事就任以來の從來の金融業務偏重を改め、組合本來の使命とする仕入業務の改善、組合金融取引の斡旋紹介に相當の業績を擧げ來つてゐるが、更にこの趣旨を徹底せしめ組合金融取引を勸誘奬勵すべく、來る五月一日より組合金融取引の融資に對しては普通貸付金日歩二錢二厘より四厘の引下を斷行し一錢八厘にて貸出を行ふこととなつた

組合長は重任
鞍山金組總會

鞍山金融組合第六回定時總會は二十七日午後二時天祐にて開催、先づ財產目錄、貸借對照表、事業報告書、剩餘金處分案を滿場一致可決の後第二案定款の改正も異議なく原案可決、次ぎに第三案組合長の改選に關しては滿場一致神田藤兵衞氏の組合長重任を可決した

米國銀市場は
不安狀態
墨國と妥協說

【ニューヨーク三十日發國通】三十日のニューヨーク銀塊市中公表相場は七十五仙四分の三と昨日に保合つたが銀塊市場は目下頗る不安定の情勢を示してゐる、財務長官モーケンタウ氏はメキシコ政府代表と會談し現下の銀問題につき協議し、その結果財務省はメキシコの通貨情勢が平靜となる迄銀買上計畫を一時休止することゝなり妥協が成立したといはれるも諸種の臆說を生みつゝあり、これにつき未だ公式の發表が無いので當業者は頗る警戒的態度をとつてゐる

日本綿製品を
排斥
米國メーン州知事

【ワシントン一日發國通】ニューイングランドの綿織物工業中心地メーン州知事ブラウン氏は先頃來盛んに日本綿製品輸入制限運動を續けて居るが、二十八日更に割當制の實施並に棉花加工稅撤廢即時實施を政府の棉花委員會に要請した、またこれにつき同知事は米國の綿織物工業の苦境を訴へメーン州の紡績工場運轉休止證

輸出苹果の
檢査施設費計上
關東局の勸業費增す

數は昨年に比し三八％方增加して居る、その原因たる日本品の輸入制限を何んとかして行はなければならぬ、さうしなければ米國國內の產業は衰退の一路を辿るのみならず延いては日米國交にも好ましからぬ關係を生ずるに至るであらうと述べ、更に棉花加工稅は極度に引下るか乃至は全廢すべし、これに代る財

農事、水產、鹽業各試驗場及び植物檢查所、輸出農產物檢查所並に林業費を含む關東局の勸業費は九年度に比し五萬六千餘圓を增加し三十八萬一千八百餘圓の豫算を計上してゐるが、右は內地輸出の苹果檢查を行ふため新に檢查所を開設するため當該經費を增加せるもので、屬一人、技手七人を增員するため俸給一萬四千餘圓を增し又檢查員十人、技術員一人、小使五人、農夫二人を增員し雇員傭人給一萬七千五百餘圓を增加してゐる

奏判任官俸給總額は七萬五百餘圓で技師三人、屬四人、技手二十四人、森林主事七人、又雇員は機關士、電信士、運轉士各一人、檢查員十人、事務員、山林監視各二人、技術員二十人で給與四萬六百餘圓、傭人は助手二人、鹽夫長、牧夫各四人、觀測夫三人、給仕、馬夫各一人、小使、巡視各九人、農夫十人、遣

林夫八人で給與二萬四千三百餘圓、外に囑託慰勞金を合し人件費合計十三萬六千餘圓で事務費及び事業費は二十四萬五千八百餘圓であるが、事業諸費は十七萬四千餘圓で一般農事五萬二千八百餘圓、種畜一萬七千餘圓、

大連油房生產高
四月下旬は一割强減少

四月下旬中大連市操業油房は十一軒乃至十三軒、これが生產高合計は三十三萬三千枚で、前旬に比し四萬二千枚（一一％）の減退となり總製造能力よりみれば二〇％の操業率であつた

內地卵の輸入
年額十二萬箱に達す
相場は六圓四十錢程度

蠶業三千百餘圓（以上農事）漁撈三萬七千五百餘圓、養殖八千六百餘圓、製造二千八百餘圓、海洋調查三千三百餘圓（以上水產試驗）鹽業試驗一萬七千三百餘圓、檢查所千八百餘圓、林業二萬九千餘圓（內造林一萬六千餘圓）となつてゐる、要するに勸業施設

支那鷄卵は此の二、三年前まで餓安により國內の需要振はず其の大半は各地に輸出され滿洲でも瓦房店、普蘭店、城店嗎邊り特に見られ其當時百個に付五十錢の利益を擧げ好成績を現出したが、最近銀高により支那國內で消費される樣になり全くその跡を絕ち內地物の進出を促すに至つた入荷時期は十月より四月迄で年十二萬箱の輸入である、これが輸送は冬期零下十五度になると罅が入り、夏期は腐敗し易いため取扱上非常に不便で相場の動き甚だしいものがある昨年十月の出廻當初は一箱（石油函）九圓七十錢で逐次下押し一日は鹿兒島物六圓五十錢其の外六圓四十錢どころを唱へて小浮動を呈した

これは生產能力向上による價格安と廣告宣傳による小賣商側面擁護の效果であるといはれてゐる、又近年婦人の洋裝洋髮流行と共に永年愛用されてゐた日本古來の油、白粉は漸次廢れ反對に從來一部上流階級のみの使用に限られてゐた舶來品の賣れ行きが著しく增加し、特に洋髮用髮油、粉白粉、コンパクト、香水等は昨年に比し三割以上の增加で、就中フランス、イギリスの製品が歡迎されてゐるが、總賣上高にて日本製品の約二割に過ぎないと

化粧品界活況
賣行は三割增加

化粧品界は需要最盛期を迎へたので宣傳に販賣に本格的活動中であるが、今の處例年に比し三割見當の賣行增加を豫想されてゐる、商品の大部分は有名商店の製品によつて占められてゐる傾向があるが

北滿廣軌沿線
中旬在貨

【哈爾濱】北滿廣軌沿線における四月中旬の穀物在貨高は四八八・八三九瓲で前年同期に比し一一三・七二三瓲の減少となる、これを大豆、小麥のみに限れば大豆は二九二・六四四瓲で前年同期に比し三四・七二三瓲減、小麥は一一六・六四一瓲で一〇七・〇二七四瓲の增加を見せてゐる、各沿線の內譯左の如し

	大豆	小麥
哈爾濱管區	九三・三三五	三六・四六五
濱北線	二〇・三三一	一一・四三五
松花江筋	一三五・三九三	七七・四三一
拉濱線	一・四七〇	―
京濱線	六・〇四〇	―
濱綏線	一〇・五七〇	一一・三五〇
濱洲線	九・九四四	二・〇三三
齊北線	三・三六二	六・七六八

なほ同旬における穀物の馬車出廻情況は
哈管區一五〇車、濱北線二〇〇車、松花江筋九〇車、拉濱線一〇〇車、京濱線一六〇車、濱綏線一〇〇車、濱洲線二五〇車、齊北線一五〇車の割合である

は例年の如く平凡で唯檢查所の設置が新に加はつたことが新規施設である

內地古新聞の輸入
廣軌線運賃値下で旺盛
割安で米國ものを驅逐

滿人家屋壁紙代用および包裝用紙として內地より輸入された古新聞紙は昨年度總計十三萬七千六百俵（一俵百五十斤入り）百八十萬圓に上つてゐるが、本年に入つては三月以降北鐵運賃値下實施を見て

より俄に奧地の需要高まり例年にない活潑な商況を見せた、これは北鐵運賃値下を見越して値下實施まで北滿商人の買控へが行はれたのも取引を盛んならしめた原因となつてゐる、昨今は奧地滿腹の態で取引も減じてゐるが相場は保合を續け、丸久印一俵六圓五錢、其他雜牌物は二十錢である、現在外國物の輸入は近來全く杜絕し一時輸入されてゐた米國物は內地品に比べて三割高の爲め完全に驅逐され內地物の獨占狀態である

運賃問題等の
請願を可決
滿洲工業會總會

【奉天電話】滿洲工業會では二日午後三時同會において臨時總會を開催し當面の重大懸案たる左記諸議案の協議をなし關係要路に陳情する筈である

一、滿洲國內の工產品に對する件
一、特定運賃再度請願の件
一、滿洲工業會に賦課さるべき滿洲國課稅に關し請願の件
一、新京鐵北工業地に關する件

石油値上せん
內外商社結束

【東京一日發國通】ライジングサン、スタンダードの參加の下に內外石油の協定成立の機運熟し協議會を近く開催、外油の要求で協定締結と同時に值上斷行を協議するが協定值段の四十三錢四厘より二錢五厘から三錢五厘程の值上げになるものと見られ、商工省が貯油義務負擔を理由として上記の如き再值上げする事に難色を續けてゐるので成行注目されてゐる

特產
閑散裡に大豆保合

後場大豆は仕手薄く閑散に區々保合、豆粕は買氣薄く軟調を辿り、高粱は奧地筋及びマバラの買進みに强調を告げた

◇定期（銀建）
▲大豆（區々保合）單位厘
限月　寄付　高值　安值　大引
（五月末～九月末の各限月相場：細字のため判読困難）
出來高　百五十車
▲普通大豆（出來不申）
▲豆粕（軟調）單位厘
出來高　四千枚
▲豆油（出來不申）
▲高粱（强調）單位厘
出來高　四十二車
▲包米（出來不申）

◇現物（銀建）
寄付　大引
混保大豆（袋込）四九三〇　四九四〇
普通大豆（裸物）　出來不申
出來高　百車
豆粕　一五〇五　一五〇五
出來高　三千枚
豆油　出來不申
高粱　出來不申
包米　出來不申

錢鈔
保合ひ

材料の混迷から商內は極度に淋れ五圓臺に焦付きの不振を續く

◇定期（單位錢）
寄付　高值　安值　大引
出來高　期近　四十六萬圓

◇現物（單位錢）
銀對金　銀對洋　金對洋
一時　二時　三時半
出來高（銀對金廿六萬三千五百圓）（銀對洋七萬七千圓）

商品
人絹低落

麻袋、綿糸（出來不申）
內地市場の氣崩れを移して現物も七十圓臺を割り込み各限軟化を辿る

▲現物取引
銘柄　出來值　數量
天橋　六九五〇　五
出來高　五函

▲先物取引
銘柄　約定期　出來值　數量
天橋　五月廿五日　六九〇〇　二〇
同　同　六八七五　二〇
同　六月十日　六八五〇　三〇
同　七月廿五日　六八二五　一〇
同　八月廿五日　六八二五　一〇

▲東京人絹（單位十錢）
出來高　九十函
五月～九月　一節　二節

▲大阪人絹（單位十錢）
五月～九月　一節　二節　三節

奧地市況

▲奉天國幣對金票
▲哈爾濱國幣對金票
▲新京國幣對金票
▲哈爾濱大豆
▲哈爾濱小麥
（各相場：細字のため判読困難）

株式
日產臺割れ

前場反落の機先後場も續いて主力株に戾り賣が浴せられて日產は遂に百圓大臺を割り一般に氣配悪化を辿る

◇定期（單位十錢）
銘柄　當限　先限
五品　寄　中引
日產　寄　引
◇延取引

銘柄　寄值　高值　安值　大引
五品、新豆、錢鈔、氷新、電々、電乙、滿鐵、同三新、土木、大新、東新、鐘新、日產、朝取
（各相場：細字のため判読困難）

▲新京大豆
▲新京高粱

市場電報

株式（單位十錢）
大阪（長期）
大株、鐘紡、日糖、滿新
大阪（短期）
東京（長期）
東株、新豆、當中先
東京（短期）
東新、鐘新、日產、滿鐵二新

期米
大阪（寄值・引值）
神戶（寄值・引值）
東京（寄值・引值）
當限　中限　先限

大阪綿糸（單位十錢）
橫濱生絲（單位十錢）
神戶特產
大豆現物、豆粕現物、滿洲小麥

大連卸相場（一日）

魚類　昨今の手グリ船の入港數はさすが盛漁期を思はしめグチは連日の入荷にも拘はらず相變らず活氣を呈し相場は强保合を辿りつゝあるが當分目先變調ないと見られてゐる從來ニベは日本人側仲買によつて消化されてゐたが最近ビの入荷の多量需要出た、相場はシ滿支人の需要氣配を示し、一二割方の下落を辿つたが順調に運んだ地物は入荷多數相場は强保合內地物は入港船なく、朝鮮物は運搬船其他輸入少しあり相場は强保合入荷個數八二七、朝鮮物七九二、州外物一四〇、一日取引高二萬一千四百四十五圓（十貫建單位圓）

▲地物△氷鯛△スズキ△ニベ△タラ△ホ△チ△カシラ△ヒ△平目△エイ△州外物△エ△グチ△スズキ△ニベ△サバ△朝鮮物△タコ△アジ△マス△アナゴ△グチ△アワビ△シ△ジミ△サザエ
（各相場：細字のため判読困難）

家庭

『お子さまがたの食物の好き嫌ひ』

〃あれは厭〃〃これは厭〃といふ

手を燒くご家庭へ

お子さんがたの、食物の好き嫌ひは、どちらの家庭でも手を燒かれることだらうと思ひます。殊に滿洲は今まで長かつた冬期間、野菜類の不足に拍車をかけられ兒童の榮養狀態が、たいへんよくないといはれてゐます。

親の不注意　かうしてご覽なさい

兒童 の中には先天的に或る食物を嫌惡する場合もありますが、よく調べてみると兩親が食べないので、その習慣を養はれたといふことが多いものです。これは親の不注意といふことになりませう。子供のわがまゝから、あれは厭これは厭といふやうな場合にはたとへば、大ぜい一緒に食事させ群衆心理、競爭心理を巧に利用して食べさせるとか

調理 法を變へ、人參なら人參を、丸のまゝでなく、すりおろして興へる等の方法に依るとか今日は人參デー、明日は大根デーとか云つて、興味を呼ぶやうにするとか、——さういつた方法によつて、徐々に、好みに近づくやうに努めます。沙河口小學校では、一昨年から、虚弱兒童その他希望者に、お晝のサービスをしてゐますが、これは兒童の偏食を避け、またその矯正をするのに、たいへん役立つてゐるといふことです。お辨當はとかく

一菜 に傾き易く、冬は冷たくなるから、その點、給食はカロリーから申しても、溫かいといふ點からみても、一方、兒童の群衆心理その他を煽つて、好ききらひをなくすといふ意味からも、榮養上效果の多いものと思はれます以上とは別にある、食物に依つて一度中毒した經驗があるとか、病的に、或は體質的に、嫌惡を感ずるとかいふ兒童に對しては、よく／＼愼重な態度で接することが大切です。どうかすると、嫌ひな物を食べたために、蕁麻疹を起したり嘔吐したりする者もありますから

暗示 的な手練手管を用ひて興へるやうにして下さい。家庭では、どうしても兒童に負けることが多く、せつかく學校で好い習慣をつけても、家庭へ歸ると、後戻りしてしまふことが多く、給食を實行してゐる學校でも、この點を、注意して欲しいと云つてゐます。また、昨日まで好きだつたものが、急に嫌ひになるなんてことが、神經質なお子さんに、ありがちですが、これは身體の變調を伴ひますから、そこに氣を付けて下さい。何しろ、榮養といふものはさまざまな

食物 の中に、それ／＼變つた恰好や、性質で含まれてゐるものですから、うつかり偏つたものにすると、たちまち別な食物が缺乏を起し、いろ／＼な身體の障害を、招くに至るものだと、心得ていたゞきたいのです。蟲齒になる原因を、御存知ですか？これは甘いものが、齒を侵すといふよりも、ご飯をたべずに、お菓子ばかり食べてから、酸血症といつて、血液中の酸が多過ぎる病氣になり齒の形成に必要な、カルシウム分を、同化しなくなるからなのです。肉類、澱粉類も、同じ性質を持つてゐるから、ご注意肝要です（紫藤貞一郎博士談）

グラヂオラス・球根の選び方　植込の時期と注意

グラヂオラスは切花によいので素人園藝にも大へん愛されますが、球根は一般に

大き いほど立派な花が咲くやうに思はれて大きいのを選ぶ人があります。然し大球必ずしも美花を咲かせるとは申せません。大球は堂立ちは見事ですが、決して良い花は持たず、むしろ老球なのです。そこで、どの程度のものが一番よいかといへば、球から育て、二、三年目、即ち中球が最も整立多く花もよいのです。お求めの場合はよく充實した腰高の中球を求めます。扁平になつた球は大きさに拘らず老球といふべきで前年切花用として栽培し花を切つた球ですから避けなければなりません。又球根の底を指で壓して軟かいものは內部にきつと

故障 のあるものですから注意を要します。植込の時期は今が最もよいのですが、この花は植込時期を前後させて開花期を自由にすることが出來ますから、切花本位で多量に植込むときには、その時期を適當に前後させて行くと永く花を得られます。五月に植ゑ込んだのは八月、六月のは九月、七月のは十月に開花するといふ風に加減することが出來ます、またこの花は肥料を吸收する力が非常に強いものですから元肥、追肥とも充分やらねばなりません。

畦は 東西に長く切り五寸おき位に互違ひに植込むとよく、幾らよく耕した植床へ三寸の深さに假條を切つて、これへ元肥を施しよく土を混ぜた上球を並べて覆土します。覆土は球の二倍半位の厚さに……。（滿園苗圃・久保田氏談）

サロン　自殺の都　シャンハイ

上海市社會局から一九三四年度の自殺の統計が發表されたが、それによると昨年度に於ける上海の自殺者總數は二千三百二十五人でその中五百一人は死亡、千八百十二人は生命を取り止め殘りの十二人は生死不明。この數字は一九二八年に作られた上海最初の自殺統計以來の最高記錄で一日平均六人の自殺、時間に直すと四時間に一人の自殺者があつたことになる。尚自殺者の中千百二十二人は男。自殺原因としては喧嘩、生活難、家庭爭議が最も多いとの事。更に年齡の方から見ると二十一歲から三十歲迄の者が最大多數で千百四十一人、三十一歲から四十歲迄の者が次位の四百六十一人であるが、二十歲の者だけの自殺が四百三十八人居るとは考へさせられる。

大連婦聯が臺灣震災義捐金募集

大連婦人團體聯合會では大連市役所その他各團體共同主催の「臺灣震災義捐金募集」に步調を併せて義金募集に着手しましたが同聯合會では、さきに行つた關西風水害義金の時と同じ樣に、獻金袋を作製しこれに大方の淸き同情を込めていたゞくことになつてをり、一般の寄託を切望してゐます

大連消毒所開設

元內務省衞生試驗所技手藥劑師蜀馬定勝氏監督のもとに今回市內西崗街三番地に大連消毒所が開設されました。同所は增加率の最も多い結核その他惡疫の豫防撲滅の第一歩として家屋內消毒作業に從事するものですが、これは藥品によるガス消毒法をとるので物品に損傷を與へることなく料金も住宅三圓以上で大住宅は特別割引、結核豫防協會員には特に相談に應ずるさうです。

◇三田谷啓博士今夏來滿　育兒の權威者として有名な大阪の愛育會理事、三田谷治療敎育院長、醫學博士三田谷啓氏は滿鐵の招聘により九月上旬滿洲巡回講演を行ふことに決定した

滿洲で一番高い山

滿洲で一番高い山は何といふ山ですか、ご存じですか、それは白頭山といつて高さは約二千七百四十餘メートルございます。

日本・支那の魚異聞

日本で通用する「鮎」といふ文字は支那では歷代まで使用されてゐたが、今では一般に「鮎」と書くさうです、といふのは鮎は伴れだつて歩くからだといふのです。鮎は支那では粘魚、即ちなまづのことで香魚では決してありません、鮎は日本特有の魚で日本に領有された所には不思議とゐるさうです

〃八十八夜〃とは何んですか——節分の翌日は「立春」で、その日から八十八日目に當る日を「八十八夜」と稱へます、五月のはじめで、この頃になると霜が降りることは、まづないと見て差支へないので農家の種子まき時としてあります。朝顏などは遲くも此頃種子をまいておかないと夏になつて早く花を見ようとするのに間に合はなくなります。

智慧の輪

ブラッシお洗濯　かうします

ヘヤーブラッシのお洗濯は次の樣に致します。先づ小皿にウドン粉を用意し、汚れたブラッシを二個づゝたつぷり粉にひたして互に毛面を叩き合せます。汚れた粉は拂ひ落して何度もこれを繰返すと大部分の埃を粉が吸收して落してしまひますから、次に小鉢に少量のアンモニヤを溶いた微溫の石鹼水を作り、これでブラッシを洗ひます。この時ブラッシの臺を液に浸さぬやう注意しなければなりません。上下にジャブジャブ動かしてよく洗ひましたら、タオルで強く拭いたりせず、よくブラッシを振つて水氣を拂ひ落し、毛の方を下にして置いて陰乾にします、臺の方を下にすると水分が臺に浸みてブラッシを害ひますからご注意下さい（德永千代子さんのお話）

家庭顧問

身上、育兒、法律、衞生相談、宛先〃家庭顧問係〃

賣主へ支拂つた手付金を　この頃になつて突然請求　支拂の義務があるか

【問】私は昭和八年二月末父を亡ひ同時に長男なる故を以て家督を相續し、同年六月渡滿、滿鐵に勤務致し居るものです。大正八年九月購入の上賣却すれば非常に利のある畑地あり

緣戚 なる某氏（以下A氏）が資金者となり亡父かその運動員として奔走せる結果賣買契約成立し手附金五百圓を賣主へ入金する事になりしに當日A氏は事故の爲その場に臨み難く亡父が右五百圓を預り行きて賣主へ手交せるも當時A氏の懇望もあり、また猜疑心深きA氏に不安を與へてはとの好意より不用意にも亡父かその金五百圓に對する一札（借用證とせるも收入印紙不貼、利子、返濟期日及連帶者もなき證書）を手交しました。然るにその後A氏は資金難に陷り約束の期日まで殘金調達不可能に陷り遂に手附金流れとなり亡父も氣の毒のまゝ先に手交せる證書の返還も迫らず現在に到りしものです。然るに昨年十月突然內容證明にてA氏より小生宛金五百圓に對する

債務 の履行方を請求し來たれるに依り亡父の手交せるといふ證書を調査したくその實の送附方依頼せるも何等の回答もなく去る十二月裁判所よりA氏代理辯護士が原告となり小生を被告として法定利子一割とし金五十圓の支拂命令請求をなし來り口頭辯論のため鄕里區裁判所へ出頭を命ぜられたるものですが右は支拂の義務があるでせうか。又判決の上は勝訴の見込があるでせうか。A氏はその五十圓に依り右證文を有利に導かんとするものかと思はれます。

十ケ 年以上經過せるもの（一度も請求せず）又家督相續後半年以內は請求せざるものは時效にかゝると聞及んで居りますが如何なるものでせうか。なほ內地に歸らず當地に於て裁判を御願ひし又は異議を申立てるには如何なる手續をすればよろしいのでせうか目下健康を損ひ居り辯論當日出頭不可能な場合は延期を願へないでせうか。又その手續は如何にすればよろしいのでせうか。（K生）

貸借關係不成立　支拂ふ義務はない

【答】亡きお父さんがA氏に差出された證書上の金子が事實不動產賣買の手付金として預つたものでしかもその手付金はA氏が殘金調達不能のため流れたものとすれば、あなたのお父さんは假令左樣な證文を書いたとしても眞の

貸借 關係は成立してないのですから右證文に表れた金を支拂ふ義務はありません。從つて相續人であるあなたも同樣その義務はないわけです。然し先方から訴へられたとすればあなたに呼出のあつた辯論期日に裁判所に出頭するか或はその地に在る辯護士に委任して右の眞相を主張立證し、これが防禦方法を講じなければなりません。

裁判 所としては全く當事者の主張と立證を俟つて裁判するのですから、もしあなたが出頭しない場合は當然敗訴の運命を與へられるよりはかないわけです。あなたがご希望なさる如く當地で裁判を受けるといふことは不可能です。但し呼出裁判所に其の期日に出頭することが出來ないなら理由を證明すべき書類（病氣なら醫師の診斷書、事故の時はそのことを知つてゐる勤務先の證明書など）を添へ裁判所宛て延期願ひをお出しなさい。

それ には訴訟當事者の姓名、裁判所の番號、事件名、辯論期日、差支への理由等を記入する必要があり、これに四十錢の印紙を貼付、他に一圓の切手を同封します。なほ十ケ年間全然一回の請求もなかつた場合は時效にかゝりますが家督相續後半年以內に請求しなければ時效にかゝるといふ法律はありません。（小野賢雄）

學藝

藤田嗣治氏のモデルの話

●五畫伯に訊く座談會

二科展の全貌を迎へた〃色彩の春〃に加へて同會々員の來滿、講演會、座談會等と耳にも美擧のオルケストラを響かせたが去月二十八日午後七時より石井柏亭、藤田嗣治、田口省吾、栗原信、松本弘二五畫伯に物を訊く座談會が滿鐵社員クラブ集會室に開催された。

▲集つた人—永原、川上、劉、橋本、木村、柴田、山本、杉野、山城、島田、野本、增永、山崎、草野、高橋、市村、常木、瀨戶、濱野、後藤、二瓶、村井、松汐、坂本、吉野、小山田、檜原、村瀨、平島、室賀、石田、後藤、久留島、樋口、入江、河野の三十六氏。

藤田嗣治氏 世界畫壇の心臟パリでは繪に併行してモデルの都である事も御存知でせう。フランスは元來女の多い國で、歐洲大戰後、特に女が多過ぎて經濟的にもこの職業が榮えたもので、その競爭の激しい時等、僕等のアトリエに一日平均三人は來たし、最も多かつた日は六十人もやつて來ました。それでまア、番地をもらつて置いて必要の時知らせれば、いつでも間に合ふし、又多數の中から選ぶので好いモデルが見付かります。美人畫で有名なルノアールや、キスリングや、ドランや、僕等は毎日二、三人使つてゐました、僕等のやうにフランスの生活になれてはモデルに對する考へも毎日の食事のやうに考へてゐた。事實、その邊りで別に金だけで事務的に扱ふのでもなく、飯を食つて行けとか、つかれたり、遲くなれば宿めてもやつた。商賣的な連中よりも、やはり素人のモデルの方が使ひよく、ポーズも自由でいゝ、僕のフランス生活中、彼れ是れ五千枚以上の裸體畫を描いた計算だが、それだけモデル孃に緣がある譯で、未だ大戰後の貧苦時代には八人のモデルをアトリエに置いてねぐらを貸してやり、皆、朝仕事に出ては夜歸つて來てゐた。着更へもないし、みなモデル本體の裸體で寢てゐた樣な態で歸つて來てから僕のモデルにもなつて呉れてゐて宿とモデル料の交換だつた。貧乏なので靴の底が破れてゐる、娘共、僕はスケッチブックの表紙を切つて靴底にしてやる事が日課であつた。夜はボロ／＼に破れて歩き疲れて歸つてくる。彫刻のロダン翁も、よく是をやつたと聞いてゐる。何しろフランスでは裸體などは特別の事のやうに思はない一方、當時僕自身もよくモデルになつた、却つて畫家としてポーズを硏究する役にも立ち、有名な畫家の手法も知る事が出來るし、又相手の畫家が下手だつたりするとモデルの僕の方から動いて行つて敎へてやつた事もあり、更に勉強になりましたよ（カットはモデルを語る藤田嗣治畫伯の自畫像）

學藝消息

◆セロ獨奏會　東都に於けるセロの第一人者高勇吉氏が滿鮮巡遊の途次來連、五日午後七時より大連ヤマト・ホテルホールにて〃セロ獨奏會〃公開の運びとなつた。會費一圓學生五十錢

あふれこ　滿洲國要人振

井伏鱒二氏

滿洲國皇帝陛下御退京の二、三日前の晩のこと東京銀座千疋屋の店先に黑山のやうな人集りがしてゐた、群衆の言ふ處によると川島芳子孃が滿洲國要人と買物をしてゐるといふのである、何[illegible]れ扈從員の中の相當の要人の御微行だらうといふ、丁度通りかゝれたのが、よれ／＼のマントを行儀わるくひつかけた一杯機嫌の井伏鱒二、例によつて野次馬氣分をそゝられて店の中をのぞき込んで見ると純白の洋裝をした川島芳子孃と並んで店を出て來るのは、なんと、どこでも滿洲人とばかり間違へられる平野嶺夫、今夜はあの魁偉な體格にモーニングなど着けてゐるので天晴れ堂々たる滿洲國要人ぶりだ、川島孃を援けながら群衆を搔き分け、搔き分け、鋪道の傍らに待たせてある高級車に歩いて行く、得意滿面な平野嶺夫のモーニングの裾をつかんだ井伏鱒二「ライ公！こら、ライ公！てめえ、別嬪なんか連れて歩いてゝ贅澤だぞ！」ちなみにライ公といふのは平野嶺夫の綽名……。

滿日俳壇

課題〃蛙〃〃踏青〃〃春風〃（島田青峰選）

◆秀逸◆

むづかる子抱いて出づれば春の風　新京　川崎佐知緒
灯を消して庭を歩るけば遠蛙　大連　田村三逕
春風や遠足を濡らしける　本溪湖　雅司島里柳
のろ／＼と振向く牛や青き踏む　大連　中田三千穗
夕立の後の靜けさ蛙なく　大連　濱田淺雄
島かげを行くヨットあり春の風　新京　松尾醉秋
入學の履音高し春の風　大連　池田林外
鳴きやみし蛙の闇をきゝすます　大連　水野一郞
草木瓜の花つけて居り青き踏む　大連　高木春藍
灯の下に縫へば聞ゆる遠蛙　周水子　若月好園
村人の逸く啓へり春の風　大連　伊藤碧洲
蛙田や行き合うてゐる人力車　海龍　牧山城子
肩たゝく手を休め居り春の風　新京　松林美雄
春風や風船賣の今日も來し　チ、ハル　須藤信之介
はてしなく夜蛙鳴くに寢返りぬ　大連　寺尾一石
訓練や青きを踏みて踏みて惜し

俳壇次回課題

雲雀・山吹・春の海
五月十日締切
句數自由・住所姓名明記
東京・牛込・若松町八二
島田青峰宛
封筒に「滿日俳句」と明記のこと

春のペリスコープ

文……高杉晋一郎・繪……千草三平

⑦

戎克波止場

戎克波止場は檣の林立。今日は南風。二百の檣旗は一齊に北を指してはためく。波止場の空地にくねる木材の四肢船頭は鹽で枯れた鵜咲のやうな聲を出す。戎克の尻は割れてゐる。大舵（舵）で割られて喘ぎを波に曝す。然し時代に遲れてもまだ渤海は戎克の世界だ。聞える櫓の音、鑿の音、出來かけの戎克の腹はむき出しの生木、造れ、造れ、造れ新しい戎克の腹を、キールも出來た。木釘は打つた。黑に塗れ、綠に塗れ、呼應する木挽の音は休みもなく、春の陽光に戎克造りの職人は忙しい。未成の龍の船首で飽肩を浴びながら鹽焼した裸ん坊が一人「ほーい」と怒鳴つた。漁れたのか、漁れないのか、防波堤を横切つて、一隻の漁船が悠々と入つて來る。

(八)　昭和十年五月二日　滿洲日報　(木曜日)　第一萬四百四十二號　(第三種郵便物認可)
豫約募集
書道大講座
全六卷
昭和書壇の權威擧つて
參加！短期間で上達する
實習本位の書道講座！
▽充實したる此の陣容を見よ△
顧問　東方書道會參事　仁賀保香城先生
同　東方書道會參事　河合筌廬先生
同　文學博士　尾上柴舟先生
同　中村不折先生
同　比田井天來先生
講師　東方書道會審査員　長谷川流石先生
同　泰東書道院審査員　吉田苞竹先生
同　東方書道會審査員　田代秋鶴先生
同　東方書道會審査員　辻本史邑先生
同　東方書道會審査員　黒木拜石先生
同　東方書道會審査員　柳田泰雲先生
同　東方書道會審査員　松本芳翠先生
同　東方書道會審査員　佐分移山先生
全日本に滿々たる書道謳歌の聲！東洋藝術の粋たる書道への大衆の熱意は今や頂點に達してゐる。本講座は書道大衆の翹望に應へて發刊されたもので、昭和書壇の權威者が一堂に會し、書道藝術の入門の扉を開き、書の妙境に達するの道を講じられたものである。實用と藝術、趣味と實益、兩者の完全なる一致は書道に於てのみ見られる所。實にこの書道を學び、書を解する事はもはや現代人の常識である。奮つて申込あらん事を！
能筆は成功の第一歩！書を學びませう！
自宅で一流の先生に直接教はると同じ
親切平易・會費至廉の書道講座がこれ。
本講座の特色
(1) 書道が隆盛を極めて、書道に關する種々な講座が出てゐるが、然し講師の顔ぶれといひ、內容といひ、本講座の完全には及ばない。實に大講座の名に相應しく、書道大衆が、熱望した完璧の講座である。
(2) 本講座はオール日本の書道の權威を網羅し、各々得意とする書體に快心の名筆を揮はれたもので、實に空前とも言ふべき顔ぶれである。本講座完成の曉は、昭和書道を永久に傳へるものとして、後世に永く光輝を放つであらう。
(3) 本講座の手本は楷行草篆隷假名書翰文等各巻堂々六十餘頁に及び、それに條幅、扁額等の實物大手本を毎號挿入した點、手本の豐富は無類を誇りとして居る更に講師が懇切平易に説述され、添削は本講座獨特の方法を採用して、何人も短時日に必ず上達する樣完璧を期した。
(4) 本講座の外觀を飾る裝幀は漢代古鏡の圖樣を金色にて高級印刷とせる、從來に類例なき高尚なる雅致を備えた出來榮えでこれ又本講座の大いなる誇りである。手本の印刷は高級オフセットを用ひて鮮麗無比、眞筆の味をそのまゝに再現した無類の出來榮えである。
(5) 本講座の最後に誇る特長は會員諸君へ對する大特典の提供である。詳細は別項を御覧下されば判るやうに、諸講師の本講座に對する熱意と弊堂の多大なる犧牲とによつて出來たものである。
四大特典提供
特典の一　本講座全期を終了された方には洩れなく本講座の終了證を差上げます
特典の二　本講座全期を終了された方二百名に抽籤の上講師の揮毫品を差上げます
特典の三　本講座には毎號添削券二十枚を附し會員の淸書を無料で添削致します
特典の四　淸書中優秀なものは審査の上本講座紙上に寫眞版として掲載致します
本講座の充實した內容
楷書　基本運筆……柳田泰雲先生
同　大字(七言對句)……同
同　中字(七言絶句)……松本芳翠先生
同　小字(七言律詩)……柳田泰雲先生
同　臨書(九成宮醴泉銘)……松本芳翠先生
行書　大字(七言對句)……佐分移山先生
同　中字(七言絶句)……田代秋鶴先生
同　小字(七言律詩)……佐分移山先生
同　臨書(蘭亭序)……辻本史邑先生
草書　大字(七言對句)……吉田苞竹先生
同　中字(七言絶句)……長谷川流石先生
同　小字(七言律詩)……吉田苞竹先生
同　臨書(十七帖)……長谷川流石先生
同　(書譜)……同
假名　和歌……黒木拜石先生
同　臨書……尾上柴舟先生
書翰　手紙文・實用語……黒木拜石先生
額面條幅(實物大手本)……各講師
巻紙(手紙文實物大手本)……各講師
篆隷楷行草。名家參考手本
手本學習課目
基本運筆學習法……柳田泰雲先生
楷書手本學習法……同
行書手本學習法……松本芳翠先生
同……佐分移山先生
同……田代秋鶴先生
草書手本學習法……長谷川流石先生・吉田苞竹先生
研究課目
書道概論……仁賀保香城先生
習字法講話……柳田泰雲先生
揮毫書式講話……松本芳翠先生
實用書式講話……黒木拜石先生
日本書道史……吉田苞竹先生
支那書道史……同
碑帖概説……柳田泰雲先生
草假名の鑑賞……尾上柴舟先生
第一回配本全國書店にあり
內容見本　申込次第無代進呈(全國書店にあり)
(本講座の嶄新にして瀟洒なる裝幀美)
豫約規定と御註文の栞
體裁　四六倍判・毎號手本六十四頁・本文口繪共九十頁內外・雅趣ある和裝幀・手本は最新式オフセット印刷
卷數　全六册(毎月一册宛刊行)
會費　毎册一円二十錢
送料　直接の申込は右會費の外一册につき二十一錢の送料を要す
申込金　不要
申込所　全國各地書店及百貨店書籍部へ申込下さい。發行所直接申込みも歡迎致します。
締切五月末日
東京神田區錦町
振替東京四五三四〇
電話神田(代表)二一二六
誠文堂
解熱鎭痛新劑
アスフェチン
かぜねつ頭痛
ふしぶしの
痛みに良く効く
發賣元　大連 奉天 日本實藥會社 哈爾濱
全滿到る所の藥店にあり
品質本位
花王石鹸
美容の條件！
お化粧上手の婦人方はその美しいお肌の爲めに日頃花王石鹸をお使ひです
それは…
花王石鹸がデリケートなお肌にも穩和に作用き種々のお化粧料で疲れた皮膚に休養と生氣を與へる事を　充分御理解下さつてゐるからです
お化粧料より先づ生々としたお肌です！
純粋度九九・四%
うぶ湯の時から花王石鹸
東京・花王石鹸株式會社長瀬商會・大阪

非常時滿洲に珍事件
現役中の軍人が知らぬ間に重罪人
身分證明の下附願ひから汚名發見さる
奇怪・詐稱されたか

現役の軍人が知らぬ間に普通裁判所の判決により汚名の重罪人となつてゐた、これは戸籍原本の描いた非常時の珍事件である

大連市聖德街一丁目一七九番地渡邊仙太郎氏長男一夫(二二)君は去る三月三十日現役滿期となつて公主嶺○○隊を除隊、去月中旬より滿鐵甘井子埠頭事務所に勤務することゝなり滿鐵本社へ提出のため戸籍謄本並に身分證明書の下附方を本籍地の門司市役所に去月十三日飛行便で依賴したところ、意外にも折返し同市役所より渡邊一夫君は昭和八年十二月住居侵入強盗致傷の罪名をもつて福岡地方裁判所小倉支部において懲役二ケ年の判決を受け、目下四ケ年の執行猶豫中の身分につき證明書の下附は不可能であるとの符箋を附し返戻して來た、しかるに同君はこの三月除隊したばかりであり判決の事件當時は久留米の無線電信教習所に入所

服 務中であり、右の如き犯罪事實については全然身に覺えがないので、この通牒に接し驚き早速去る二十八日大連憲兵分隊にこの旨屆出で、事情調査とその善後處置につき願ひ出で來た

右に對し憲兵隊ではその眞相につき目下調査中であるが、同君は過日まで現役の身であり、且つその軍隊手帳によつても當時軍務に服してゐたものであることをはつきり證明してゐるので右の如き門司市役所の戸籍は何等かの手違ひによるものであることは判然として居り また現役の者が犯罪事實ある場合は軍法會議に附せらるべきものであり、これが普通裁判所において判決されたものであることの

點 よりしても、かゝる錯誤は同姓同名者との手違ひか或は同君の氏名をうまく詐稱した犯罪者が他にあるのではないかと見られてゐる

【寫眞】向つて右一夫君その左仙太郎氏

門司市役所の回答と軍隊手帳……

清淨潔白
憲兵分隊で先づ證明
志田司法主任語る

戸籍面錯誤事件につき大連憲兵分隊志田司法主任は語る
渡邊氏からの屆出により目下眞相調査中であるが、一夫君は當時軍隊に勤務してゐたのであるから、同君がさやうな罪を犯したものでないことは保證出來る しかしどうしてあんな手違ひを生じたのか驚いてゐる

"何れの間違? 馬鹿氣た話です"
當の渡邊君は語る

右につき問題の主人公渡邊一夫君を自宅の聖德街一丁目に訪れると軍隊仕込みのキビキビした態度で

全く 驚いてしまひました、なんとかしてホントの證明書が貰へなければ折角の就職も駄目になつてしまふので弱つてゐます、僕の本籍は門司市大字小森江三三五番地で、小倉には現役兵として昭和八年一月二十日から四月三十日までゐたことがありますが、その間は僅か二、三ケ月のものです、また裁判のあつたといふ頃は久留米の原隊にゐたのですから、そんな罪を犯す暇さへないんです、きつとなにか手違ひでせうが困つたものです

と語り、また嚴父の仙太郎氏は
實に驚いてしまつた、こんな馬鹿なことがあるものですか、門司の市役所にはさらに調査方を催促して置きましたが、これは市役所の手違ひかそれとも裁判所の間違ひか、いづれにしても

眞相 判明次第訴へてやります、こんなことは一身上に關する重大問題ですから默つては居られません

と非常に憤慨してゐた

詔勅渙發記念の事業計畫成る
あす發起人打合會

【新京一日發國通】特別市公署では一日午後一時半から會議室にて金市長以下處、科長並に各市會議員參集、詔勅渙發記念事業及び施設計畫案の徹底を期すべく會議を開いた結果、左の各項を可決、執行委員たる發起人會を擧げ三日午後四時からヤマトホテルに第一回打合會を開き實行運動に移ることゝなつた、發起人には市署首腦部および市議は勿論、鄭總理、張實業、丁交通各大臣はじめ在京官民著名士を網羅するはずである

一、記念公會堂建設の件(建設豫算四十萬圓、明年博覽會開催までに竣工の筈)
一、御詔勅記念學生王道會館建設の件
(イ)道場を造り武道を教養し國民精神の涵養を圖る
(ロ)館內に圖書館を造り日滿學生その他の就學に供す
(ハ)館內に王道學舍を造り日滿學生の共同塾とし王道精神の眞義、日滿融合に資する
(ニ)水泳プールを作り夏季體育に備へる(經費二十五萬圓民滿學生ならびに一般國民の眞心より出た零細なる寄附金による)
一、市民相談所設置の件、市內三ケ所に約三萬圓を以て設置
(イ)健康相談をなし無料診療日を定め施藥施療をなす
(ロ)教育相談に應じ海外への實務修業、留學その他子弟教育の相談
(ハ)法律相談部は囑託辯護士を置き各種係爭問題その他手續の相談に應ず
(ニ)事業相談部は店舖その他權利の讓渡、讓受け、商品の賣却、取引の要件、日本實業家の照會相談
(ホ)實業相談部は失業救濟の意味の相談斡旋
右は協和會、民政部無政司ならびに辯護士その他諸關係團體會等より利便を受けることにより割合少額の費用を以てその目的を達成す

五千兩紛失の事
春だ、のんびり落したもの、折よく拾はれて元の懷ろへ

天津から一日早朝長平丸で來連した材木商人が五千四百三十圓の大金を遺失、それをまたブラリと貸家探しに出かけた二人の青年が拾つて無事に持ち主の

懷中 に還つたといふ、のんびりしたニュース=天津日本租界宮島街三十一番地建築材料商金野千太郎([illegible])さんは大金を懷にして一日午前六時半入港の長平丸で來連した、地理のわからぬ大連をのんびり春を尋ねて朝から歩き廻つて居たが、お晝過ぎ遼東百貨店で買ひ物をした後五千三百四十圓の紙幣を無雜作に包んで居たハトロンの角封筒を腹卷の中に仕舞ひ込んだつもりで、何も歩き廻つてゐる中にとうとうその角封筒が紛失してゐた事に午後二時頃まで時間がたつてやつと氣がつき、さすがに蒼くなつて遼東町派出所に駈け出た、丁度同じ頃近江町の派出所に〝今五千三百圓入つたこの封筒を天神町音樂學校の前で拾ひました〟と駈け込んだのが大連醫院勤務の平井茂一(二〇)加藤安男(二〇)の兩君、二人とも午後三時頃まで時間が空いてゐたゝめぶらりと空家探しに出てのこの

拾ひ 物、すつかりどぎまぎして派出所に駈け込んだ譯だが金は一旦大連署の會計係に移され午後五時頃やつと落し主の手にかへつた

遺族と歴戰者の滿洲慰靈使
千葉縣から代表四十名 十日陸路入滿する

千葉縣發 千葉縣聯隊では日露戰役三十周年の記念として日露役戰死者遺族並に歴戰者代表四十名を以て滿洲慰靈使を組織し、滿洲に派遣して舊戰跡戰歿者や戰死者遺族を慰問せしめる傍ら主なる戰蹟を見學せしめることゝなつた
一行は五日千葉驛出發朝鮮經由十日安東着、十一日奉天着、新京、ハルビン方面に至り十七日午後七時十五分着列車にて來連二十日出帆のうらる丸にて離滿の豫定

鳩の世界

鳩と熱河丸
鳩にもホームシツクがあるかどうか——東京滿井氏寄贈の遼東傳書鳩聯盟本部の鳩(昭和八年生)一〇一五〇番が無斷家出し三十日出帆の熱河丸に乘つて內地へ——そこで熱河丸の小父さんから一日無電が來た——キシヤシヤウノデンシヨバトヒロウホンセンニヒライシヒコウリヨクナシモジマデツレテユク

鳩の赤ちやん
本社屋上の鳩舍ではお母さん鳩が盛んに可愛らしい卵(一羽二ツ宛)を產んでゐる、その內一羽だけ一日朝孵化した、なほこれからドシドシ孵化する筈であるから遠からず可憐な小鳩がピイピイ鳩舍を賑はす事であらう

傳書鳩の迷子
遼東傳書鳩聯盟本部及び同聯盟會員の傳書鳩で訓練中失踪してそのまゝ戻らないものが目下相當にあります、お氣づきの方は早速本社編輯局にお報らせ下さい(電話本局の四〇七三番、同四〇〇二番)

學生レスリング歐洲へ遠征
【東京一日發國通】全日本學生選拔レスリング選手一行は五月十二日横濱出帆の箱根丸で歐洲遠征の途に上るに決定した 一行のメンバーは八田監督、兒玉助監督、丹波(早大)秋田(早大)木村(慶大)風間(早大)の六名で、英獨佛、チエツコ、フインランド、オーストリア各地で試合を行ふ豫定

建築事務所の盜難
一日撫順市內越後町二八佐藤建築事務所佐藤一三方裏扉をこぢあけて賊侵入、現金七十七圓四錢を竊取逃走した

第二陣 少年職業移民
全部就職す
旣報、市內浪速町四丁目職芳ビルに本部を置く滿洲少年商業移動團は曩に民族移動の大標識のもとに吾國農村窮乏少年の新興滿洲帝國への商業的移動を目的として組織せられ去る昭和八年末その第一回移動を決行重大なる成果を收めたが同團では今回その第二回移動を實行することゝなり前回と同様青森縣下に移動團員を募つた處八十餘名の志願者を見且つ縣下各方面の有力なる後援を得て此處に卅三名の正團員を決定、縣より旅費支給の上渡滿せしめ夫々各地目的店舖に就職した

二科展 けふ限り
一日迄の入場者六千餘人 滿洲美術界に新記錄
空前の一大美術展として日滿文化史上に華を咲かせた二科會大連展覽會も愈々今二日限りその熱狂的なアンコールの中に美學のステーヂに緞帳を下す事となつた、引續き九日より新京にて、十八日より奉天において開催されるが、一日までの本社講堂入場者は六千餘人でこの種催し中の滿洲未曾有のレコードを作つた
繪葉書類の賣れる事くく、特に講演會に來滿中の石井、藤田、田口、栗原、松本五畫伯が連日サインする事とて美術ファンの興味高調し、作品からも作者からも立體的な美術展風景が滿溢してゐる、未だ觀賞されざる人はこの機會に是非入場をお薦めする

日滿兩首都を結ぶ
一日飛行輝かに成る
【新京電話】東京と新京の空を結ぶ日滿連絡飛行は新義州で休憩の後、片桐機關士、高橋飛行士操縱の下に一日午後七時十分折柄の夕闇を衝いて無事着陸、茲にはじめて日滿の兩國首都を一日で直通するスピードアップ化が成功したわけである、同機は東京より郵便物行李と江戸の匂ひを濃はせる東京新聞を滿載して運んで來たが、搭乘者は頗る意氣軒昂、この輝かしき成功にはちきれるやうな喜びを顔にたゝへてゐた

死體捜査に努力
日本空輸が懸賞付で
旣報、日本航空輸送會社日滿連絡旅客機の遭難者操縱士清水幸作、機關士原條喜久郎兩氏の死體は去る廿九日頭蓋骨の數片が發見されたのみであるが同社では二日附本紙に懸賞捜査廣告をなし一般の助力を仰いでゐる、頭蓋骨が二十九日に發見された點から殘餘の死體も未だばらばらになつてゐないと見當をつけて居り、若し一部分が發見された場合でも同社では情況によつて應分の謝禮をなす意向で死體發見に非常な努力を拂つてゐる

哀しみの未亡人歸る
【寫眞】遺品を携へてきのふ新義州より京城に歸つた原條(右)清水(右から二人目)兩未亡人

岡山地方降雪
積ること二寸
【岡山一日發國通】岡山地方は三十日朝來氣溫急に低下し之がため縣北部一帶は雪となり中國山脈は白皚々の一色に塗り潰され殊に苫田郡奥津村以北は二寸も積り五月に入つて降雪があつたのは明治三十八年五月三日と昭和四年五月某日の二回であるが何れも[illegible]のもので積雪を見たのは數十年來のことである

宛ら極東平和會議
けふから開く東洋觀光會議に 各國代表連朗らか
【東京特電一日發】東洋の各國から代表者を出し二日から三日間首相官邸で東洋觀光會議が行はれる參加國各代表は數日前から來朝したがオブザーバーとしてアメリカ・エキスプレス社、クツク社、ドイツロイド汽船會社等も代表を送つて來た、參加國は十四ケ國で相互間の理解を深めようと云ふ正に劃期的東洋の平和會議である、中華民國よりは殷同北寧鐵路局長なども既に入京して觀光局員らと共に中心になつて活躍してゐる、マニラ鐵道會社、佛國郵船會社、ヒリツピン旅行協會、シヤム國有鐵道、香港政廳等の代表は既に帝國ホテルに投宿してゐるが他の四・五ケ國代表も二日朝までに全部顔を揃へる豫定で、滿洲よりも宇佐美滿鐵旅客課長以下滿鐵總局の關係者、支那[illegible]

貝瀨氏令孃のお目出度
滿洲技術協會々長貝瀨謹吾氏次女富貴子さん(二二)は滿鐵計畫部長根橋禎二氏、村田本社々長兩夫妻の媒妁により山田市五郎氏四男勇氏(二五)との縁談整ひ、一日午後二時から大連神社に於て華燭の典を擧げた、二日午後六時半よりヤマトホテル本館に於て披露宴を開くと

けふのメモ
▼日滿時局演說會 午後六時半より大連劇場
▼二科展 最終日
▼兒童愛護週間 八日まで優良兒審査、健康相談所設置、榮養獻立表配布、兒童愛護章の街頭販賣
▼學級自治會 大正小學校
▼教授部會 下藤小學校
▼社員俱樂部創立映畫會 午後六時より協和會館
▼高勇吉氏演奏會 午後七時よりヤマトホテルホール

安樂椅子
もう退署時刻といふ一日午後三時半頃、大連水上署入口のドアが荒々しく押開けられ、そこから三人の女性が駈込んで來て廊下を走り去つた。
……◇……
時ならぬ女性の闖入に驚いた受付子を始め司法、警務の巡査諸君「それ何事か起きたぞ」と押ツ取り刀で出て見たが、肝心の女、影も形もない、狐につまゝれたやうな氣で一同坐つた處へ今度は仲よくスクラム組んで朗らかに歌を口ずさみながら廊下を通つて行く三人の女性がある、よく見れば先刻の女たちだ。
……◇……
受付の巡査が念のため「何かあつたんぢやないですか?」と聞くと、三人は異口同音に「あら失禮しちやうわね、ボクラ御不浄よ」これには流石の巡査もダアーッ。

異人劍法（70）

伊東行男
金子清之介畫

木下闇（その十一）

巳之助の母のお作は、大浦の親分の家をつき出されてから、老いの身を轉ぶやうにして、暗い夜道を、どうして此處まで走つて來たか、走りつゞけて來られたか、まるで無我夢中であつた。

（巳之助に間違ひがなければいいが……）

と、たゞ伜の身を案じつゞけ、祈りつゞけて、盲目滅法に走つたのである。

大浦の乾兒の一言は、まつたく青天の霹靂で、お作にとつて、これ以上に慘酷な言葉はなかつた。

今頃は、巳之助は、朱に染まつて倒れてゐるのではあるまいかと、お作の足は宙にういて、まるで地につかないのだ。

（いゝや、そんな事はない、そんな事があつて堪るものか）

と打消せば打消すほど、眼の前に、厭な場面がうかんでくる。不吉な、無氣味な、血醒い豫感が頻に胸を痛めつけてくる……。

暗い野面の向ふに、にじんだ湯小屋の灯が見え出すと、お作はもう一生懸命だつた。

やつとの想ひで、我が家の前に辿りついたお作は、思はず、

「アッ」

と魂消るやうな悲鳴をあげた。

入口の戸は無殘にも、叩き破られてゐるのである。

我を忘れて這ひ上つた家の中は行燈が消えて、眞暗だつた。

「巳之や、巳之や……」

と連呼し乍ら、お作は慄ひわなゝく手で、行燈に灯を入れた。

とたんに、明るみにさらし出された家の中は、さながら嵐の後であつた。

「アッ、これは……」

遅かつたかと、お作は眼をおほはんばかりに、疊に腰を落してしまつた。

土足で亂入したらしく、疊は泥で踏みにじられてゐる。襖には、刀の瘢まで、殘つてゐるのだ。

大浦一家の狼藉は、生々しい爭鬪の跡を物語つてゐるのである。

お作は舌もうはづつて、

「巳之や、巳之や……」

とおろ／＼しながら、髪もおどろにふり亂して、家の中を駈けずり廻つた。

だが、いくら呼んでも巳之助の返事はない。

呼びつゞけてゐるうちに、泪がとめどなくあふれて來た。

胸がつまり、咽喉がふさがつて、お作は息も苦しさうに、

「巳之や、巳之を何處へやつた、巳之を返せ……」

と叫びながら、

「お客樣、初音樣、あゝ、巳之ばかりか初音樣まで……」

今はまつたく絶望だつた。

お作は大浦の無慈悲な仕打ちを怨み憎み呪ひ乍ら、ふら／＼と戸外へ出た。

いつか雨が降り出してゐるのである。お作は濡れるのもかまはずに、

「巳之や、初音樣、初音樣まで何處へやつた……」

聲をしぼつて、なほも二人の名を叫びつゞけ、よろけつゞけて裏手へ廻ると、山裾の竹林の中で、陰慘な白刃と白刃が、キラ／＼と闇にひらめくのを見た。

「あッ」

とお作は、空虚な瞳を、大きく見はつた。

滿洲日報
夕刊
發行人 本村武盛
編輯人 橋本喜代治
印刷人 南里順生
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

我駐滿重要職員に 皇帝、有難き御言葉
南關東軍司令官奉答

【新京電話】滿洲國皇帝陛下には一日正午から宮中に南關東軍司令官、西尾參謀長以下折から部隊長會議のため來京中の駐滿日本各部隊長及び總領事等を御召し遊ばされ午餐會を御催しの上有難き御諚を賜つた、これに對し南關東軍司令官は左の如く奉答した

奉答文

龍駕東行し給ひしより正に三旬、今躔古の盛儀を了へ、春風萬里、宸駕恙なく帝都に還幸せられ龍顏愈よ麗しきを拜し奉るは本官等の歡喜措く能はざる所なり

惟ふに今次御東行の儀たる、寔に東亞の史上未曾有の盛儀にして日滿兩國民に對し永久不渝の不可分關係を明徵ならしむるため御躬を以て範を垂れさせ給ひ兩國悠久の前途、延いて東亞永遠の平和に萬代不磨の意義を銘刻せられたるは兩國蒼生の齊しく瞻仰感激に堪へざる所なり

陛下、特に本官を召されて優諚を賜ふ、叡旨の深遠なんぞ對ふるに堪へんや

茲に謹みて寶壽の萬歲を祝し滿洲帝國無窮の隆盛を禱り奉る

昭和十年五月一日

國軍有司に 御諭告

【新京電話】滿洲國皇帝陛下には二日滿洲國軍部有司に對し、日滿關係は滿洲國にとり不可分なる旨御諭告あらせらると洩れ承はる

日滿兩國將來のため 一層親善に努力せよ
在滿各機關代表に對して けふ、南軍司令官訓示

【新京電話】關東軍司令官、駐滿全權大使南大將は一日午後二時より關東軍司令部高等官食堂に在滿兵團長、總領事、鐵道代表等の重要職員を集め滿洲國皇帝陛下の御訪日に彌增す緊密な關係に兩國の將來のため今後益々努力し日滿親善に努力すべきやう訓示するところあつた

重要訓示內容

關東軍司令部發表＝關東軍司令官、駐滿全權大使の資格において南次郎大將は滿洲國皇帝陛下御訪日の盛儀終了の機に際し、軍內各兵團長等並に大使館、關東局及び鐵道關係各重要諸員を會同し、左記要旨の訓示をなした

訓示

惟ふに今次の盛儀は滿洲國建國の本義に由來する日滿兩國の親善情誼並に兩國不可分の理義を更に一層深厚且つ鞏固ならしめたるものにして、特に洩れ承る幾多の尊く且つ麗はしき情誼に見るも兩國皇室の御親交に一段の敦厚を加へられたるは申すも畏き極み、在滿帝國臣民の感激措く能はざる所なり

★

本職過日大連港頭に滿洲國皇帝陛下を奉迎し、爾後新京に在る時數次謁を賜ひ親しく皇帝陛下の御感懷を敬聽する機會を得、陛下には新に深くし給へる我が皇國及び皇室に對する尊崇親倚の叡慮を拜察し感佩に堪へざるものあり

聞くが如くんば皇帝陛下には明二日軍部有司を徵され親しく詔勅を下賜され、東洋平和人類福祉のため日滿兩國倚存の必要なる所以を諭告し給ふと、これ實に陛下の深遠なる叡旨を治下三千萬の庶衆に宣達し給ふ所のものにして、日滿兩國の親善と兩國家の友誼的合作にして百尺の竿頭に數步を進め得たるものと信ず、斯の如くにして滿洲國皇帝陛下には多年の宿志とし給ひたる我が祖國御訪問の儀は日滿兩國に絕大且つ有意義なる結果を招來せるものなり

顧つて考ふるに我が帝國就中在滿諸機關又官民一般は殊にその責務の更に倍加增大せるを痛感せずんばあらず、蓋し兩國の親善愈々增すに伴ひ又彼の我等に親倚する事益々厚きに從ひ我々の友責一層大を加へると共に、彼に對する赤誠の情誼を一段と濃厚ならしめざるべからず

★

畏くも我天皇、皇后兩陛下には御身を以て獨立滿洲帝國の國家帝室に對し我が國家國民の履む可き道を億兆に範示し給へる聖慮の無邊宏大なる誠に感激の外なきのみ、我等滿洲の地に在りて國策遂行の前線に立つ者は各々其の職責に伴ひ滿洲國國礎の安定確立を助成し以てよく滿洲國人に無言の尊敬と信頼とを繫持せん事極めて肝要なり

★

此の事は本職常に機會ある每に累次論示せる所にして敢て新異の教訓にあらず、而も今次の盛儀を通し感慨殊に深きものあり特に皇室の御垂範を拜して感銘更に新なるものあり、以て茲に文武麾下將官諸員を會同し深甚なる要望を陳述する所以なり各官各員は須らくその下僚麾下の全員に對し本職の意の存する所を徹底せしめ之が具現に遺憾なきを期すべし

國都の招魂祭盛典

新京忠靈塔における招魂大祭は三十日午前十時より嚴肅に行はれた【寫眞は（上）式場の全景（下）參列の大官】

歐米航空視察に 伊藤少將一行來連

航空本部技術部長伊藤周次少將以下技術部の航空兵中佐坂口芳太郎、同緒方辰義、同少佐今川一策、同江澤靜一、三等軍醫正木陽次郎、陸軍技師三浦潔氏等の一行七氏は歐米視察の途一日入港うすりい丸で來連した、伊藤少將は船中語る

事變後一度來たいと思ひながら遂に來ることが出來ず歐米視察の途立寄ることになつたが、滿洲滯在は約一週間だから殘念ながらよく見ることが出來ない、何分滿洲は日露戰爭に第七師團に屬して出征した時以來だから隨分變つてゐるだらう、今度は

約一ケ年 の豫定で何處といふ中心なしに歐米各地の航空界を視察することになつてゐる日本の航空事業は明治四十年創始し約三十年間を經過してゐるが、凡ゆる點から見て相當なものだと誇り得る、ソウエートの飛行機が充實してゐるやうにいはれてゐるが、數だけはなる程素晴しいけれど、日が淺いだけに大した問題ではない、それより日本は民間の航空にもつと力を注ぎ發達させたいものだ、列國に比較して著しく劣つてゐる政府でも

民間航空 のため金を出してゐるやうだが、少し位の金ではどうにもならぬ、大いに援助して民間航空を充實することが急務だと思ふ

なほ一行は上陸後星乃家に宿泊し午後旅順に赴いたが、二日午前九時發あじあで離連、奉天、新京に立寄つた上一路ソウエートに向ふ豫定である（寫眞は一行）

滿洲當面の問題
川越事務局次長意見

【東京特電三十日發】川越對滿事務局次長は三十日當面の問題について語る

日滿經濟委員會の條約案文は本事務局で審議中だが、私は多分委員にはなるまい、滿鐵總裁その他民間の有力者を臨時委員にすることについては今後とも關係方面と研究を進めることにならう、滿洲苹果の內地輸出問題について現地の人達が心配してゐるのはよく分る、私としても苹果出廻り時期までには解決し得る自信がある、銀價暴騰が滿洲に及ぼす影響については絕えず注目を拂つてゐるが、目下のところ憂ふべき事態にあるとは思はれないから特別に研究を進めてゐない、大連汽船の北鮮進出問題に就ては從來幾多の行懸りもあり、問題の解決は困難だが、優秀船を廻すとは結構且つ當然のことだから極力善處するつもりだ、滿洲には是非一度行つて見たいと思つてゐる

陸大教官一行 陸軍大學教官十川次郎大佐、寶藏寺久雄、星野利元兩中佐は約三週間滿洲各地視察中のところ一日ばいかる丸にて離連した

滿蘇國境撤兵案 近く蘇聯に正式提議

【東京特電一日發】去る二十八日モスクワに歸任した大田大使はいよ〳〵近日中にリトヴイノフ氏と會見してソ滿國境問題に關し外交折衝を開始することになつた、國境問題に關しては既に兩國間數次の折衝において

國境における兵備を撤退することは日滿ソ三國々境の整調のために望ましきことである

と原則的に意見の一致をみてゐる、しかしてソ聯側はトーチカその他恒久的防備の撤退には應じ難きも空陸軍の兵力撤退に關する交涉には應諾する意向を有すること明瞭であるので、廣田外相は所謂非武裝地帶設置案を多少變更し國境撤兵案としてソ聯側に正式提議するやう歸任の大田大使に訓令を携行せしめたものである、撤兵區域は嚴秘に附されてゐるが

一、日滿側は滿洲國は滿洲里大黑河等國境線の駐屯軍隊を撤退する

一、ソ聯側はバイカル以東少くとも興安嶺延長線をもつて撤兵線とする

ことを內容とするとみらる

滿洲の青年學校
けふ愈よ一齊に開校

滿鐵は五月一日附で青年學校規則を公布し同時に沿線の二十六實業補習學校、十三青年訓練所は四月三十日限り廢止され、その生徒はいづれも青年學校の相當科に編入されたが、青年學校の所在地は

瓦房店、熊岳城、大石橋、蓋平（大石橋校分教場）營口、海城、鞍山、遼陽、蘇家屯、奉天、鐵嶺、開原、昌圖（開原校分教場）四平街、雙廟子（四平街校分教場）公主嶺、郭家店（公主嶺校分教場）新京、范家屯（新京校分教場）本溪湖、橋頭、連山關（橋頭校分教場）鷄冠山、鳳凰城（鷄冠山校分教場）安東、撫順

の二十六地で一日一齊に開校した女子部は各地に家政女學校が設けられてゐるので新京、奉天、撫順等の大都市だけに設置される筈である

青年學校は男女青年に對し其の心身を鍛鍊し德性を涵養すると共に職業及實際生活に須要なる知識技能を授け以て國民たるの資質を向上せしむるのが目的であつて普通科（二ケ年）本科（男子四ケ年、女子二ケ年）研究科（一ケ年）專修科（一期六ケ月、六期以內）である

郵便局長會議
一日遞信局で

關東遞信局では一日午前九時半より局內において管內郵便局所長會議を開催、荒船大連、石田大連貯金、星野奉天、高橋新京、金井安東局長以下全滿各地の局所長七十名參集、本局側から中村遞信局長以下各課長等全幹部列席、大久保總務課長の開會の辭に次いで二十九日の天長節に遞信局長より宣布された從事員の鐵則遞信訓を更に各局所長に徹底せしめた後中村遞信局長の訓示、星野奉天局長の答辭あり、引續き諮問事項「事業愛精神の涵養に關する方策を問ふ」に移り各局所長より忌憚なき意見の開陳があつた、午後も諮問事項について協議した、會議はなほ二、三の兩日に亘つて續行、二日は各局所長よりの建議事項討議、三日は遞信精神作興運動並びに一般事務に關する打合せを行ふ

なほ遞信精神作興運動は都合により延期して來る六月一日より身心淨化週間と事業強調週間の二つに分けて事業の周知宣傳、パンフレットの配布、特別サービス等により遞信精神の刷新を圖ることゝなつた

英、增艦條項の發動を 日米兩國に提議せん
獨の再軍備に脅威され

【東京特電一日發】ドイツ海軍の再軍備により衝擊を受けたイギリスはロンドン條約第二十一條のエスカレーター條項の發動を日米兩國に提議するのではないかと觀測されるが、右は正當の權利行使であるから帝國政府では直に應諾する用意を有してゐる、しかしエスカレーター條項が適用される場合には軍擴となるので、不脅威不侵略の軍縮達成を希望するわが海軍では極力軍擴にならぬやう事態を收拾したい希望をもつて居り、且つ軍縮本會議も本年內に開催されねばならぬので、これと併託し本會議を早く開催すべしとの見解を持してゐる

【註】エスカレーター條約とは一九三〇年のロンドン軍縮會議で締結された條約の第三編第二十一條の俗稱、若し締約國以外の國が多數の造艦をなした爲に、締約國の一國が直接脅威を感ずる場合、他の締約國と相談の上、定められたる噸數以上の造艦をなし得る、また他の締約國もそれに應じて噸數を增すことを得、エスカレーターの如く一方が上れば又一方が上るためかくいふ

協和實業校長
茶谷茂氏就任

大連市立協和實業學校長には大連二中教頭稻賀讓吉氏が推されてゐたが同氏の病氣退任のため彌生高女教頭茶谷茂氏が協和實業の初代校長として就任することゝなりこゝ數日中には發令を見る筈である

MDN 柳澤氏退社

マンチユリア・デリーニユース編輯部長柳澤柳太郎氏は同社に二十數年間在社し濱村前社長を援けて同社をして今日あらしめ次で社長更迭組織變更後引續き高柳現社長の下に精勵して居たが五月一日限り同社を辭する事に決した、氏は依然大連に在住して徐ろに後圖を考へると

あめりか丸 二日午前八時三十分大連海外着豫定

人事

▲細萱庫三氏（旅順中學校長）轉任挨拶のため一日市內各方面歷訪
▲今西喜藏氏（大連彌生高女校長）新任挨拶のため同上
▲茶谷茂氏（大連市立協和實業學校長）同上
▲鈴木長明氏（滿鐵建設局技師）今回歐米出張を命ぜられ一日挨拶に歷訪
▲河邊義郎氏（同上）鈴木氏の後任となり同上
▲伊藤周次氏（陸軍少將）一日入港うすりい丸で來連
▲今川一策氏（航空兵少佐）同上
▲江澤靜一氏（同）同上
▲坂口芳太郎氏（同中佐）同上
▲緒方辰義氏（同）同上
▲正木陽次郎氏（三等軍醫）同上
▲三浦潔氏（陸軍技師）同上
▲野々宮精一氏（稻畑染工場取締役）同上
▲茶谷保三郎氏（安宅商會重役）同上
▲眞崎領一氏（新興土地重役）同上
▲藤原侃治氏（大阪府保安課長）同上
▲淺中豐氏（第一師團經理部附）同上
▲村井啓太郎氏（滿銀頭取）同上歸連
▲楊井勇三氏（正隆常務）同上
▲岡野勇氏（大連市助役）同上
▲森守信氏（滿洲國民政部警務司員）同上歸滿
▲劉允升氏（齊々哈爾警察廳長）同上
▲白銘鎭氏（安東警察廳長）同上
▲十川次郎氏（陸大教官）一日出帆ばいかる丸で離連
▲寶藏寺久雄氏（同）同上
▲星野利元氏（同）同上
▲根津義計氏（海員組合大連支部長）同上內地へ
▲吉田初二郎氏（三井物產橫濱支店長）同上離連
▲京都府立三中修學旅行團一行九十名同上

蛇角

右の手で軍縮主張、左の手で軍擴競爭、列國いづれもこの矛盾を平氣で繰返してゐる。

◇

斯くて世界人類の惱みは益々深刻になるばかり。

◇

軍部や財界の意見聽取に政民聯携委員の大活躍は結構。

◇

但し、聽く耳は同じでも聽く心はテンでバラ〳〵。

◇

況んや聽いて決めるといふ國策に至つては一體どう纏まるやら、判つたものではない。

◇

東京で作つた蕎麥が、その日の中に新京で喰へる、なんて全く忙しい世の中である

愛戀十字街（56）
淺原六朗　橋本八百二繪

運命的な！（五）

明子は今わびしさに沈んではならない時だと想つた。もつともつと、自分や母の運命に就いても大事な時だと想つた。

「お母アさま、お願ひでございます。私のこと凡てお話いたします。聽いては頂けません？」

「いゝえ」

せき子は、明子の哀願の姿を反撥するやうに、

「あなたは、わたしが東京會館で心からお願ひした時、どんな態度をとりました。あなたがわたしに頭をさげることは當り前のことです。あの時は、このわたしが、家家のためにも、あなたの將來のためにもようく考へてみて下さいと頭を下げたのですよ。あの時の

わたしがどんな慘めだつたか、有川や、それから向ふの方に對してどんなに面目を失つたか、惡魔に魅入られてゐる今のあなたには、お解りにならないでせう。あゝあゝすべての物が、あなたのために破壞されてしまつたのです。そんなにまでされたわたしが、どうしてあなたの隱し男のことなど、聽く氣になれますか」

「……」

「今となれば、あなたがどんな心持でゐるか、ようく解りました。もう何んにも聽くことはありません」

「お母アさま……」

さう云つたまゝ、明子はもう次の言葉がつゞかなかつた。そして冷たく涙がにじんできてしまつた。それほどまでに、お母アさまは、わたしの犧牲を要求なさるのでせうか？、さう訊きたかつたのだが、その言葉は彼女の冷涙のなかにしみこんでしまつた。

魂のない人形のやうな生活をお母アさまは心からわたしに願はれるのでせうか？

さうも訊きたかつた。しかしその言葉も、喉の奧で苦しく消えてしまつた。

お金よりも、何故もつと人間の生活を、わたしの生涯の爲に願つては下さらないのだらうか。お父さんが生きて居て下さつたら、決して、わたしを賣るやうなことを、おのぞみにはならなかつたにちがひない。

お金は働けばとれるのだ。お金のために、お前の心まで賣ることはない。さう仰言つて下さつたにちがひない。

明子は、父を想ふ事によつて、わづかに自分の心を慰めた。

母は、翌日も冷淡な態度で、家を出て行つたが、夕刻歸つてくると、

「明さん。わたし達は浦和の弟の家に引つこすことにしました。あなたはどうします？」

まるで、家人でない同居人にでも對するやうな態度でたづねた。明子は唐突な言葉にびつくりして母をながめた。

せき子は益々冷淡に、ヒステリツクな表情で、

「もう、今日で何もかも終つたのです。凡てを有川に委任してきました。あなたはどうします？」

「お母アさま。わたしはどうしたら、よろしう御座いませうか？」

明子は氷のやうな寒さと、悲哀なものを背筋に覺えながらたづねた。然し、せき子はそれにこたへず靴音をたてて行つてしまつた。

日滿兩國

…その日の中に―― 東京から新京へ

江戸前のお蕎麥を土産に けふ初の郵便飛行

【東京特電一日發】愈々今一日から新義州、奉天、新京間の夜間郵便飛行が開始されるので、羽田、新義州の日本空輸との聯絡により、日滿兩國に〃その日の中に〃が實現することゝなつた

◇

即ち午前三時羽田をたつと午後七時には新京に到着する、この夜間飛行開始記念に安邊滿空東京支店長から樋口新京飛行場長へ江戸前の蕎麥三十人分を送ることにし、一日午前三時日本空輸郵便機に積込まれた〃何のお土産がいゝでせう〃〃東京名物の蕎麥が食べたい〃でこの贈り物とはなつた

◇

お蕎麥は初夏の大空を一直線に新義州へ、此處で滿洲航空のスーパー機に乘換へ本場の味覺を誇りつゝ夜七時新京到着樋口場長等が〃つる〳〵〃の味覺に陶醉することになるのであらう

曉暗を突破して 一路、東京へ快翔

所要時間―僅に十三時間半

【安東電話】佐藤特派員試乘記

日滿兩航空會社の協力に成る東京―新京間の航空路スピード化は今五月一日から實施された、正に從來の所要時間二十三時間半を、十三時間半に短縮し、兩地を一日の日程で突破するといふ、日滿を繋ぐ航空路の劃期的飛躍である、記者(佐藤特派員)はその第一日の快翔に參ずべく、新義州まで便乘したが、飛行機搭乘は全くの初經驗であるに拘らず、異常なる興味と、愉悦とを滿喫し得た

なし、午前三時半曉暗を衝いて飛行場に到れば、兒玉副社長や樋口新京管區長等は、早くも出動して、何くれとなく指揮してゐる、やがて正四時スタートする、機は滿空式M一三〇號、片桐航空士操縦に當る、窓ガラスを通して下界を見下せば、まだ明けやらぬ新京の街は瞬く電燈の下に深い眠りに落ちてゐるが天際の一方には早くも一點の鮮紅色を漂はし、航路の多幸を象徴するかのやうである、四平街を過ぐる頃から柳色のさみどり一段の濃度を加へ、半歳の間、荒涼の風物に包まれてゐた記者の頭を明るくする

◇

この日、前夜來の雲名殘なく拂はれ、星光燦然、壯快いはん方

追風に惠まれ 操縦は容易

片桐航空士談は語る

四時二十分公主嶺上空通過四十分日の出を拜したが、萬頃の隴畝の中に點在する滿人の部落はたゞもう平和そのものゝ姿、とりわけ耕作し盡されてゐる畑地の見事さ、記者は始めて土の色の美しさを知つた、曉明の龍首山とその緩く流れてゐる柴河を左方に眺め東稜の鬱林を賞して五時半奉天着、こゝで給油その他に半時間を費し六時

離陸 したが、こゝからは安奉線の山岳地帶、屢々エアポケットに見舞はれて機體の動搖を見たが、しかし脚下に群落の峰巒を瞰下して時々漠々たる雲海を突破することに限りなき快心を覺える六時四十五分突兀たる山の奇岩を右手に眺め、山根を緩く洗つてゐる哈蟆塘河岩潭を賞して六時五十五分長田出張所長や多數社員の出迎へを受けて新義州に着陸した、片桐航空士は語る

今日は氣溫の關係も好し追風に惠まれ操縦は思つた以上に樂だつた、新京、奉天までは百米の低空飛行をやり、奉天からは約千米の高度で翔んだ、秒速六十

米新京からの實際所要時間二時間三十一分でした

特別農業移民 滿洲へ

【東京特電一日發】多摩川縁で更生した滿洲特別農業移民團四十三名は希望に輝き三十日夜十時東京驛を出發した、親類縁者とてない彼等に同夜東京驛頭は多數の見送人で埋められた拓務省の森重東亞課長、府社會課長等の激勵の辭に

行つて來ます、行つて參りますとはいひません、再び歸らないからです、行きます

と團長の答辭も興奮にちぎれ勝ち一行は一日午後敦賀發の滿洲丸で渡滿し、五日午後二時哈爾濱着の豫定で到着の上は一先づ哈爾濱の日本國民高等學校へ入學し、二ケ月農民としての實地訓練を受けた後今夏頃から本當の移民生活を始める事になつてゐる

大連の結核豫防陣

滿洲結核豫防會(關東局内)が音頭を取り〃結核菌を撲滅せよ!〃を合言葉とし今一日全滿一齊に結核豫防デーの各種催しが行はれたが、大連衞生係を中心とする同會大連支部でも既報の如く活潑な豫防陣を張り宣傳工作に努めた(寫眞は大連署内無料診斷所)

滿鐵精神 作興の五訓

鐵道部にて設定 近く部歌もつのる

滿鐵鐵道部では鐵道精神作興のためさきに部内庶務課において會議を開いて鐵道部モットー及び部歌を作り現業員の精神作興に努めることを決議したが、一日左の如き鐵道部五訓を設定、これを沿線各驛に掲げ毎日始業前に朗讀して滿鐵鐵道精神を昂揚することゝなつた

◇五訓

一、至誠奉公
二、協力一致
三、規律嚴守
四、研究練磨
五、質實剛健

このほか鐵道部歌を近く一般から懸賞募集して制定し、滿洲の交通動脈を護る滿鐵鐵道現業員の意氣を昂める

大連會館お家騷動 急カーヴを切らん

濫った告訴事件に分解作用 田村辯護士の新戰術注目さる

市内信濃町ダンスホール合資會社大連會館代表者東恒次氏を相手取る舊債權者團の告訴事件は四月初旬關東地方檢察局宛訴狀提出の豫定のところその後告訴人側依賴辯護士上元、田村兩氏の協調成らず告訴事件は全く二分され、上元辯護士は木ノ内氏一派の舊債權者團を代理して

別個 の行動を執り、田村辯護士は合資會社員某氏一派を代理して新たなる告訴を提出せんとする新戰術に出でんとし、これが爲め自然訴狀提出の遲延を見るに至つてゐると云はれてゐる

即ち東氏を相手取る告訴事件は舊債權者團十數名の依賴によつて上元辯護士が法律上の代理を引受けたが、數日を經て債權者團は上元氏に無斷で田村辯護士にも事件の依賴をなし、兩辯護士協力の下に事件の進捗を計らうとしたが、上元辯護士は自分に無斷で田村辯護士に依賴したは怪しからぬと憤慨し、田村辯護士との協調に應ぜず單獨行動を執らんとした、これがため告訴事件は二派に分解作用を起すに至り、上元辯護士は木ノ内派の舊債權者を代理し、田村辯護士は合資會社大連會館の現社員たる某氏一派を代理し、東代表者を相手取り新規の告訴をなさんとする全然別個の行動を執るに至つたものである

而して上元辯護士側ではさきに内容證明を東氏に叩きつけ、その回答如何によつて告訴提出の

最後 手段に出でんとしてゐる模樣であるが、大連會館の現社員を代理する田村辯護士は去る十九日急用のため歸國、目下上京中であり來る五日歸連と同時に東氏を相手取る新規の告訴が提出されるものと見られてゐるが、同辯護士の新戰術は會館内部から揚げられる火の手であつて逼迫せる會館のお家騷動はこれを動機に急旋回表面化するものと注目されてゐる

谷本辯護士問題 自然解消へ

關東州辯護士會常議會で 法曹界の淨化協議

法曹界淨化に乘出した關東州辯護士會は去る二十五日地方法院内で常議員會を開き百東辯護士の双方代理に關する件、谷本辯護士の桃色事件に關する件の二問題を審議として これが處分方法に就いて協議したが 百東氏に關する双方代理問題は會員中にも可成り硬論を吐く向きもあり、一般警戒のため相當處分の必要ありとの意見に傾き近く第二回常議員會を開いた上具體的處分方法を協議することゝなつた、一方谷本氏に關する件は刑事々件とならざる以上強ひて取り上ぐべき問題でないとの意見の下に沙河口署における取調べの進展に俟つことゝなつたが、その後事件は谷本氏召喚とまで進展せず一段落となつた模樣で從つて同氏に對する辯護士會の空氣は自然解消となつたものと見られてゐる

〃五百圓〃の女房 いつか「煙」となる

滿人驚いて訴へ出づ

三十日小崗子署司法係に十五年も連れ添つた妻を誘拐されたと訴へ出た滿人があつた、市内惠比須町六十三番地陳貴財(三五)は市内須磨町淨山商會の店員であるが最近妻陳石氏(二七)は知人の市内敷島町五品ビル三階某法律事務所事務員將忠福(二七)の來訪を喜び同時に夫に對する態度は次第に冷たくなつて

再三 忠告し、二十三日頃行つた、苦々しく思つた陳は妻には斷然將の出入を禁止する旨を妻に言渡した、ところが二十五日午後六時半頃將は役人と自稱する一滿人を伴つて陳家を訪れ脅迫的言辭をもつて陳石氏を連れ出さんとしたが隣人の仲裁で事なく濟んだ、翌二十六日正午頃陳が歸宅して見ると案の定妻は不在で而も自分の衣類が相當持ち出された形跡があつた、早速將の私宅を訪れ

居合 せた日本人に將の在

七十六萬餘圓 罰金と追徵金――

爲替管理法違反=關稅法違反 大密輸團に判決下る

【大阪特電一日發】金塊とダイヤで行歸りに儲けた大密輸團七名に對する爲替管理法違反及び關稅法違反事件は、三十日午後神戸區裁判所で左の如く判決があつた、罰金追徵金合計七十六萬八千圓に及んで居る

河田 清一
罰金二十萬七千八百八十二圓
追徵金七萬四千五百十圓

重田 俊策
懲役五月、罰金六萬五千五百六十五圓、追徵金二萬三千六百三十圓

近藤 三彌
懲役五月、罰金二萬四千九百九十八圓、追徵金八千九百六十四圓

元扶桑丸ボーイ 飛田常五郎
懲役三月、罰金六萬九千七百五十圓、追徵金二萬五千圓

同 中川彦四郎
懲役三月

田中 正善
罰金十九萬三千九百五十五圓
追徵金六萬九千五百圓

大村 一郎
懲役四月、罰金三千百七十圓、追徵金一千百圓

一否を尋ねた所〃先刻滿人婦人を連れ歸つたがその儘又外出した〃と答へたのみで兩人の所在は判明せず更に該日本人は陳に向ひ妻は入用か否か若し不用なら幾程出せばいゝかと尋ねた、陳は五百圓と答へた所〃では自分が解決してやるから〃と印刷した紙を陳の前に置きこれに押印せよと勸めた、陳は押印したものゝ兩人の行方は杳として不明なのでこの旨司法係に訴へ出たものである

我職業團勝つ

【東京特電三十日發】日本職業野球團は三十日…所邦人チームと對戰六對四で遠征軍勝つ

髑髏隊の勇士 女二人と家出

手配に依り水上署で保護

一日入港うすりい丸で來連の大分縣宇佐郡四日市用正重夫(二四)望月久枝(二〇)同靜子(二〇)の三名を四日市警察署の手配により大連水上署で保護を加へてゐるが、用正は入營前まで望月の家に下宿し入營と共に滿洲に出征、熱河聖戰で有名な池上少尉の率ゆる髑髏隊に加はり熱河の戰線を馳驅した勇士で武運強くも今春凱旋をし再び望月の家を訪ねたところ望月姉妹が最近嫁を貰つて以來、妹へ當るため悲しい思ひから姉妹出を決意し滿洲の事情に詳しい用正を誘つたものであることが判明した

惡紹介業者

大連署でビシ〳〵檢擧

…の鳥の弱さにつけこむ無認可惡紹介業者に對し大連署高等係及び保安係は協力してその徹底的掃蕩を期し活動を始め既に市内愛宕町七四天草屋(下宿業)止宿の梢屋兒玉金右衞門(五五)及び美濃町四三佐々木マサ(五四)を槍玉にあげてそれ〳〵拘留處分に附した(當時既報)が更に一日午前十一時同署小平警部は浪速町二〇一番地片岡…(五三)及び信濃町八二正隆六號富士谷榮次郎(四六)を引致嚴重取調べを爲したがいづれも無免許紹介業者として醜業婦等に潛り込み仕替引拔きを大連市…から中間搾取をしてゐたことが判明したので何れもそれ〳〵拘留處分に附せられた

慰安車奉天へ

州外沿線居住民待望の滿鐵慰安車は一日午後零時半大連驛發車、一旦入船驛に向ひ同一時半一路奉天に向つた車輛編成は

△第二分配車(日用雜貨)△第一分配車(魚菜及對滿人物資)娯樂車、食堂車、從業員寢臺車の五輛

既報豫定の如く四十八日間に亘つて中間驛を慰安する筈

明二日から 兒童愛護週間

大連市の催ほし

大連市の兒童愛護週間は愈々二日から大々的に開催される、恒例の優良榮養兒審査には審査申込みが乳兒百四十五名、幼兒四十五名、從來大連市にて表彰されたもの三十四名、合計二百二十四名に及び盛會を豫期せしめてゐるが、主催者側においては特に乳幼兒審査に力瘤を入れ一般からの希望もあるので申込み締切りを來る三日まで延期した、審査希望者は至急市社會課まで申込まれたいと、なほ週間中の主なる催しは左の通り

▲寄生虫檢査(無料)乳幼兒に限らず汎く一般市民の希望者は檢査材料を滿鐵衞生研究所に持參されたい

▲兒童健康相談所(無料)六日から八日まで每日午後一時から同三時まで、相談場所―愛婦大連支部兒童健康相談所(大廣場小學校内)日本赤十字社大連病院(山吹町)簡易保險健康相談所(西公園町)大連醫院小兒科

▲兒童體育相談所(無料)三、六八の三日間、大連運動場にて

▲母のための講演及映畫會(無料)四日午後一時から彌生高女にて―講師上村哲彌、大久保武雄兩氏、▽映畫―簡易保險局提供の「愛兒の爲に」「健康を目指して」

なほ出席者には簡易衞生パンフレットを配布する筈、又本週間の趣旨を徹底するため愛婦會員は四、五の兩日街頭に進出して兒童愛護章(一個五錢)を賣り收入を兒童保護事業費にあてる筈であり、その他案內博士執筆の榮養リーフレットの配布や各兒童遊園に婦人指導員の派遣等がある筈

◇本社見學の興安軍官學校生徒(一日午前)

空輸殉難二氏 盛大な社葬

【安東電話】二十九日と三十日を新義州において遺族や社員等によつてしめやかな通夜を受けた清水飛行士、原儀機關士の遺骨は一日午前十一時清水夫人並に令兄清水傳平氏、原儀氏の義兄利市氏にそれ〴〵護られて飛行機で京城に向つた、なほ三日京城博文寺で航空會社葬をもつて盛大な告別式が行はれる筈である

村長團の視察

佐賀縣杵島郡武雄町長以下同郡下二十ケ村村長一行二十二名は在滿皇軍の慰問を兼ね新興滿洲國の産業視察のため五日入港の熱河丸にて大連着の豫定であるが、杵島郡各村出身者は佐賀縣人會と合同のもとに五日午後六時より連鎖街扶桑仙館にて一行の歡迎會を開催することになつた、出席者は二日迄に佐賀縣物産販賣斡旋所(電話四四二八番)に申込まれたい、一行は五日大連視察一泊六日旅順に赴き戰跡其他を見學後同日…行の豫定であると

天氣豫報 (二日) 南西の風 晴一時曇

各地溫度(一日)

	午前五時	午前十一時
大連	六	一二
旅順	七	一三
哈爾濱	零	九

親鸞聖人 (198)

女人篇　吉川英治作　山村耕花畫

教信沙彌 (八)

「オ、最前の琵琶法師どのか」

「あなたは、範宴僧都でゐらつしやいますな」

「さうです」

「よい所でお目にかゝりました。ちと、話したいと思ひますが」

「私に」

「いけませんか」

「なんの、どうせかうしてゐる折です」

峰阿彌は寄り添つて、

「私の今夜の琵琶は、お聞きづらかつたでございませう」

「そんな事はない、興に入つて聞いてゐた」

「いや、さうでございますまい。盲人の勘にはわかります、又、自分の樣子にかけてゐる糸の勘でもわかります、今夜の主客は、時々そら耳になつておいでゞした。食へども味を覺えず、聽けども音をわきまへず、さういふ容態を時々あの席で感じたのでございます。これは、私の彈じる琵琶の技が足らないかと思つて腋に汗をして註りましたが、やはりさうではありません、興味はすべて響くもの聽かす者が一體になつた時に神に入ります、あなたのお氣持が、時々ぷつんと糸の切れたやうにどこかへ離れてゆく。——どこへ行くのであらうと私はひそかに心で探つてゐました、すると私のゐた左側から止木の薫りがぷうんと漂つてまゐります、あなたは確に、玉日様に心を奪られてゐるに違ひありません」

「……」

範宴はぎよつとして盲人の窪んだ眼を見直さずにゐられなかつた。何とづばづばとものをいふ法師だらうか。いやそれよりも怖いやうな六感の持主ではあるまいか。

範宴は、足をもどしたくなつた。すると峰阿彌は、

「おかけなさいまし」

と、築山の裾にある亭の柱を撫で、そこにある唐製の陶器床几をすゝめた。

「どうぞ」

何か、抑へられてゐるやうで拒まれない。峰阿彌は自分も腰をおろして、

「ありがちな事でございますな、私なども……」と云つた。

そして、暫く回顧的な面持を傾けてゐたが、

「實は、わしも、元からの琵琶法師ではありません。これでも以前は然るべき寺院に居り、佛典にも一心を潜し、南都の碩學にも就き、自身苦行もいたして、刹那の床に、求法の涙をながしたものでございましたが、ちやうど、御房ぐらゐな年頃でござつた、ふと、半生の苦行を女一人に代へてしまうてな、女犯の罪を科せられ、晒の生辱を負つて寺を追はれましたのぢや。これ幸ひと、加古川の邊で、その女と、女の死ぬ年まで暮しましたが、の、さて、過ぎ越し方をつらつらと憶ふに、女ある道、女なき道、何う違ひがあらうか、有るとしてゐるのは佛者のみではございませんか。——それ、一路を難行道といひ、一路を易行道といふ。をかしい」

峰阿彌は獨りでわらふ。

そして話も獨り言のやうに、

「わしが眼のつぶれたのを見て、世間は罰だといふが、わしの身にとつてみれば、黒い淨土ぢや、安心の闇ともいへよう。眼が明いてゐるうちは、爲し難い道を踏まうとし、踏み迷つては悶へたが、今では、すべてが一色の盲目、坦々とした易行道をかうして歩いて居ますのぢや……はゝゝ」

南國の情熱（三）

シャム舞踊團解説

演劇にはいろいろの「約束」があり、言葉數が少なくして身振りによつて意思の表現をするなど、殊に男役も女が扮することが原則的とされてゐる。あまり器用とは思はぬ暹羅人にも此の女優のみは表現に要するテクニツクが素晴らしく巧妙なものである、又なかなか美人が多い、最もステージマンたらんには幼少の折から演技に非常な苦心鍛練を重ね俳優には一通りでない。この段階を經てステージに送られるのであるから、その演技は堂に入つたもので平常の動作にかても一見して分る程總ての線が目立つて優美である。殊に兩腕が肘關節を中心として自由自在に廻轉し指を極度にそらし肩より起る柔軟なる腕線及び腰より足先への曲線の流れは實になめらかなものであり、この妙技は人間業とも思へぬ程である。

そしてその所作はオーケストラ合唱と併行して行はれ、劇中の人物は無言のことが多いが時には對話する事もある、然し何れもオペラ式の歌のやりとりで劇の筋は合唱で運んで行くなど、なかなか進歩したものである。樂器は管絃兩樣を用ひるのであるが而もマイノア・キイが多くて頻に傷心斷腸の思ひに誘はれ果敢ない印象を受ける、此の獨特の暹羅舞踊劇の持ち味は音樂丈け聽いても知ることが出來やう。

而してこの本格的最高舞踊は今回藝術使節として來滿する國立舞踊學校を中心として成り立つてゐるのであるが、是非この際このエキゾチツクな藝術に接せられる事を希望する

16ミリニュース

●京阪神五月一週　日活京阪神封切陣五月第一週は現代劇大谷俊夫監督花柳小菊、池雅子入社、瀧花久子復歸第一回共演「戀愛人名簿」の明朗篇に時代劇は久見田富二監督、深水藤子、水の江澄子主演「旅役者お七狂亂」と決定した、また名古屋港座と千歳劇場は「召集令」「乃木將軍」「紺屋高尾」の三浪曲映畫大會を行ふことになつた

●映初めての時代劇　第一映畫社初めての時代劇長谷川伸原作「たつた一人の女」は犬塚稔監督で近々クランク開始することになり、二十二日本讀みを終へたが夏川大二郎と山田五十鈴のコンビに犬塚稔監督得意とするエロチシズムを織り交ぜて情緒股旅物を描かうとするものであるキヤメラは吉田清太郎

ゑんげい

麗貌美聲の富士月子　三日初の渡滿

既報の如く女流浪曲界の第一人者富士月子は京山嘉一、竹川馬生、廣澤虎遊、廣澤小虎吉、廣澤虎丹富士月芳等の一門一黨をひきつれ三日大連入港の定期船で來滿、四日よりの大連劇場出演を振り出しに全滿各地初の御目見得巡演を行ふが、麗貌美聲の月子が心血を注ぐ玲瓏なる節調は各地ともに絶大なる好評を博すものと見られる（寫眞は富士月子）

懸賞捜索

當社操縱士清水孝作機關士原篠喜久郎兩名四月二十六日午前八時半頃莊河縣大孤山大鹿島西北二粁の海中にて行衛不明に付右死體發見者には一名に付五拾圓呈上仕り候

追て兩名は布製飛行服（コンビネーション）着用

昭和十年五月一日

大連市外周水子飛行場内

日本航空輸送株式會社

“軍部の諒解あり”と 總裁への陳情を取止む
滿鐵消組の哈爾濱進出に 全滿商業團體聯合會の運動

【奉天電話】滿鐵消費組合哈爾濱支部設置阻止並に配給品種制限問題のため全滿各地商業團體代表は一日大連より來奉中の林滿鐵總裁を訪ひ、阻止方を陳情する筈であつたが、先月二十七日總會において商業團體聯合會正副會頭と川村宗嗣氏、村瀨中將等懇談の結果大使館並に關東軍においては極力哈爾濱支部設置阻止方を手配中であり、當局を信頼されたしとの言質を得たので聯合會本部ではこの際軍の意を疑ふが如きは却て解決を不利に陥らしむる慎れあり絶對に軍並に大使館當局に信頼することゝし、林滿鐵總裁訪問は一時中止し成行きを靜觀することゝなつた

本部の獨斷と 奉天支部激昂
總裁陳情を續行せん

【奉天電話】一日の滿鐵總裁陳情取止めの本部よりの情報に對し奉天實業組合聯合會では林總裁訪問は二十五日の臨時聯合總會の決議に基くもので、今日獨斷にてこれを中止するは無謀とし、問題は單に滿鐵消費組合の哈爾濱支部設置阻止のみに止まらず、此際滿洲に於ける消費組合設立の發端を爲し最も影響多大の滿鐵消費組合問題の全面的解決にありとして極めて強硬なる態度を持し本部の阻止に少からず不滿の意を表し直に左の如き電文を新京本部に打電し入江中谷兩代表委員は既に大連に行き運動に着手した、決議は左の如し單に哈爾濱消費組合存廢問題ならざるを以て直ちに陳情許可なき限り滿鐵總裁の陳情を決行せんとす　奉天支部

奉天支部代表 大連商店協會を訪れて連絡

日滿商業團體聯合會奉天支部代表中谷、入江の兩氏は三十日午後三時市役所内大連商店協會を訪れ丸山產業課長以下の商店協會役員と會見、滿鐵總裁に對する反消陳情の中止に關する事情や新京における商店協會聯合會の情勢等を説明し大連商店協會側と種々意見の交換を行ひ同四時過ぎ辭去した

なほ前途ある 滿洲の琺瑯鐵器
大阪系工場の新設計畫

その他一打に付き一割しかして最近の輸入狀況を見るに（單位圓）

昭和八年度	八三八、一八三
昭和九年度	六五〇、七六五

で、九年度は八年度に比し二割方の輸入減少となつてゐるが、これは八年度の思惑行過の反動と見るべきで、全滿の大勢から推して憂ふべきものでないとされてゐる、今年度も漸く需要最盛期を控へて活況を呈して大體において賣行樂觀されてゐる、現在滿洲の琺瑯製工場は奉天の中山工場のみで、その生産能力は一ケ月約五百打であるから全滿の需要見込一ケ年卅五萬打から見ると約一分七厘に過ぎぬ、併し今後技術の進歩と工場設備の完成に依り相當滿洲の需要を充たすに至るべく、殊に大阪方面の資本家が滿洲市場の有望なるを見て滿洲に工場を新設せんと計畫してゐるからこれらが實現の曉は輸入業者には相當の打撃を與へるものと見られてゐる、なほ現在滿洲市場に販賣され居るものは大阪製品七割で殘りが三重、博多、釜山物である

アルミニユームからアルマイト製品へと家庭器具の發達も何處まで行くか豫測し難いものがあるが、滿洲は文化が遅れてゐるだけに依然、琺瑯鐵器時代で、今後も益々需要旺盛となるものと見られてゐる、滿洲國でもこれを滿人の生活に必需品と見て昨年十一月關稅改正の際、次の如く四割乃至五割方減稅した

	新	舊
直徑十一糎以下	二〇錢	三一錢
同十一糎以上二十二糎マデ	二二	三〇
同二十二糎以上三十六糎まで	六五	九九

激增した對支輸出
四月中上海揚げ四萬噸
原因は排日貨の緩和

【上海一日發國通】日支關係の正常化氣運を反映して二月以來日貨の上海輸入は著增の一途を辿つてゐるが日本郵船取扱ひにかゝる四月中の内地積出當地輸入高は四萬五百トンと三月中の三萬一千トンに比し約一萬トンの增加を示し更に二月中の二萬一千トンに比し殆と倍額の活況を呈し、殊に事件以來の記録を作つた、この飛躍的增加の主要原因は大體政府黨部の露骨な壓迫が一部的不能に陥つた結果商民らが公然日本人と取引契約をなし得るにいたつたこと、最近日本工業の異常なる發展に伴ふ製品の品質向上價格の低廉が遥かに歐米品の上にあることが廣く認識されて來たことなどを擧げ得る、しかして四月中の主なる貨物は棉花、砂糖、金物、工業藥品、機械類、雜貨等であるが今後は好條件の下にセメントその他建築材料、ビール、サイダーおよび夏季必需品方面貨物の飛躍的增加が見越され活況を期待されてゐる

日滿損害保險 連絡代表決定

【東京一日發國通】日滿損害保險の連絡に渡滿する代表は過日來銓衡中のところ關西側大阪海上火災伊賀猷吉、神戸火災常務芥川順治兩氏、東京側東京火災副社長南莞爾氏に決定、十日午前出發することゝなつた

倫敦銀塊强含み
前日の奔落を利喰して
現物三十四片十六分十一

【ロンドン三十日發國通】アメリカ銀政策先行懸念による利喰增發に過去二日間にわたり二片十六分の三方の奔落を示したロンドン銀塊相場は本日は俄然强含みを呈し現物、先物共八分の五片方反撥、現物三十四片十六分の十一、先物三十四片八分の七となつた、右はアメリカ政府の銀政策續行見越に人氣が幾分見直したこと、印度筋の買物の再發中國筋の實需買によるもので底意依然堅い

滿洲國稅關の 評價統一を要望
大阪織物同業組合で

【大阪特電一日發】各地滿洲國稅關の評價不統一による苦情は屢々日本輸出業者の間にあげられてゐるが、これが改善を促す第一方策として、大阪織物同業組合では毎月各種商品に亙る織物卸賣市價の標準表を作成し、五月初めから大阪商務官辦公處に提出することになつたが、右に關し内海商務官は語る

これを以て直ちに評價の基準とするやうなことはないが、毎月提出される市價表が絶對正確なものであれば將來有力な參考となるだらう、評價の基準は通關地の卸賣市價にあるから大連、安東その他各地で若干の相違が出來てくるのは當然である、現地で市價の不明の場合は出荷地の卸賣市價に運賃保險料を加へたものに五分を加算することになつてゐる、兎に角こうした有力な組合から權威ある資料を提供して貰ふことは當方の希望するところで入手次第、各稅關に配布して、能ふる限り業者の意に添ひたいと思ふ

カナダの邦品 防遏に抗議
わが方針決る

【東京三十日發國通】廣田外相は對カナダ貿易調整特別委員會を置く外、カナダ政府に現政府の餘りにも狭い國家主義的邦品防遏に最後的嚴重抗議をなし、不合理なる公定相場制とダンピング稅の撤回を求むる方針を決定し、右により新任カナダ公使加藤外松氏は五月中旬赴任の上右を指摘してカナダ政府の反省を求め若し誠意なくばカナダよりの輸入品許可にカナダ同様日本においても公定相場を設け、價格裁定を提出し通商擁護法を發動して爲替低落稅の設置を斷行し、カナダよりの主要輸入品たる小麥、木材、鉛等に輸入許可制を實施する等の對策を講ずる決意あるを示し飽迄公定相場、ダンピング稅の廢止を主張する

返り荷に特產を漁り 海運市場を荒す
ソ聯商船隊の極東航路

【ロンドン三十日發國通】（略）ソウエート政府は昨年來中古船の大量購入にあるひは新造計畫に鋭意大商船隊の建設に努めまた本年一、二月中の如きロンドンにおいて七十九隻四九四、〇七五噸の外國船をチヤーターするなど世界海運界の新興勢力として刮目されてゐる折柄、傳へられる所によれば近く黑海、極東間の旅客航路を開設し自國商船隊の飛躍を計畫しつゝある模樣で、最近パシフイクのスチーム・ナビゲーション社より定期船エセキボ號の購入が發表されたが、右船舶がこれに當てられるのではないかと見られてゐる、なほ昨年末以來歐洲、浦鹽間のソウエート船の航行頻繁を極め往路は軍需品、食糧品、木材等を積載しこれが歸路北鮮、大連に現れ滿洲特產の採算を無視した荒荷をなし大連運賃市場の有力な軟材料の一つをなしてをり今後におけるソウエート商船の極東進出は各方面より多大の注目を拂はれてゐる

滿洲 中央 銀行

滿洲金融の總本山、滿洲中央銀行は創立滿三周年を迎へないにも拘らず、その社紋は滿人の頭にはつきり刻みこまれてゐる、こんな話がある、新京城内のある貴賓な支那料理店で日本人の同行員が支那料理を味つてゐると同店の滿人使用人仲々サーヴイスがよい、行員の背廣の社紋を指差して「中央銀行だらう、國幣澤山あるな」といふ、行員良い氣持になつてサテ勘定となると澤山チップをせがまれた、生れつき經濟人に出來てゐる滿人の氣持が現れて面白いが、國内は勿論のこと山海關非戰區地帶まで浸透して居る國幣と共に全滿に知れ渡つてしまつたマークである

◇

同行創立の翌年即ち大同二年の夏、現在文部省の宗教局技師阪谷良之進氏に委囑、同年十月に制定されたもの、滿洲のイニシアルMを四ツを配して輪廓を作り、マークの全體でもつて〃中〃と〃央〃とを兼ねしめて國立滿洲中央銀行を象徴したわけで、別に金融とか經濟とかの意味は持つてゐないと當局者は謙つてゐるが、拜金宗の滿人の眼には中央部の四角形を中心として黄金が光輝を放つてゐる樣に映じてゐるかも知れない

◇

幣制を統一し、通貨を安定せしむること、中央銀行としてその機能を發揮すると同時に、遍く一般の銀行業務に任ずること、金融の統制、各種金融機關の整備、信用制度の發達を圖ること、以上の三大使命を持つて中央銀行組織辦法により創立された大同元年六月十一日この方元吉林財政廳長の榮厚氏を總裁に、元奉銀理事山成喬六氏を副總裁として、全滿に百二十六箇所の分支行辦事處を設置して、下は一分二分の勘定から上は國庫金の取扱、滿洲國政府のお臺所の下議員まで引受けて懸命な力瘤振り特に滿洲國經濟の原動力をなす特產物の資金に就いては愼重な態度をとつてゐる

◇

だが中銀にも大きな惱みが存在してゐる、昔から切つても切れない支那との經濟的紐帶と日滿經濟ブロック强化との相剋を考へなければならないし、管理通貨ながら形式的には銀を本位とする通貨としての國幣の價値はともすれば銀塊相場に動かされるし、その瞬間じ銀貨である鈔票とに大きな值開きを生じ又その半面金票との較差がどうだからだと非難される、日本金融界がインフレ傾向にあるのに中銀はデフレ政策を採るのは怪しからんと叱られるし、中央銀行の使命として下は殆ど實量と同樣な小銀行から中國、交通銀行等の外國資本銀行の元締をしなければならない等々

◇

これ等の惱みも康德五年五月大同廣場に建設中の新總行の建物が日銀に勝るとも劣らぬ容姿を現す頃には次第に解消されて行くと思はれるが、世界的に混亂しきつて指針をもたぬ金融界の現狀を見ては國立銀行としての中央銀行の行路も茨の道と見ねばなるまい（カット寫眞は建築中の總行の完成圖）

中南米に貿易 指導員を派遣

【東京一日發國通】正金では我國の中南米方面に對する輸出貿易が豫て有望視されてゐるに拘らず金融及取引上の移動機關が存在しない結果英、米の勢力に押されてゐる現狀に鑑み之が積極的援助に乘出すべく外務省及大阪商船とも種々協議中であつたが今回右計畫も具體化し近日中に正金行員二名を駐在員として派遣することに決定した、即ち南米諸國には高田逸喜氏を中南米諸國には新井碁男氏を派遣し主要都市を巡廻せしめ金融其他貿易上の各種指導に當る筈であるが成績如何によつては將來ヴエノスアイレス、メキシコ其他適當の土地に出張所を設置する事となるべく外務省方面の積極的方針と相俟つて相當好成績を擧げるものと期待されてゐる

忽布麥酒減資
株式買入償却で 七百五十萬圓に

【東京特電一日發】昨年創立された大滿洲忽布麥酒は廿六日臨時株主總會を開き定款の變更、資本減少の件を附議する、同社の減資は株式買入償却に依り十二圓五十錢拂込株を最高六圓五十錢で買取り資本金一千萬圓を七百五十萬圓に減資せんとするもので申込みが減資額を超過した場合は按分する筈

商品陳列所聯合 特產見本市開催

【大阪特電三十日發】日本鮮滿および海外にある商品陳列所を以て一丸とする商品陳列所聯合會主催にかゝる第二回全國特產見本市は五月一、二、三日の三日間大阪府立貿易館で開催されるが、出品者は二十七陳列所に及び各府縣自慢の特產品を中央集散市場たる京阪筋の貿易業者にみせやうとするもので内外人の非常な前人氣を喚んでゐる

下旬の出超は 一時的現象

【東京三十日發國通】四月下旬貿易は意外にも六百二十萬圓の出超を示し、三月下旬における五百十九萬九千圓の出超と共に今期輸入シーズンにおける異例な現象である、今旬出超の主因は棉花輸入の激減其他全般的輸入の減少にあり輸出においては殆ど變化なく今旬の出超は全く一時的の現象に過ぎず貿易の前途に新なる事情が起つたとは思はれない、只輸入においては今旬の數字は確に妙な過ぎる即ち棉花は同年一月及び二月中の買付けが多かつたので從つてその結果として三月、四月の棉花輸入は減少し一、二月の月百五十萬擔、四月には百七萬三千擔と細まつたが、一方三、四月の新規買付けは一、二月に比し增加してゐるから棉花輸入は五月、六月にかて更に增加する形勢にある、棉花輸入が今旬の如く一旬二十六萬擔程度に止まる事は豫想が出來ないから今後なほ棉花輸入增に伴つて入超が繰返される事は必然である、貿易の大勢は過去數旬入超を繰返しつゝ漸次出超轉換期に迫り例年通り夏期早々本格的出超を示すに至るであらう

滿洲發明協會 第三回評議員會

滿洲發明協會では三十日午後二時より第三回評議員會を開いて總會附議事項を審議し引續き同二時半より第一回通常總會を開催、昭和九年度決算報告並に昭和十年度豫算案を附議可決した、尚第二回評議員會で決定の武部司政部長の會長就任の件も併せ報告を行つた

枇杷入荷す
昨年より十日遲延

鹿兒島物茂木種枇杷は昨年より十日遲延して十籠の初入荷を見、こゝ許果實品薄の頃とて人氣を呼んで昨年の一圓三十錢に比較し二圓六十錢といふ高値を示した、尚本年の鹿兒島枇杷は品質向上と相待つて荷造も改善され出廻を期待されて居る

胡瓜は不變

大連市場一日の胡瓜は入荷變らず一高一低を辿つた

夏蜜柑保合

鹿兒島物七百三十三個の入荷で保合相場

筍買氣弛む

荷は福岡物のみの入荷で買氣弛み一押一方である

黄塵

◇…事變後の滿洲景氣の高潮に跳つた新設會社中早くも尻を割りかけてゐるのがあるが、兎角の風評のあつた大滿洲忽布麥酒も麥酒の泡のやうに心細い光景を呈して來た。

◇…北滿、殊に濱綏沿線は忽布の適地であることは大體明かとなつてをるから、滿洲の新特產をつくる意味で忽布栽培會社が一つ位あつてもよい。

◇…たゞ大滿洲忽布麥酒は設立計畫があまりに杜撰であつた上に在來の醸場や工場の買收値段が高すぎたやうで設立匆々缺陷が暴露され株價はだらく下る一方だつた。

◇…買入償却で更生しやうといふのだから云はゞ背水の陣を敷いたやうなもので相當眞劍さも見えるが、二割も三割も配當する約束の會社が一年も經たぬうちに嫌なら半値で株を引取りませうとは一寸毒氣が强すぎはせぬか。

◇…或は今年の夏が早く來て暑くなりそうなので、賣行良好そうだと先手を打つたものか……それならばいよいよ惡い。

◇…滿洲は歐洲戰爭當時から惡い企業家に惱まされ過ぎる、折角國民の關心が高まつて來た際だから何とか眞面目な業をやつて貰ひたいものだ

特產 豆粕不勢に 大豆軟調

けさ大豆は豆粕の不勢を眺め筋及奧地筋賣に軟調、豆油は奧地筋賣に軟調を呈し、高粱は奧地筋賣に低落を告げ高粱は奧地筋賣に低落をつた

市況（一日）

市場電報（一日）

保合を續け 商内細る

寄付後反落して 新甫は不勢

摺短行惱に 先安見越す

寄與は現物から吃り氣配だたが跡東京の定期安、株式を眺めて呆化を辿り懸案の操るも一部の反對で行惱みの入あり目先き安見越しの振合に

株式

商品 産地高に 强含み

大連卸相場（一日）

奧地相場

錢鈔

爲替相場

手形交換高（一日）

第二十期決算報告
貸借對照表（自昭和九年十月一日 至同十年三月卅一日）

右之通相違無之候
昭和十年四月廿七日
大連市榮町
大連窯業株式會社

經濟情報社の放資特報

株界吟味

○勝勢の全面化せば新東高で明朗性が積極的に濃增して來たことが、從來よりの强味であるが、いて上期決算の意外な好調も判明して來て、勝勢が愈々全面化すると比較して今までの空氣と比較して特に豫想外の好成績を示すものは人絹、曹達等の極度に悲觀されて來た事業である。從つて決算相場の最も妙味ある展開は如上人絹及曹達株に期待される譯で帝人の舊新特に新、旭ベンベルグ新日本曹達等妙味有

大連市伊勢町五二
大成ビル内電二・三八三九
經濟情報社滿洲支局
本社東京丸之内二ノ一八

株界一寸一言 財越屋商店

▲環境の事象みな買方に好手懸かりとなるほどの材料は見當たらないにも拘らず二圓足にだける新東の十圓棒立ちを眺めては弱氣たらずとも賣りたがるに無理はない▲畢竟インフレ解消過程の反動高てふ見解と小相場に抑れた結果相場

◇……投資の指針 株の研究 五月一日發行（毎月二回・一日・十五日發行）右御申越次第送呈いたします……◇

▲昨年五月から十一月の底入まで崩落に次ぐ續落のウラであり賣込の反撥でもある▲見給へ軟派の唱ふる處は杞憂に過ぎないのに反して買方は基調不變の財界の實勢に立脚してる▲「大相場小相場見分け要なり損も利益もこゝにはじまる」

大連敷島町二電本局（2）五四七三

滿洲日報

朝夕刊共十四頁

大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社 滿洲日報社
私書函一三五號・振替大連六〇

代表電話 編輯局 營業局 廣告部 印刷所
二〇〇四2・二〇四2 七六七〇四2・七六三四2 三九六五四2・五四八〇四2

支社 東京 大阪 新京 奉天

我駐滿重要職員に 皇帝、有難き御言葉

南關東軍司令官奉答

【新京電話】滿洲國皇帝陛下には一日正午から宮中に南關東軍司令官、西尾參謀長以下折から部隊長會議のため來京中の駐滿日本各部隊長及び總領事等を御召し遊ばされ午餐會を御催しの上有難き御諚を賜つた、これに對し南關東軍司令官は左の如く奉答した

奉答文

龍駕東行し給ひしより正に三旬、今曠古の盛儀を了へ、春風萬里、宸駕恙なく帝都に還幸せられ龍顏愈よ麗しきを拜し奉るは本官等の歡喜措く能はざる所なり

惟ふに今次御東行の儀たる、寔に東亞史上の未曾有の盛儀にして日滿兩國民に對し永久不渝の不可分關係を明徵ならしむるため御躬を以て範を垂れさせ給ひ兩國悠久の前途、延いて東亞永遠の平和に萬代不磨の意義を銘刻せられたるは兩國蒼生の齊しく瞻仰感激に堪へざる所なり

陛下、特に本官を召されて優諚を賜ふ、叡旨の深遠なんぞ對ふるに堪へんや

茲に謹みて寶壽の萬歲を祝し滿洲帝國無窮の隆盛を禱り奉る

昭和十年五月一日

けふの宣詔式

【新京電話】日滿不可分關係を明徵にし兩國國交の基礎愈々固きを加ふる意味から二日の詔書宣詔式は日滿國交史上に重要意義を印疏するものとして注目されてゐるが宣詔式當日參列の光榮に浴すべき代表（簡任官以上薦任處長を含む）政府各機關要人並に目下來京中の各省長、總務廳長、各軍管區司令官、興安省各警備司令官、江防艦隊司令官等武官は通常禮裝、文官はフロック又はモーニングに威儀を正し、午前十一時十五分宮內府候見室に參集、次いで廣間便殿に參入、皇帝陛下には陸軍通常禮裝に蘭花、菊花の大綬章副章を佩用せられ、沈宮內府大臣、張侍從武官長、工藤侍衞官長を隨へさせられて出御、詔書を宣詔遊ばされ、これを鄭總理に親授遊ばされて歷史的意義深き式を閉ぢる筈である

國軍有司に 御諭告

【新京電話】滿洲國皇帝陛下には二日滿洲國軍部有司に對し、日滿關係は滿洲國にとり不可分なる旨御諭告あらせらると洩れ承はる

鄭總理設宴

【新京電話】詔書宣詔式後鄭總理は省長、總務廳長、軍管區司令官、興安各軍警備司令官、江防艦隊司令官を招き午餐の宴を張る豫定である

日滿兩國將來のため 一層親善に努力せよ

在滿各機關代表に對して 昨日、南軍司令官訓示

【新京電話】關東軍司令官、駐滿全權大使南大將は一日午後一時より關東軍司令部高等官食堂に在滿兵團長、總領事、鐵道代表等の重要職員を集め滿洲國皇帝陛下の御訪日に彌增す緊密な關係に兩國の將來のため今後益々努力し日滿親善に努力すべきやう訓示するところあつた

重要訓示內容

關東軍司令部發表＝關東軍司令官、駐滿全權大使の資格において南次郎大將は滿洲國皇帝陛下御訪日の盛儀終了の機に際し、關東軍內各兵團長等並に大使館、關東局及び鐵道關係各重要諸員を會同し、左記要旨の訓示をなした

訓示

惟ふに今次の盛儀は滿洲國建國の本義に由來する日滿兩國の親善情誼並に兩國不可分の理義を更に一層深厚且つ鞏固ならしめたるものにして、特に洩れ承る幾多の尊く且つ麗はしき情誼に見るも兩國皇室の御親交に一段の敦厚を加へられたるは申すも畏き極み、在滿帝國臣民の感激措く能はざる所なり

★

本職過日大連港頭に滿洲國皇帝陛下を奉迎し、爾後新京に在る時數次謁を賜ひ親しく皇帝陛下の御感懷を敬聽する機會を得、陛下には新に深くし給へる我が皇國及び皇室に對する尊崇親倚の叡慮を拜察し感佩に堪へざるものあり

聞くが如くんば皇帝陛下には明二日軍部有司を徵され親しく詔勅を下賜され、東洋平和人類福祉のため日滿兩國倚存の必要なる所以を諭告し給ふと、これ實に陛下の深遠なる叡旨を治下三千萬の庶衆に宣達し給ふ所のものにして、日滿兩國の親善と兩國家の友誼的合作にして百尺の竿頭に數步を進め得たるものと信ず、斯の如くにして滿洲國皇帝陛下には多年の宿志とし給ひたる我が祖國御訪問の儀は日滿兩國に絕大且つ有意義なる結果を招來せるものなり

翻つて考ふるに我が帝國就中在滿諸機關又官民一般は殊にその責務の更に倍加增大せるを痛感せずんばあらず、蓋し兩國の親善愈々增すに伴ひ又彼の我等に親倚する事益々厚きに從ひ我々の友責一層大を加へると共に、彼に對する赤誠の情誼を一段と濃厚ならしめざるべからず

★

畏くも我天皇、皇后兩陛下には御身を以て獨立滿洲帝國の國家帝室に對し我が國家國民の履む可き道を億兆に範示し給へる聖慮の無邊宏大なる誠に感激の外なきのみ、我等滿洲の地に在りて國策遂行の前線に立つ者は各々其の職責に伴ひ滿洲國國礎の安定確立を助成し以てよく滿洲國人に無言の尊敬と信頼とを繫持せん事極めて肝要なり

★

此の事は本職常に機會ある每に累次諭示せる所にして敢て新異の教訓にあらず、而も今次の盛儀を通し感慨殊に深きものあり特に皇室の御垂範を拜して感銘更に新なるものあり、以て茲に文武諸下將官諸員を會同し深甚なる要望を陳述する所以なり各官各員は須らくその下僚麾下の全員に對し本職の意の存する所を徹底せしめ之が具現に遺憾なきを期すべし

國都の招魂祭盛典

新京忠靈塔における招魂大祭は三十日午前十時より嚴肅に行はれた【寫眞は（上）式場の全景（下）參列の大官】

英、增艦條項の發動を 日米兩國に提議せん

獨の再軍備に脅威され

【東京特電一日發】ドイツ海軍の再軍備により衝擊を受けたイギリスはロンドン條約第二十一條のエスカレーター條項の發動を日米兩國に提議するのではないかと觀測されるが、右は正當の權利行使であるから帝國政府では直に應諾する用意を有してゐる、しかしエスカレーター條項が適用される場合には軍擴となるので、不脅威不侵略の軍縮達成を希望するわが海軍では極力軍擴にならぬやう事態を收拾したい希望をもつて居り、且つ軍縮本會議も本年內に開催されねばならぬので、これと併託し本會議を早く開催すべしとの見解を持してゐる

【註】エスカレーター條約とは一九三〇年のロンドン軍縮會議で締結された條約の第三編第二十一條の俗稱、若し締約國以外の國が多數の造艦をなした爲に、締約國の一國が直接脅威を感ずる場合、他の締約國と相談の上、定められたる噸數以上の造艦をなし得る、また他の締約國もそれに應じて噸數を增すことを得、エスカレーターの如く一方が上れば又一方が上るためかくいふ

佛空軍建直し

本年末までに完成

【パリ三十日發國通】佛政府は歐洲現在の急迫せる形勢に鑑み目下觀念空軍建直しの完成を急いでゐるが、右に關し政府當局は三十日左の如く言明した

一九三二年末に立案された空軍擴張計畫は一九三七年春までに完成の豫定であつたが、今回突如之を變更して本年末までに完成する事となつた

英國も國防擴充

財源を公債に待つ

【ロンドン三十日發國通】ドイツ政府が公然軍備に乘出した結果、英政府も陸、海、空三軍にわたり國防の整備擴充を計る必要に迫られるに至つたが、保守黨出身の有力閣僚團はこの際增稅を避け國防公債を募集して國防の安全を確保すべきことを示唆してゐると傳へられる

英獨會談の 前途悲觀

【ロンドン三十日發國通】英獨海軍會議は一應延期に決定したが、ドイツの潛水艦建造の報に英政府の態度は俄然硬化するに至り、果して五月下旬に英獨會談開始の運びに至るや否やも目下の所判然せず、假令右會談が實現したとしても英國としては佛伊其他關係各國と協議して全部の同意を得た上でなければ絕對にドイツの海軍再軍備要求を承認しないものと解され早くも前途に多大の難關が豫想されてゐる

結局流産か

【ロンドン三十日發國通】英獨兩國政府間の海軍會議はヒットラー總統の申出により五月中旬以後に開かれるに至つたが、獨政府の一方的行動により開かれても何らの成果を期待し得ないとの見解が漸次英國政局殊に議會筋に擡頭するに至つた、最も當局では英政府か

殷同氏外相こ けふ會見

【東京一日發國通】三十日東洋觀光會議出席のため來朝した北寧鐵路局長殷同氏は一日午前十一時外務省に桑島東亞局長始め關係各局課長を訪問、來朝の挨拶を述べ正午外務省を辭去した、廣田外相との會商は外相が二日午後四時より東洋觀光會議出席の各國代表招待お茶の會を外務大臣官邸において開催することゝなつてゐるので、同日の席上初會見が行はれるが、更に觀光會議の終了を待つて廣田外相は親しく殷同氏と會見、日支問題に關し懇談を行ふ筈である

ら會議取止めを提案するやうな事はないと確言してゐるが、結局無期延期の形式で事實上流産に歸すものではないかと見られる

軍部、實業界の 國策意見を聽取

政民聯携委員が訪問

【東京一日發國通】三十日の政民聯携委員會は國策樹立のため軍部實業界の有力者と會見、その意見を聽取することゝなつたが、各方面の意見は次の如くである

陸軍側 陸相は應ずるが、軍務局長は事務官故事務的說明を行ひ得るも正式會見申込みには應じ難い、軍事參議官も軍の地位上會見を避けたい

海軍側 海相と政治家とが會つて政治問題につき意見を交換することは差支へない、また次官および軍務局長も構はないが軍事參議官との會見は考慮を要す軍令部關係は應じ難い

實業界 巨頭連は喜んで會見し實業界の要求する政策を陳述しこれが實行を要望してゐる

而して政民聯携委員は近く林陸相大角海相の陸海軍首腦部及び實業界の巨頭連と順次會見、意見を聽取すべく成行注目されてゐるが、軍部側は政黨が焦慮しても果して現下の非常時局を打開し得る國策を樹て得るや否やに關しては多くを期待し得ないとなしてゐるやうである

駐支公使館昇格決定 北支停戰協定は更改

有吉公使近く滿洲視察

【東京特電一日發】有吉駐支公使は去月二十三日歸朝以來對支國策に關し廣田外相、林陸相をはじめ外務、陸軍、海軍參謀本部、板垣關東軍參謀副長等と重要意見を交換しつゝあつたが、その結果外務陸軍兩當局との打合せは豫想以上に順調に進み、政治的根本問題に關しては原則の確立を見るに至り、北支における各種懸案の解決の外、愈々公使館は昇格に決し、更に今後の根本問題として北支停戰協定の精神に則り之を政治協定に更改せしむる事となるべく、この問題に關してはなほ軍當局と折衝を必要とするが、問題の推移如何によつては公使は歸任の時期を早めて歸途滿洲並に北支を視察して現地との打合せを行ふこととなる模樣である、なほ公使は今後は專ら日支經濟提携に關し實業家方面と會見し日支經濟提携の實際問題につき意見を交換し新政策の具體化に努める筈であるが、公使歸任は五月下旬となるらしい（寫眞は有吉公使）

歐米航空視察に

伊藤少將一行來連

航空本部技術部長伊藤周次少將以下技術部の航空兵中佐坂口芳太郎、同緒方辰義、同少佐今川一策、同江澤靜一、三等軍醫正木陽次郎、陸軍技師三浦潔氏等の一行七氏は歐米視察の途一日入港うすりい丸で來連した、伊藤少將は船中語る

事變後一度來たいと思ひながら遂に來ることが出來ず歐米視察の途立寄ることになつたが、滿洲滯在は約一週間だから殘念ながらよく見ることが出來ない、何分滿洲は日露戰爭に第七師團に屬して出征した時以來だから隨分變つてゐるだらう、今度は

約一ケ年 の豫定で何處といふ中心なしに歐米各地の航空界を視察することになつてゐる日本の航空事業は明治四十年創始し約三十年間を經過してゐるが、凡ゆる點から見て相當なものだと誇り得る、ソウエートの飛行機が充實してゐるやうにいはれてゐるが、數だけはなる程素晴しいけれど、日が淺いだけに大した問題ではない、それより日本は民間の航空にもつと力を注ぎ發達させたいものだ、列國に比較して著しく劣つてゐる政府でも

民間航空 のため金を出してゐるやうだが、少し位の金ではどうにもならぬ、大いに援助して民間航空を充實することが急務だと思ふ

なほ一行は上陸後星乃家に宿泊し午後旅順に赴いたが、二日午前九時發あじあで離連、奉天、新京に立寄つた上一路ソウエートに向ふ豫定である

協和實業校長

茶谷茂氏就任

大連市立協和實業學校長には大連二中教頭稻賀襄吉氏が推されてゐたが同氏の病氣退任のため彌生高女教頭茶谷茂氏が協和實業の初代校長として就任することゝなりこゝ數日中には發令を見る筈である

外務辭令（東京一日發國通）

總領事（新京）川村博　任大使館一等書記官、滿洲國在勤を命ず

大使館一等書記官（新京）佐藤庄四郎　任總領事、哈爾濱在勤を命ず

領事（安東）岡本一策　シアトル在勤を命ず

外務事務官　龜山一二　任大使館二等書記官、ソ聯在勤を命ず

領事（天津）田中莊太郎　九江在勤を命ず

領事（上海）川西豐藏　蘇州在勤を命ず

領事（長沙）糟谷廉二　重慶在勤を命ず

領事（營口）太田知庸　ケープタウン在勤を命ず

領事（蘇州）川西省一　雲南在勤を命ず

滿鐵辭令（一日）

安東地方事務所地方係長　事務員　松尾四郎　新京地方事務所　事務員　三浦一義　瓦房店地方事務所地方係長を命ず

瓦房店地方事務所地方係長　事務員　島瀨久一郎　安東地方事務所地方係長を命ず

地方部商工課産業係主任　事務員　坂用謙吉　地方部商工課産業係主任を命ず

經濟調查會第六部基礎調查班主任を命ず

吉林丸船客（三日大連入港豫定）

賀陽宮恒憲王殿下御附武官平野晉吉、同古澤季畝、滿鐵理事大淵三樹、滿洲國官吏羽田治三郎、同呂宜文、三井社員朝藤秋十郎、福井商店員竹下善一、同吉江深、同田中訓美、佐々木登、藤岡良輔、水澤矢吉、銀行團長菊本直次郎外一行十八名、原田宇一郎

人事

▲細萱庫三氏（旅順中學校長）轉任挨拶のため一日市內各方面歷訪

▲今西喜藏氏（大連彌生高女校長）新任挨拶のため同上

▲茶谷茂氏（大連市立協和實業學校長）同上

▲鈴木長明氏（滿鐵建設局技師）今回歐米出張を命ぜられ一日挨拶に歷訪

▲河邊義郎氏（同上）鈴木氏の後任となり同上

▲伊藤周次氏（陸軍少將）一日入港うすりい丸で來連

▲今川一策氏（航空兵少佐）同上

▲江澤靜一氏（同）同上

▲坂口芳太郎氏（同中佐）同上

▲緒方辰義氏（同）同上

▲正木陽次郎氏（三等軍醫）同上

▲三浦潔氏（陸軍技師）同上

▲野々宮精一氏（稻畑染工場取締役）同上

蛇角

右の手で軍縮主張、左の手で軍擴競爭、列國いづれもこの矛盾を平氣で繰返してゐる。

◇

斯くて世界人類の惱みは益々深刻になるばかり。

◇

軍部や財界の意見聽取に政民聯携委員の大活躍は結構。

◇

但し、聽く耳は同じでも聽く心はテンでバラ〳〵。

◇

況んや聽いて決めるといふ國策に至つては一體どう纏まるやら、判つたものではない。

◇

東京で作つた蓄音が、その日の中に新京で嗅へる、なんて全く嬉しい世の中である。

社説

南關東軍司令官の重要訓示
在滿邦人の體現を要す

滿洲國皇帝陛下には、御訪日を契機として日滿不可分關係の强調を民衆に諭示あらせらるゝ爲めに、二日詔勅を發せられるとの事であるが、一日には我關東軍司令官、同參謀長其他各部隊長及び總領事等を召されて午餐を賜はり、有難き御諚をも賜はつた。而して我南司令官は陛下の此恩召を拜して、我在滿の文武官一同が一層勵精して日滿兩國の親善を一層强化すべき旨を訓示した。その要旨は、滿洲國皇帝は二日諭告を發せられて日滿倚存の更に必要なことを軍部有司に垂示される。それにつけても、在滿諸機關官民一同の責任は益々重要さを加へたことを各自に於て自覺せねばならぬといふにある。

◇

右訓示の中には我天皇、皇后兩陛下が、御身を以て獨立滿洲帝國の國家並に帝室に對して、我國民の履むべき道を御示しあらせられた事を陳べてある。今回滿洲國皇帝の御訪日に對して、兩陛下の示し給へる御友情は決して儀禮的のものではなかつた。誠に畏れ多き事で、國民一同殊に吾々在滿者にありては常住兩陛下の御思召を奉體して事に當らねばならぬ事はいふまでもない。滿洲國皇帝陛下が日滿倚存强化の御諭告を發せられるのも、我兩陛下の示し給へる御友情に感激あらせられた爲めである。斯くの如くにして兩帝室の御友誼は益固く、兩國家の提携は益緊密になり、所謂不可分の關係が確立するのである。

◇

抑も我國が滿洲國の獨立を助けたのは、此の獨立が東洋和平の基礎となり、世界平和に貢獻すべきを信じたからである。此目的を遂行する爲めには兩國の極めて緊密な關係を確立持續することが必要である。而して滿洲國皇帝陛下が御親ら民衆に諭告を發し給ふを聞きては、吾々日本國民は感激措く能はず、此目的を遂行するにも甚だ遂行し甲斐のあることを覺えざるを得ない。

◇

滿洲國の健全なる發達を援助するには誠意以つて事に當り、苟しくも日本人たるの體面を損してはならぬ。例へば在滿の吾諸機構の文武官でも、日系滿洲國官吏でも、或は一般の在滿邦人でも苟しくも滿洲國人に恥かしいやうな心事や行動かあつてはならぬ。それでは我天皇陛下の御思召に對しても相濟まぬ。此事は歷代の軍司令官からも屢々訓示された所であり、訓示されなくても自覺せる邦人は誰しも考へねばならぬことである。今度の南軍司令官の訓示も此意に外ならぬものと考へる。訓示中には、我等滿洲の地に在りて國策遂行の前線に立つ者は各々其の職責に伴ひ、滿洲國々礎の安定確立を助成し、以てよく滿洲國人の無言の尊敬と信頼とを維持せん事極めて所要なりとある。而して更に此事は今更改めて訓示すべきことでなく、前々から訓示した所であるが、此際感激深きによりて更に訓示するものだとの言もある。吾々は文武官といはず、一般在滿邦人といはず、全部揃つて此訓示の精神を玩味し、日常これを體現するを心懸けねばならぬ。

滿蘇國境撤兵案　近く蘇聯に正式提議

【東京特電一日發】去る二十八日モスクワに歸任した大田大使はいよ／＼近日中にリトヴイノフ氏と會見してソ滿國境問題に關し外交折衝を開始することになつた、國境問題に關しては既に兩國間數次の折衝において

國境における兵備を撤退することは日滿ソ三國々境の整調のために望ましきことである

と原則的に意見の一致をみてゐるしかしてソ聯側はトーチカその他恒久的防備の撤退には應じ難きも空陸軍の兵力撤退に關する交渉には應諾する意向を有すること明瞭であるので、廣田外相は所謂非武裝地帶設置案を多少變更し國境撤兵案としてソ聯側に正式提議するやう歸任の大田大使に訓令を携行せしめたものである、撤兵區域は嚴秘に附されてゐるが

一、ソ聯側はバイカル以東少くとも興安嶺延長線をもつて撤兵線とする

一、日滿側は滿洲國は滿洲里大黑河等國境線の駐屯軍隊を撤退する

ことを内容とするとみらる

哈爾哈廟事件　漸やく解決の曙光　十五日頃第一回交渉

【新京電話】去る一月二十四日興安北省哈爾哈廟附近における外蒙兵の不法越境に端を發した所謂哈爾哈廟事件の解決は、滿洲國對共和蒙古民國との間の外交々渉に移されてゐたが、蒙古側は交渉地點及び滿洲國側委員の顔觸れ等について一々異議を唱へ、一時交渉は行惱みの狀態となつてゐた、然るにその後蒙古側は要求の一部を撤回し兩者の間に漸く妥協點が見出され、交渉地は滿洲里に協定成立、兩國交渉委員の大體決定を見るに至つたので愈々本交渉開催の運びとなり漸く解決の曙光を見せた、從つて交渉委員の第一回會合も近く開かれる筈であるが、蒙古側は何分交通不便の土地であり大體五月十五日頃と見られてゐるなほ交渉の範圍は總て第一回の會合で決定するが、何れにしても本問題がこゝ迄進展を見せたことは兩國今後の關係を親密にする上から成功とされてゐる結果、遠からず同地に於て會議開催の運びに至るものと思考せられる

なほ外蒙側指名委員は共和蒙古民國軍政部次長敢佈、東務軍長丹巴、東部衙門（左翼公署）哈棟道賀達喜、政府地方司事務官道古蘇目で我方指名の交渉委員は興安北省長凌陞、興安北警備軍司令官馬爾金、外交部政務司長神吉正一、軍政部委員齋藤正利である

交渉の經過と代表顔ぶれ
滿洲國外交部發表

【新京電話】滿洲國外交部では哈爾哈廟事件に伴ふ對外蒙交渉に關し一日午後三時左の如く發表した

去る一月二十四日興安北省哈爾哈廟方面を偵察に赴いたわが興安北警備軍部隊に對し同廟を越境占據中であつた外蒙兵が突如射擊を加へ我方に死傷者を出さしめ、なほ應援に赴いた滿日部隊の撤回要求に應ぜざりしため滿日部隊は相協力して一月三十日實力を以てこれを境界外に驅逐した事件については、當時報道せられる所があつたが、その後問題の折衝善後處置のための會議開催方につき彼我間に意見交換が行はれ、當初外蒙側はソ聯領内ウエルフネウジンスクにおいて會商せんことを提議し、我方は當國内若くは外蒙古の適當の地點を主張し、更に外蒙は我方指名の交渉委員につき異議を挾む等の經緯があつたが、最近我方委員に關する異議を撤回すると共に會商地點を滿洲領とすることを提議し來つたので、我方もこれにつき應諾を表明した

郵便局長會議
一日遞信局で

關東遞信局では一日午前九時半より局内において管内郵便局所長會議を開催、荒船大連、石田大連貯金、星野奉天、高橋新京、金井安東局長以下全滿各地の局所長七十名參集、本局側から中村遞信局長以下各課長等全幹部列席、大久保總務課長の開會の辭に次いで二十九日の天長節に遞信局長より宣布された從事員の綱領遞信訓を更に各局所長に徹底せしめた後中村遞信局長の訓示、星野奉天局長の答辭あり、引續き諮問事項「事業愛精神の涵養に關する方策を問ふ」に移り各局所長より忌憚なき意見の開陳があつた、午後も諮問事項について協議した、會議はなほ二、三日に亘つて續行、二日は各局所長よりの建議事項討議、三日は遞信精神作興運動並びに一般事務に關する打合せを行ふなほ遞信精神作興運動は都合により延期して來る六月一日より身心淨化週間と事業宣傳週間の二つに分けて事業の周知宣傳、パンフレツトの配布、特別サービス等により遞信精神の刷新を圖ることゝなつた

兩警察廳長の訪日感想

滿洲國皇帝奉迎並びに日本警察機關の視察のため赴日した齊々哈爾警察廳長劉尤升、安東警察廳長白銘鎭の兩氏は民政部警務司員森守信氏に案内されて一日入港うすりい丸で歸滿した、兩氏は交々語る

滿洲國皇帝奉迎のため先發したのですが、日本朝野を擧げての歡迎は未だに目にチラつく程感激的なものでした、滿洲國民としてこの上もない喜びです、また日本各地の警察機關を見學しましたが、完備した警察網にはすつかり驚きました、眞に日本の警察網は世界一だとの感を深くすると共に我々の責任の重大さを痛感しました、種々と感想もありますが、一刻も早く歸任してこの喜びを部下は勿論一般民衆に傳へ滿洲國のため盡したいと思ひます

全滿警務行政の統制具體化
警務會報の成績頗好

【新京電話】關東軍では豫て在滿警務機關の整備について種々協議されてゐたところ、治外法權撤廢も旣に準備に入れる際とて、これら警務機關の連絡協調を圖るを急務とし憲兵隊司令部、大使館警務部、關東局警務部、民政部警務司、蒙政部、鐵路總局警務處等の間に警務連絡中央會報なる機關の新設を見、各方面から要望されてゐた全滿警務行政統制に第一歩を踏み出し、既に幹事會は隨時開かれてゐたところ、新京に中央會報を設立すると同時に同樣意味の下に全滿各地方會報を設立し、日滿官憲の融合を圖り、一方各地の地方會報において統制化する方針の下に着々準備が進められ、早くも地方會報を開催、設立目的に向つて豫期以上の功績を收めた個所もあり、警務連絡會報の前途は頗る有望視されてゐる

同會報は政治的意味からも、また日滿警務機關の連絡融合を圖る上にも各方面の圓滑なる諒解の下に同會報設立の目的に向つて進むものである、なほ新京地方會報は來る四日當地憲兵隊、新京署、滿洲國側警察機關の各關係者それ／″＼參集の上協議を行ふことゝなつた

八相　（投書は十五行以内）

傭人の年齢

◇滿洲事變後内地は津々浦々に至るまで「働くなら滿洲だ」と宣傳されてゐるので、失業した三十五歳の私は、空き腹に牡丹餅とばかり僅の旅費を工面し老母や妻子を内地に置き單獨で渡滿した。

◇いざ來て見ると、使つて呉れる者はない、稀に求人者があつても年齢二十、二十五歳以下の者とあつて、吾々中年の者は顧みられない。

◇會社、商店が使傭人を求めるに年齢を制限するのは遺憾である十八、九歳から二十四、五歳までの若い者よりも、〔歳〕の死もの狂ひで働く者の方が仕事に眞劍であることを考ふべきではないか（失業の父）

驛の入場料

◇四月二十五日奉天へ修學旅行に出かける大連某校の兒童達を大連驛に見送に行つたのだが、入場料十錢とは少し高くはないか單に見送りに行く爲、それも可愛い子供の爲だが…、その晩は御承知の通り、汚い疾風でした從つて仕方なしに馬車に乘つた、往復で二十錢、それに入場料合せて（私と子供）四十錢だ、四十錢といへば小家庭の御菜代になる

◇私は見送に行かないつもりだつたが、子供に對して見れば他所の親達が大勢來て居るのに、私のお母さんは來なかつた！と思はせたくなかつたから。

◇二十七日歸つて來た我子を迎へに驛に行つたのだが、私の家から驛迄の距離は相當あるけれど儉約して歩いた、入場券も勿論買はない、私は入場券を買はない人はどの位居るかなと想像した、驚く勿れざつと五、六十人だつた。

◇私は柵の外に汽車の着くのを唯呆然と待つて居た、立派な紳士學生、貴婦人その他までが柵の外側にゐた、この中に不平云ふ人も少くない「内地でも大抵の驛は入場料五錢だ、普通は二錢だ」と噺して居た。

◇「驛内整理の爲にして居る」のだつたら入場料を安くしたつて差つかへない筈だ。（嵐生）

帝國憲法解釋の見解
在鄕軍人會本部公表（3）

憲法研究の態度

一、帝國憲法は歐米流法理論を以てしては之を解釋すること不可能である

帝國憲法の解釋に方つては、憲法條文の前に置かれたる上諭は固より、憲法の制定發布に際しての御告文及勅語を併せ理解するの要がある。今其等に就て吾人の見解を述ぶれば次の通りである。

（イ）告文、勅語並上諭

（1）告文　皇祖皇宗の神靈に對し憲法の制定を告げ、憲章の履行を誓ひ給へるもの。

（2）憲法發布の勅語　臣民に對し大典の宣布を告げ、且其協力輔翼を信望し給へるもの。

（3）上諭　憲法を公布し給ふ意志を明示し給へるもので、公式令に定むる法律の上諭の如き性質を有するものであるが、憲法に於ては他の法律の場合の如く輕く單純のものではない。

右三者は、何れも憲法發布の動機目的等を明示せるもので、我が憲法の解釋上重要なる意義を有するものである。殊に我が國體に基く天皇統治臣民翼贊の大原則は明かに其中に示されてあり、一般學者が一途に條文にのみ捉はれ此三者を輕率に看過し易き傾向あるは遺憾の至りである。

▼……▲

皇祖皇宗の神靈に對しては憲章の履行を誓ひ給ひ、臣民に對しては大典を宣布し、天皇の率由し給ふ所を示し、並臣民の權利財産の保護を宣言し給ふ。歐米に發達せる人生觀、國家觀を以てしては到底解し得ざる我が天皇統治の眞髓が此間に自ら表はれて居るのであつて、我が憲法の欽定憲法たる眞義は實に此に存するのである。

（ロ）本文たる七十六ヶ條の條文

天皇、臣民權利義務、帝國議會其他の七章に分たれてある。而して、天皇の章中に於ても、第五條以下は天皇大權事項の個々の規定及參政に關する事項であるが、第一條乃至第三條は我が國體に於ける天皇統治の大原則に關する記述であつて、就中第一條の如きは建國と共に傳來發展せる天皇統治そのものを在りのまゝに成文化したものである。而して、第四條は、此の在りのまゝの天皇統治を、成文法たる憲法に法律的に移す爲、天皇統治と成文となれる此憲法との關係を法的に規定せるものであつて、第五條以下の憲法の全條文は之に依つて在りのまゝの天皇統治と結ばれると見るべきである。第一條には「統治す」と事實を謂ひ、第四條に於て始めて「統治權」と云ふ法律的權力としての表現を用ひある所以を深察すべきである。

卽ち、三つの聖語に示し給へる憲法精神の淵源の如く、或は又、第一條乃至第三條の條文の如くに、帝國憲法には歐米流法學の見地よりしては解決し得ざる或るものが存するのであつて、國體の事實に卽せざる理論一點張で正しき解釋を爲すことは不可能である。否、歐米流法理論を以て解し得られざるものにこそ、寧ろ我が憲法の根本的重要部分が存するのである。

▼……▲

一部の憲法學說に於て、大部分の推論に論旨を透徹せるものあるを見るにも拘はらず、一部の而も重要なる部分に甚大なる矛盾を生じ、說者自ら苦惱し、遂に不自然なる假說を設けて表面的に矛盾を糊塗しあるが如きは、國體の事實迄も歐米流法學一點張にて解釋せんとするの無理なる態度を執れるに因るのである。

然らば歐米流法學的研究のみを以て解釋し得ざる部分は何に依つて闡明にし得べきか。其答へは一言にしていへばわが國體の研究である。更に突込んでいへば、わが國體の根基たる天皇統治の本質を日本精神的に正しく認識することである。わが憲法はこの天皇統治の正しき認識の上に於いて始めて正しく解釋し得らるゝものなることを深く銘せねばならぬ。吾人は、既往において、歐米流法學の研究に捉はれたるが如き絶大なる努力が同樣にわが國體の眞摯なる研究にも振向けられ、兩方面相俟つてわが國體に卽する研究が行はれたであらうならば、今更憲法の根本的解釋に就いて論爭が行はれる樣な遺憾な現象も現れなかつたであらうとさへ思ふ次第である。

▼……▲

二、我が憲法は國體の根基たる天皇統治の大原則の上に立つ

わが憲法はその制定發布せられたる日に於いて始めて成つたものではない。天皇統治の大原則は建國以來の不斷の發展の裡に、不文法として傳承せられて居たのであつて、それが茲に成文法として發布せられたに過ぎないのである。布告せられた帝國憲法中には議會制度其他憲法發布に方つて始めて採擇せられたる諸制度の規定をも見るのであるが、之とても統治の根本思想に變動があつて生じたものではなく、天皇統治の大原則を現實の政治に顯現する爲め、明治以來の世局の進運と國家の發展とに伴ひ茲に議會制度の採擇を適切なりとしたる結果、この憲法發布の機會において、その根本原則たるべき條規を揭記して憲法成文の大成を期せられたものと見るべきである。卽ち、わが憲法は實に建國以來の天皇統治の大原則に依つて一貫せられてゐるのであつて、この認識に誤謬があつてはその解釋は正當なるを得ない。

學者中往々この議會制度を以て歐米諸國に發達せるわが國に曾て無かりし制度を採れるものなりと觀る者あるも、此等はわが天皇統治の眞義を理解せざるものである。卽ち、歐洲に發達せる議會制度はその根本が民主主義思想に發するものであるに反し、わが憲法に認めらるゝ議會制度は飽く迄も天皇統治臣民翼贊の思想に發するものである。制度の形式においてこそ彼の我に採るべきものを容れたりとは謂へ、その目的は則ち天皇統治臣民翼贊の實を擧ぐる爲めに民意の暢達を圖らんとするに存する。これを誤る所に、議會中心政治などとの民主主義的思想が生ずるのである。

阿片專賣機構

關東局專賣局の十年度支出は阿片收入が八十四萬五千餘圓を激減せるに正比例して經費一萬餘圓を減じ二百十一萬一千餘圓を計上し、阿片收入四百十萬四千餘圓より之を控除せば專賣純益は二百萬圓弱となる計算であるが、諸支出の内容は屬一人を增員したゝめ俸給千九百餘圓を增し、事業費において一萬二千餘圓を節約してゐるので内雇員傭人給二千五百餘圓を增加し原料購入費二萬四千四百圓を減じて人件費增加を調整してゐる、又阿片原料購入費は百九十七萬四千圓で事業費の大部分を占めてゐるが殘り九萬七千餘圓の事務費中囑託員給與（四人）三、六〇〇圓雇員給（事務員十二人）一一、六六四圓、傭人給（監視十人、小使六人、火夫、倉庫夫各四人、掃除夫、給仕各三人）一五、六六〇圓、合計三〇、九二四圓に奏任俸給（理事官三人）一一、一六〇圓、判任俸給（屬十人、技手三人、通譯生二人）二九、〇二五圓を合し人件費七萬一千餘圓を算し事務費殘額六萬六千餘圓の主なるものは特別賞與一萬七千餘圓、借家料一萬四千餘圓、旅費八千餘圓、廳費一萬三千餘圓等で收入は減少するも專賣機構は人員增加（屬、事務員、監視、小使、倉庫夫各一人增員）もあり異狀なき現狀である

青年學校開校

滿鐵は五月一日附で青年學校規則を公布し同時に沿線の二十六實業補習學校、十三青年訓練所は四月三十日限り廢止され、その生徒はいづれも青年學校の相當科に編入されたが、青年學校の所在地は瓦房店、熊岳城、大石橋、蓋平（大石橋校分教場）營口、海城、鞍山、遼陽、蘇家屯、奉天、鐵嶺、開原、昌圖（開原校分教場）四平街、雙廟子（四平街校分教場）公主嶺、郭家店（公主嶺校分教場）新京、范家屯（新京校分教場）本溪湖、橋頭、連山關（橋頭校分教場）鷄冠山、鳳凰城（鷄冠山校分教場）安東、撫順の二十六地で一日一齊に開校した女子部は各地に家政女學校が設けられてゐるので新京、奉天、撫順等の大都市だけに設置される筈である

青年學校は男女青年に對し其の心身を鍛錬し德性を涵養すると共に職業及實際生活に須要なる知識技能を授け以て國民たるの資質を向上せしむるのが目的であつて普通科（二ケ年）本科（男子四ケ年、女子二ケ年）研究科（二ケ年）專修科（一期六ケ月、六期以內）である

増水傾向の松花江 愈よ航行を開始
各船毎に人目を惹く大和撫子 下流への小型船賑ふ

【哈爾濱】懸念された松花江の減水も漸く停止し少量ながらも増水の傾向を示してゐたので、航業聯合局は吃水の淺い小型船を狩り集めて本格的に

下流 への航行を開始し、傅家甸埠頭は毎日下流行きの旅客や貨物で雜沓を極め開航期らしい殷賑さを示してゐる各船とも略定期に發着し少數乍ら河豆の出廻りも開始された

移出貨物は主に食料品、食器、履物、沓下等の日常品が多く仕向け地は大部分三姓下流である

鐵道の開通を他所目に黑河向けの貨物の申込みが多いことも興味ある現象だ、旅客は出稼ぎの苦力が主であるが、下流方面状況視察は支店開設等に向ふ滿人商人も可なり多い、之等の種々雜多な旅客に交つて一船毎に必ず二、三名の大和撫子が乘込み

人目 を惹いてゐる、下流方面の發展を見込んで仕誉をする藝酌婦やカフエー、旅館などに働かふとするうら若い女性達が川船らしいのどかな船客の話題を賑はしてゐる

運航時間を制限
匪賊の蠢動に備へて

【吉林】松花江の減水は水運不能のみならず沿線治安維持上に重大な結果を齎すものとして俄然當局を緊張せしめて居る例年解氷後の沿線治安は中間を流れる松花江を唯一の塹壕として當局では萬一の場合松花江を楯に治安の完璧を期して居たが本年は唯一の塹壕たる松花江の減水が甚だしいため匪賊の行動は過去に倍して敏活となる虞があるので、之が對策を如何にすべきかゞ重大問題となつた、之がため取敢ず松花江舟筏運航時間を制限して之等のみにても萬全の策を講ずべく左の如く航行時間の制限を佈告した

五、六、七、八、九の五ヶ月間は午前四時より午後七時迄四、十、十一の三ヶ月間は午前六時より午後六時迄

警察署長拉致
合流匪凌源を荒す

【凌源】三月末以來青龍凌源平泉三縣に亘り移動を續けて居た打虎山敎導隊の一部は凌源匪首馬乘槃匪團と合流し、二百五十匪と優秀武器彈丸を以て此程凌源を距る西南七邪里の地點にある茶棚を占領し警察署を追拂ひ掠奪の上民家に放火する等暴威の限りを盡し、是に益々勢ひを得日々匪勢を增し四月二十五日朝に至り凌源を距る南方七邪里四官營子に現れ第三區警察署長李祝三氏及び同氏兄を拉致の上掠奪を擅にし

ただささへ物資の缺乏の同地を全くドン底に落し尙勢に乘じて同地東南方に走り各村落を片端しから荒し廻りいつ靜まるとも見當がつかず、一般民旅行途絶、商取引に少からず困難を來して居る

チチハル神社 十五日に大祭

【チチハル】チチハル神社の春季大祭は境内に綠風戰ぐ五月十五日をトして盛大に擧行されることゝなり、五千の氏子は歡喜に溢れて待望してゐるが

氏子總代會では晴れの大祭に先だち境内の地均しにつき氏子の勞力奉仕を待ちつゝあつたところ、駐屯各部隊が率先して申込み、既に及川部隊が二十八日の日曜日に二百名動員したのをはじめ加藤、長崎兩部隊も奉仕することになり、軍民一致して玉砂利光る參道の建設に大童となつてゐる

材木王國吉林に 大防腐工場を設立
東、北滿の木材に防腐劑を注入 來年六月に操業開始

【吉林】材木王國吉林に全滿一を誇る一大防腐工場を設立し東滿及び北滿一帶の木材に對する防腐劑の注入を一手に引受けてやらうと云ふ計畫は一昨年來在吉各關係當局の立案として種々具體案を研究中であつたが、過般安東に本社を有する滿鮮枕木株式會社にて滿鐵當局と交涉の結果、同社吉林支店の經營として認可される事に決定したので同吉林支店では愈々來る六月頃工費六十萬圓を以て工場を哈達灣に新築する事に決定した操業開始は大體工場が來年五月頃完成の豫定になつて居るので先づ六月頃よりと觀られて居るが同工場の防腐劑注入能力は一日枕木三千本、冬期を除く一ヶ年で枕木六十萬本、電柱一萬三千本といふ實に現在全滿唯一を誇る滿鐵蘇家屯工場の年四十萬本を凌駕する事一倍半强となり、更に維持年限に至つては未注藥枕木の七年に比し蘇家屯工場の注藥枕木が十四ヶ年であるに對して同社の新注藥方法で優に二十ケ年は使用に堪へ得る模樣である

なほ右滿鮮枕木會社の防腐工場設立に伴ふ滿鐵の鐵道總里程調査に依ると、滿鐵二、八〇〇キロ、舊北鐵三、三〇〇キロ、國鐵既設四、〇〇〇キロ、新設一五〇〇キロ、未設三、六〇〇キロその他一〇〇キロ、合計一五三〇〇キロに上り、之が所要枕木二千三百萬本一ヶ年の補給額二百九十萬本となり來年六月右哈達灣工場が操業を開始すれば一年の補給高二百九十萬本の內滿鐵蘇家屯工場の四十萬本を合して優に百萬本の防腐劑が注入される譯で

今後滿洲國及び滿鐵の受る利益は相當大きくなり、又本工場の設置に依つて吉林の前途は恰も鉛筆で圖面を書くやうに自由自在な進展振を示すべく早くも工業都市としての躍進前奏曲を奏でてゐる

吉林の名物
北山の娘々祭を全滿に放送紹介
廿九日より三日間

【吉林】來る五月二十九日より三日間に亘つて大々的に擧行する吉林名物北山の娘々祭を利用し、徹底的に宣傳工作を實施しやうと過般協和會を中心に在吉各機關を網羅して組織されたる北山祭委員會では期日の切迫と共に右三日間の宣傳に關する具體案の作成に躍起となつて目下各機關共獨特の宣傳方法を研究して居るが

協和會では此の吉林名物たる娘々祭りの實況を廣く內外に宣傳するため北山上に臨時スタジオを設置し、新京よりアナウンサーを招聘して吉林獨特の催しを放送する外、防空協會吉林支部と協力し北山に防空兵器の陳列をなし一般滿人に防空思想を普及する事に決定し、目下各關係當局と折衝中で

尙此の外にも現下困憊の極にある農村を更生せしめる卽ち產業開發の意味より農具は勿論農作物などの陳列をなし間接的に農民の經濟の圓滑を期せんと實業廳其の他各關係機關と專ら交涉を進めて居る

監視に怯ゆる ソ聯引揚從業員
手紙に現れた其後の彼等

【滿洲里】第二回ソ聯幹部の引揚者から最近當地に來た手紙に書かれてあつた彼等の其の後の本國における消息

マッチ箱見た樣ながらくた貨車にゆられながら二日の後にイルクーツクに着いた、汽車がイルクーツクに着くと間もなく彼等は急造バラックに全部一緒につめ込まれ三日に亘り監禁同樣に監視され一歩も外に出さなかつた、一行の中在滿中ソ聯の國策の爲に働き日滿官憲に依り投獄せられたもの等二十餘名は特別待遇を受け早速モスクワに召集せられた、イルクーツクに着いてから四日目にはソ聯官憲がやつて來て一人々々バラックから出し嚴重なる取調を爲した、さうして比較的成績優秀なるものは特に選拔せられたやうな恰好となり各々任地に向つて發足した數は十數名であるが家族財產の帶同は一切許さず全く生別れの樣な氣持であつた、この樣な理由で本國に歸つたら早速各自に重要な職が與へられると思つて歸還した我等の希望は物の見事に裏切られ冷やかな假バラックの中に今あてどもない不安な氣持に悔えてゐる、滿洲國を出るときは英雄の凱旋でもする樣な大歡送裡に得々と引き揚げたが情けない現實に懷しかつた昨日の夢でも見て慰めてゐる僕等であります

引揚從業員に共產敎育

【滿洲里】未だ一度も本國を見た事のないソ聯引揚從業員はポッカリ本國に行つても勝手が解らなく仕事が出來ぬ爲引揚地イルクーツクに於て從業員の共產敎育を俄に開始してゐる

ソウエート映畫を見せたり等してソウエート學第一課から敎へ込んでゐるが生れたときから赤い空氣をすつて成長したコムソモールとは違ひ、樂土滿洲國を知つてゐる彼等が何等の批判もせず解りましたと滿足するかどうか

日系官吏が神社の地均し

【吉林】省公署實業廳日系官吏の美擧＝二十七日の朝まだ暗き四時半頃、吉林神社境內に於てシャベルを擔つて地均しに餘念なき十名の麗しい姿が目に止まつた

之は實業廳の日系官吏十名で、吉林神社の境內が建設未だ間もなき事とて地均しが出來てゐないので私かに相談して之を平地となすべくショベルを手に手に此の勞力奉仕に及んだ譯で各方面より其の美德を讚へられてゐる

患者奉仕の 花卉競作
四平街醫院が

【四平街】四平街滿鐵醫院では昨年來患者慰安のため月一回宛活動寫眞を公開し憂鬱な患者の心を引立たせ氣分の轉換策を講じて來たが、這回更に新しい試みとして患者奉仕花卉競作を行ふ事になつた

競作方法は現在の傳染病棟南側六百十六平方米の畑地を八區に分ち、これを各病室に割當擔任看護婦の手でダリヤ・カンナ・グラジオラス等の球根、草花を競作せしめ受持患者の鑑賞に供する企てで既に球根種子は內地より購入濟み整地施肥等の作業も終つて近く栽植の運びになつてゐる

尙同醫院では將來病室內より花見の出來る樣本春各病棟と病棟との間に杏苗數百本栽植する等銳意患者のサービスに努めつゝある

モヒ密賣の取締りを要望
〝折角の療養所も水の泡〟と 遼中の縣民が運動

【奉天】遼中縣では年々悲慘なモヒ患者の死亡者を多數出すところから之を救濟すべく、從來縣內居住の土地所有者に對し一天地に付き年二十八錢の臨時特別地方稅を課しこの年額三萬六千元を以て療養所を設けモヒ患者を收容治療に當つて來たが、多くの日數と貴い經費とを費して漸く全快を見た患者も一歩療養所の門を出ると巧に張られてゐるモヒ密賣者の網にかゝり又元のモヒ患者になるものが多く、かくては療養所を設置したことも無意味であると最近縣民の間にモヒ密賣の嚴重取締方を要望する聲が高まりこの要望が容れられない時は療養所經費に當てゝゐる特別稅の納付を怠納する形勢を見せてゐると言はれ當局でもモヒ密賣者が多く鮮人である關係から愼重對策を考究してゐると

團體往來（三十日）

▲奉天驛主催旅大觀櫻團一三〇名 二一列車にて歸奉
▲奉天市場主催旅大觀櫻團五二名 二五列車にて同上
▲陸軍士官學校滿鮮旅行團三六八名 五一列車にて本溪湖より來奉
▲撫順東七條高小生一二〇名 九二列車にて來奉二六列車にて周水子へ
▲大連朝日小學生二一五名 一三列車にて來奉
▲宮崎縣都城商業生三八名 三六列車にて來奉

新綠映ゆる六月 〝開原デー〟
全市あげての團欒日

【開原】開原市民の年中行事たる〝開原デー〟は新綠映ゆる六月二日（第一日曜）新グラウンドに於いて擧行する事に二十六日の協議會で決定されたが一年一度の全市をあげての團欒日たる當日は各個所對抗競技に假裝行列に全市民をして感興と興奮の渦卷裡に開原デー感激調を奏でしむべく待望のうちに異常な關心をよんでゐる

日歸り蒙古（1）
果なき曠野の丘 三百年來の王府
コルラス前旗を訪ふ
特派員 加藤保敏發

蒙古は目醒めた、歩幅を小きざみに追ひかけてくるあの足音が聞えないか？自分達は改めてジンギスカンを思ひ、蒙古の動きをゆつくり見直さう、馬上から帽子にタックルする精悍な蒙古人、そんぢよそこらの人の樣に「お金お金」とガツガツしない蒙古人、馬を下駄代りに爽爽と高原を疾走する原始人、我々資本主義の洗禮を受けた者にとつて測り知れない彼等の「彼等のみが知る世界」である、だが今こそ蒙古人はその彼等のみの世界から脫却して立直らうとしてゐる、まさに思想的蒙古の嵐が彼等の世界に展開したのだ

◇

國都から北西に斜に延びた京大線、近代的な匂が二本の鐵路を傳はつて流れ込んで行く、そしてそのミシンの縫目の樣な中間驛「王府」に下車すると、八方無限の高原だ、目のとゞく限り流線型の起伏こそあれ涯なき曠野のひろがりである、高原の春はまだ、僅かに地肌がポツと熱つぽい位だ、一冬越したステップの殘骸、それに今南が春を吹き込んでゐる、既にこの地はコルラス前旗、通人に云はすと「日歸り蒙古」即ち今をときめく蒙政部大臣齊王の所領旗だ、國都と華やかに呼び掛けられる新京も曾ては何を匿そうコルラスの一部分だ、伊達者新京よ「ざまあみろ」だ

◇

東から北にかけて鏡の樣にチカ〳〵と松花江が吉林を橫切つた餘勢を馳つて博多帶の樣な縞目を見せ乍ら扶餘縣との境界をつくり南は農安、西は乾安、長嶺北は大賚の各縣と櫛接してゐる、總面積約四二〇〇〇平方粁、今日の齊王に至るまで十二代約三百年の傳統を有してゐる、それがコルラス前旗のアウトラインだ、そしてコルラスの王府は北に松花江の流れをのぞみ、楡の老木の密林に圍まれ、春ならばたんぽぽとあやめの花布團に覆はれた眺望絕佳、要心堅固の一劃に巖然と屯してゐる、汽車を乘り捨てゝ涯ない荒涼の曠野をトボ〳〵突切りダラ〳〵上りの丘陵を越えるとその丘の懷に抱かれてゐる桃源の地こそ王府、齊家三百年の夢がのどかに結ばれて居つたのだ

◇

滿洲事變が導火線への點火となつて蒙古は目を醒した、僅か兩三年の間に起きた目まぐるしい轉變は桃源境王府にも慌しい時世の動きを認識させた、その最初の試練は、皇軍に追はれた反軍李海靑軍二萬が大河の決する勢ひで逃げた、逃げた馬蹄の續くかぎり、その雪崩のやうな餘勢で王府を一もみにしようとしたのだ、その時ジンギスカンの血は逆立ち「よし來い」旗長業喜札拉森の老の唇はキッと嚙みしめられ四百の手兵は位置に就いた「來い」ファイテングな炎は古びた鐵砲をとる蒙古の靑年を決死の陣頭に立たしたのだ

だがこの壯な意氣の前に二萬の李軍は手も足も出せずそのまゝ北に逃げ去つたのだといふわけで「この王府の調度類は古い貴重なものが多いんですよ」快靑年島村旗顧參事官は腕をこまねいた（寫眞は王府門）

談天心
喜ぶべき悲劇
奉天專賣署副署長 小中高茂氏

◆…東京の知友が訪ねて來て「近ごろは何をやつてゐるか」ときくから「阿片だヨ」と答へるのだが、さうすると彼氏ニタ〳〵笑ひながら「それはボロいね」と來たものだ、何しろ私が「阿片」といつたものだからその密賣か何かをやつてえらい金持になつてでもゐると誤認してゐるらしい

◆…その證據にはその人急に改まつて「實は」と小聲になり「少し仕事がしたいんだがいくらか出資してくれないか」と眞顏になるのである、專賣署副署長はそんな金があつておたまり小法師がありますかッてンだ

◆…併し專賣署の事業も段々變つて來る、阿片ばかりならさうしたナンセンスも湧くか知らぬが、今では石油が加はり行末は鹽も煙草も燐寸も加はつて來るだらうから知友から出資を勸誘される惧れはなくなるに相違ない

◆…「君、近ごろは」と來たら「石油だヨ」と斷ずるのみだ「阿片は」と追及されたら「マアね」と逃げる手がある、滿洲國財源の主要部分を占める阿片を「マアね」で片づけるのは勿體ないが、併し事實專賣署の仕事から阿片が脫落するやうになつたら占めたものといふべきだらうではないか

◆…茲許當分そんなことは期待されない、何しろ阿片は百藥の長萬病の藥だ、凄い筆の形容に「泣く子も默る」とあるが、阿片は實に泣く子も默らせる特效がある、嘘ではない、聞いた話だけれどもわア〳〵泣いて居る子の顏に親が阿片の煙を嚙んでふうッと吹きかけるのだ、するとピッタリ泣きやんでしまふのださうである、それ程効驗いやちこなのである、少くもさう信じてゐるのだから仕方がない

◆…阿片を一どきに彼等から奪つてしまふことは出來まい、たゞ漸次的に廢することは不可能ではないらしい、吸食證を交附する如きそれだ、交附するときに病狀により吸食量を限定し、その通り書き込んで置く、流用はもとよりこれを禁ずるといふ具合にしたら、量も減れば數も減つて來ると思はれるのである

◆…むろん國家財源に動搖が來るが、それは寧ろ喜ぶべき悲劇だ、已むなくんば石油等々外の方で補ひをつけるまでのことであらう（奉天）

小說 儒林外史（五）
原作 吳敬梓　譯 瀨沼三郎　挿畫 河野久

知縣は訴狀を受了すると、呼出狀を發した。捕手がそれを携へて嚴貢生の家に出向くと、嚴貢生は早くも高飛びした後であつた。そこで捕手は彼の弟の家に押かけた。弟は嚴大育と呼び、字を致和と言つた。兄の貢生は字を知中と言ひ、兩人は眞の兄弟であるが、各一家を構へ別居してゐた。弟の嚴致和は監生で相當の田地も所有し十萬餘りの現金も蓄藏してゐる富豪であつた。

嚴致和は捕手から兄の呼出狀を突きつけられ、右の事情を聞かされた。元來膽玉の小さい非常な臆病者であつたから、兄の不在を知ると捕手共を歡待し、酒や飯を振舞つた揚げ句、二千文の袖の下を使つて引揚げさせた。

捕手共が引揚げると、直ぐに妻の二人の兄達の處へ「相談したい事があるから」と使ひを遣つた。妻の實家の總領の兄は王德とて、府學廩膳生（擧人の試驗に及第するまで食費を支給される府の官費生）で弟は王仁と謂ひ縣學廩膳生（同じく縣の官費生）で、二人ともに實直な名望家であつた。

二人は義弟の請ひに應じて直ぐに來た。嚴致和は兄に絡まる今度の事件を告げ『今此處に呼出狀が來てゐるが、どう處分したらよからうか』と相談を持ちかけた。王仁は冷やかな笑ひを浮べ『あなたの兄上は平常、湯知縣とはとても親密に往來されてゐる樣に言はれてゐるのに、こんな事に驚いて逃げ隱れせなくもよかりさうなものでせうに……』と揶揄した。

「それは兎に角、兄の足はもうこの地から離れて了つてゐるのですで、捕手は私の處に來て喧しく兄を引渡せといふ。が、私とて家事を放擲して兄を探しにも出かけられませんし、また假令探し當てゝも兄は戾つて來ぬでせう」

と、嚴致和は吐息をついた。

「何處の家にも戶主があるのですから、この事は何もあなたが係り合ふことはありますまい」と王仁は冷淡に言つた。

「いや、さうもゆかないのだ。役所の捕手共は義弟の裕福なのに目星をつけ、幾許でも絞らうといふ根膽なのだ。だから擬付けでもしやうものなら捕手共は却て執拗に引渡を迫るに相違ない。かうなつては釜の下の薪から抽出さねば事件の解決は出來ない。それで、人を通じて告訴人を宥め、一方關係者一同で訴狀の取消を申出ることに諒解を圖つたなら、大事に至らずに、事件を揉消すことが出來やう」

と王德が語つた。

今度は王仁が膝を乘出して云つた。

「それなら人を介する要もないでせう。私共兄弟二人が手を分けて王小二と黃夢統を訪ねて申譯を述べ、豚は王小二に返却し、幾らかの治療代をやつて撲挫かれた脚を治療させ、黃の處へはその借用證文とかを探して返して遣ることにしたら、一日の中にすべての紛糾が消失しませう」

「仰せの通りに致せば非常に結構ですが、たゞ、あの嫂もなかなかの沒分曉漢で、あの甥達も惡戯者揃ひでとても言ふことなど聽き入れませんから、きつと豚も借用證文も引渡せと言うても引渡しを肯ぜぬでせう」

と嚴致和は失望した。

「いや、大丈夫です。若し、あの嫂や甥子達が執拗に引渡しを拒むなら、あなたが損を見た積りで幾兩かの金を出し、豚代を王に拂つてやり、また黃の方の證文の件は、私達が中に入つたもの同士の間で「あの證文は無效である」との證文を作成して彼に渡したなら二度と悶着が起る樣な事はなく、何にも彼もが底から洗ひ濟められて了ふでせう」

と、王德が智慧を借した。

嚴致和も成る程と合點し、卽座に話が纏り、その解決の手順打合せも出來た。結局、嚴致和は役所の捕手共の捲込みや、その他一切合財で十餘兩を散財させられ事件は表沙汰とならず葬り去られた。

"軍部の諒解あり"と 總裁への陳情を取止む
滿鐵消組の哈爾濱進出に 全滿商業團體聯合會の運動

【奉天電話】滿鐵消費組合哈爾濱支部設置阻止並に配給品種制限問題のため全滿各地商業團體代表は一日大連より來奉中の林滿鐵總裁を訪ひ、阻止方を陳情する筈であつたが、先月二十七日總會においての商業團體聯合會正副會頭と川村宗嗣氏、村瀬中將等懇談の結果大使館並に關東軍においては極力哈爾濱支部設置阻止方を手配中であり、當局を信頼されたしとの言質を得たので聯合會本部ではこの際軍の意を疑ふが如きは却て解決を不利に陥らしむる惧れあり絶對に軍並に大使館當局に信頼することゝし、林滿鐵總裁訪問は一時中止し成行きを靜觀することゝなつた

本部の獨斷と 奉天支部激昂
總裁陳情を續行せん

【奉天電話】一日の滿鐵總裁陳情取止めの本部よりの情報に對し奉天實業組合聯合會では林總裁訪問は二十五日の臨時聯合總會の決議に基くもので、今日獨斷にてこれを中止するは無謀とし、問題は單に滿鐵消費組合の哈爾濱支部設置阻止のみに止まらず、此際滿洲にかける消費組合設立の發端を爲し最も影響多大の滿鐵消費組合問題の全面的解決にありとして極めて強硬なる態度を持し本部の阻止に少からず不滿の意を表し直に左の如き電文を新京本部に打電し入江中谷兩代表委員は既に大連に行き運動に着手した、決議は左の如し

本問題全滿消費組合を包含し單に哈爾濱消費組合存廢問題ならざるを以て直ちに陳情許可なき限り滿鐵總裁の陳情を決行せんとす　奉天支部

奉天支部代表 大連商店協會を訪れて連絡

日滿商業團體聯合會奉天支部代表中谷、入江の兩氏は三十日午後三時市役所内大連商店協會を訪れ丸山産業課長以下の商店協會役員と會見、滿鐵總裁に對する反消陳情の中止に關する事情や新京における商店協會聯合會の情勢等を說明し大連商店協會側と種々意見の交換を行ひ同四時過ぎ辭去した

なほ前途ある 滿洲の琺瑯鐵器
大阪系工場の新設計畫

アルミニユームからアルマイト製品へと家庭器具の變遷も何處まで行くか豫測し難いものがあるが、滿洲は文化が遅れてゐるだけに依然、琺瑯鐵器時代で、今後も益々需要旺盛となるものと見られてゐる、滿洲國でもこれを滿人の生活に必需品と見て昨年十一月關稅改正の際、次の如く四割乃至五割方減稅した

	新	舊
直徑十一糎以下	二〇錢	三一錢
同十一糎以上二十二糎マデ	二三	三〇
同二十二糎以上三十六糎まで	六五	九九

その他一打に付き一割

しかして最近の輸入狀況を見るに（單位圓）

昭和八年度	八三八、一八三	
昭和九年度	六五〇、七六五	

で、九年度は八年度に比し二割方の輸入減少となつてゐるが、これは八年度の思惑行過の反動と見るべきで、全滿の大勢から推して憂ふべきものでないとされてゐる、今年度も漸く需要最盛期を控へて活況を呈して大體において賣行樂觀されてゐる、現在滿洲の琺瑯製工場は奉天の中山工場のみで、その生産能力は一ヶ月約五百打であるから全滿の需要見込一ヶ年卅五萬打から見ると約一分七厘に過ぎぬ、併し今後技術の進歩と工場設備の完成に依り相當滿洲の需要を充たすに至るべく、殊に大阪方面の資本家が滿洲市場の有望なるを見て滿洲に工場を新設せんと計畫してゐるからこれらが實現の曉は輸入業者には相當の打撃を與へるものと見られてゐる、なほ現在滿洲市場に販賣され居るものは大阪製品七割で殘りが三重、博多、釜山物である

激增した對支輸出
四月中上海揚げ四萬噸
原因は排日貨の緩和

【上海一日發國通】日支關係の正常化氣運を反映して二月以來日貨の上海輸入は著增の一途を辿つてゐるが日本郵船取扱ひにかゝる四月中の内地積出當地輸入高は四萬五百トンと三月中の三萬一千トンに比し約一萬トンの增加を示し、更に二月中の二萬一千トンに比し殆ど倍額の活況を呈し、殊に事件以來の記錄を作つた、この飛躍的增加の主要原因は大體政府黨部の露骨な壓迫が一部的不能に陷つた結果商民らが公然日本人と取引契約をなし得るにいたつたこと、最近日本工業の異常なる發展に伴ふ製品の品質向上價格の低廉が遙かに歐米品の上にあることが瞭く認識されて來たことなどを擧げ得る、しかして四月中の主なる貨物は棉花、砂糖、金物、工業藥品、機械類、雜貨等であるが今後は好條件の下にセメントその他建築材料、ビール、サイダーおよび夏季必需品方面貨物の飛躍的增加が見越され活況を期待されてゐる

日滿損害保險 連絡代表決定

【東京一日發國通】日滿損害保險の連絡に渡滿する代表は過日來銓衡中のところ關西側大阪海上火災伊賀歐吉、神戸火災常務芥川順治兩氏、東京側東京火災副社長南莞爾氏に決定、十日午前出發することゝなつた

カナダの邦品 防遏に抗議
わが方針決る

【東京三十日發國通】廣田外相は對カナダ貿易調整特別委員會を置く外、カナダ政府に現政府の餘りにも狹い國家主義的邦品防遏に最後的厳重抗議をなし、不合理なる公定相場制とダンピング稅の撤回を求むる方針を決定し、右により新任カナダ公使加藤外松氏は五月中旬赴任の上右を指摘してカナダ政府の反省を求め若し誠意なくばカナダよりの輸入品許可にカナダ同様日本においても公定相場を設け、價格裁定を提出し通商擁護法を發動して爲替低落稅の設置を斷行し、カナダよりの主要輸入品たる小麥、木材、鉛等に輸入許可制を實施する等の對策を講ずる決意あるを示し飽迄公定相場、ダンピング稅の廢止を主張する

倫敦銀塊强含み
前日の奔落を利喰して
現物三十四片十六分十一

【ロンドン三十日發國通】アメリカ銀政策先行懸念による利喰增發に過去二日間にわたり二片十六分の三方の奔落を示したロンドン銀塊相場は本日は依然强含みを呈し現物、先物共八分の五片方反撥、現物三十四片十六分の十一、先物三十四片八分の七となつた、右はアメリカ政府の銀政策續行見越に人氣が幾分見直したこと、印度筋の買物の再發中國筋の賣需買によるもので底意依然堅い

滿洲國稅關の 評價統一を要望
大阪織物同業組合で

【大阪特電一日發】各地滿洲國稅關の評價不統一による苦情は屢々日本輸出業者の間にあげられてゐるが、これが改善を促す第一方策として、大阪織物同業組合では每月各種商品に亘る織物卸賣市價の標準表を作成し、五月初めから大阪商務官辦公處に提出することになつたが、右に關し內海商務官は語る

これを以て直ちに評價の基準とするやうなことはないが、每月提出される市價表が絕對正確なものであれば將來有力な參考となるだらう、評價の基準は通關地の卸賣市價にあるから大連、安東その他各地で若干の相違が出來てくるのは當然である、現地で市價の不明の場合は出荷地の卸賣市價に運賃保險料を加へたものに五分を加算することになつてゐる、兎に角こうした有力な組合から權威ある資料を提供して貰ふことは當方の希望するところで入手次第、各稅關に配布して、能ふる限り業者の意に添ひたいと思ふ

返り荷に特產を漁り 海運市場を荒す
ソ聯商船隊の極東航路

ソウエート政府は昨年來中古船の大量購入にあるひは新造計畫に銳意大商船隊の建設に努めまた本年一、二月中の如きロンドンにおいて七十九隻四九四、〇七五噸の外國船をチヤーターするなど世界海運界の新興勢力として刮目されてゐる折柄、傳へられる所によれば近く黒海、極東間の旅客航路を開設し自國商船隊の飛躍を計畫しつゝある模樣で、最近パシフイクのスチーム・ナビゲーション社より定期船エセキボ號の購入が發表されたが、右船舶がこれに當てられるのではないかと見られてゐる、なほ昨年末以來歐洲、浦鹽間のソウエート船の航行頻繁を極め往路は軍需品、食糧品、木材等を搭載しこれが歸路北鮮、大連に現れ滿洲特產の採算を無視した荒荷をなし大連運賃市場の有力な敵材料の一つをなしてをり今後におけるソウエート商船の極東進出は各方面より多大の注目を拂はれてゐる

滿洲中央銀行
滿洲商社のマーク ⑧

滿洲金融の總本山、滿洲中央銀行は創立滿三周年を迎へないにも拘らず、その社紋は滿人の頭にはつきり融みこまれてゐる、こんな話がある、新京城內のある貧弱な支那料理店で日本人の同行員が支那料理を味つてゐると同店の滿人使用人仲々サーヴイスがよい、行員の背廣の社紋を指差して「中央銀行だらう、國幣濫山あるな」といふ、行員良い氣持になつてサテ勘定となると濫山チツプをせがまれた、生れつき經濟人に出來てゐる滿人の氣持が現れて面白いが、國內は勿論のこと山海關非戰區地帶まで浸透して居る國幣と共に全滿に知れ渡つてしまつたマークである

◇

同行創立の翌年卽ち大同二年の夏、現在文部省の宗敎局技師阪谷良之進氏に委囑、同年十月に制定されたもの、滿洲のイニシアルM四ツを配して輪廓を作り、マーク全體でもつて〃中〃と〃央〃とを象徵しめて國立滿洲中央銀行を象徵したわけで、別に金融とか經濟とかの意味は持つてゐないと當局者は語つてゐるが、拜金宗の滿人の眼には中央部の四角形を中心として黃金が光輝を放つてゐる樣に映じてゐるかも知れない

◇

幣制を統一し、通貨を安定せしむること、中央銀行としてその機能を盡すと同時に、遍く一般の銀行業務に任ずること、金融の統制、各種金融機關の整備、信用制度の發達を圖ること、以上の三大使命を持つて中央銀行組織辦法により創立された大同元年六月十一日この方元吉林財政廳長の榮厚氏を總裁に、元黑龍理事山成喬六氏を副總裁として、全滿に百二十六箇所の分支行辦事處を設置して、下は一分二分の勘定から上は國庫金の取扱、滿洲國政府のお臺所の下請賃まで引受けて懸命な力闘振り特に滿洲國經濟の原動力をなす特產物の資金に就いては愼重な態度をとつてゐる

◇

だが中銀にも大きな惱みが存在してゐる、昔から切つても切れない支那との經濟的紐帶と日滿經濟ブロツク强化との相剋を考へなければならないし、管理通貨ながら形式的には銀を本位とする通貨として國幣の價値はともすれば銀塊相場に動かされるし、その點同じ銀貨である鈔票とに大きな値開きを生じ又その牛面金票との較差がどうだからだと非難される、日本金融界がインフレ傾向にあるのに中銀はデフレ政策を採るのは怪しからんと叱られるし、中央銀行の使命として下は殆ど質屋と同樣な小銀行から中國、交通銀行等の外國資本銀行の元締をしなければならない等々

◇

これ等の惱みも康德五年五月大同廣場に建設中の新總行の建物が日銀に勝るとも劣らぬ容姿を現す頃には次第に解消されて行くと思はれるが、世界的に混亂しきつて指針をもたぬ金融界の現狀を見ては國立銀行としての中央銀行の行路も茨の道と見ねばなるまい（カツト寫眞は建築中の總行の完成圖）

中南米に貿易 指導員を派遣

【東京一日發國通】正金では我國の中南米方面に對する輸出貿易が漸く有望視されてゐるに拘らず金融及取引上の移動機關が存在しない結果英、米の勢力に押されてゐる現狀に鑑み之が積極的援助に乘出すべく外務省及大阪商船とも種々協議中であつたが今回右計畫も具體化し近日中に正金行員二名を駐在員として派遣することに決定した、卽ち南米諸國には髙田逸喜氏を中南米諸國には新井義男氏を派遣し主要都市を巡廻せしめ金融其他貿易上の各種指導に當る筈であるが成績如何によつては將來ヴエノスアイレス、メキシコ其他適當の土地に出張所を設置する事となるべく外務省方面の積極的方針と相俟つて相當好成績を擧げるものと期待されてゐる

忽布麥酒減資
株式買入償却で 七百五十萬圓に

【東京特電一日發】昨年創立された大滿洲忽布麥酒は廿六日臨時株主總會を開き定款の變更、資本減少の件を附議する、同社の減資は株式買入償却に依り十二圓五十錢拂込株を最高六圓五十錢で買取り資本金二千萬圓を七百五十萬圓に減資せんとするもので申込みが減資額を超過した場合は按分する筈

商品陳列所聯合 特產見本市開催

【大阪特電三十日發】日本鮮滿および海外にある商品陳列所を以て一丸とする商品陳列所聯合會主催にかゝる第二回全國特產見本市は五月一、二、三日の三日間大阪府立貿易館で開催されるが、出品者は二十七陳列所に及び各府縣自慢の特產品を中央集散市場たる京阪筋の貿易業者にみせやうとするもので內外人の非常な前人氣を呼んでゐる

下旬の出超は 一時的現象

【東京三十日發國通】四月下旬貿易は意外にも六百二十萬圓の出超を示し、三月下旬における五百十九萬九千圓の出超と共に今期輸入シーズンにおける異例な現象である、今旬出超の主因は棉花輸入の激減其他全般的輸入の減少にありとは思はれない、只輸入においては今旬の數字は僅に動な過ぎる卽ち棉花は同年一月及び二月中の買付けが鈍かつたので從つてその結果として三月、四月の棉花輸入は減少し一、二月の月百五十萬擔の棉花輸入が、三月には百二十萬擔、四月には百七萬三千擔と細まつたが、一方三、四月の新規買付けは一、二月に比し增加してゐるから棉花輸入は五月、六月にかて更に增加する形勢にある、棉花輸入が今旬の如く一旬二十六萬擔程度に止まる事は豫想が出來ないから今後なほ棉花輸入增に伴つて入超が繰返される事は必然である、貿易の大勢は過去數旬入超を繰返しつゝ漸次出超轉換期に迫り例年通り夏期早々本格的出超を示すに至るであらう

滿洲發明協會 第三回評議員會

滿洲發明協會では三十日午後二時より第三回評議員會を開いて總會附議事項を審議し引續き同二時半より第一回通常總會を開催、昭和九年度決算報告並に昭和十年度豫算案を附議可決した、尚第二回評議員會で決定の武部司政部長の會長就任の件も併せ報告を行つた

枇杷入荷す
昨年より十日遅延

鹿兒島物茂木種枇杷は昨年より十日遅延して十瀧の初入荷を見、これ新菓當品海の頃とて人氣を呼んで昨年の一圓三十錢に比較し二圓六十錢といふ高値を示した、尚本年の鹿兒島枇杷は品質向上と相待つて荷造も改善され出廻を期待されて居る

胡瓜は不變

大連市場一日の胡瓜は入荷變はらず一高一低を辿つた

夏蜜柑保合

鹿兒島物七百二十三個の入荷で保合相場

筍買氣弛む

筍は福岡物のみの入荷で買氣弛み一押一方である

黃塵

◇…事變後の滿洲景氣の高潮に跳つた新設會社中早くも尻を割りかけてゐるのがあるが、兎角の風評のあつた大滿洲忽布麥酒も麥酒の泡のやうに心細い光景を呈して來た。

◇…北滿、殊に濱綏沿線は忽布の適地であることは大體明かとなつてをるから、滿洲の新特產をつくる意味で忽布栽培會社が一つ位あつてもよい。

◇…たゞ大滿洲忽布麥酒は設立計畫があまりに杜撰であつた上に方だつた。

◇…買入償却で更生しやうといふのだから云はゞ背水の陣を敷いたやうなもので相當眞劍さも見えるが、二割も三割も配當する約束の會社が一年も經たぬうちに嫌なら半値で株を引取りませうとは一寸虫が強すぎはせぬか。

在來の農場や工場の買收價格が高すぎたやうで設立匆々缺陷が暴露され株價ははだら〱下る一

株式 賣買利殖 **大秘法** 無料指導
百圓を五年で **壹萬圓** 詳細無料送呈
靴山北一條通二五 近江屋商店通信部

市場電報（一日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊　三十四片十六分ノ十一
同　先物　三十四片八分ノ七
紐育銀塊（一留比）六分五厘
スチール　三十一弗半（〇分一）
アナコンダ　十二弗八分（〇分一）
英米爲替　四弗八十五仙（〇分五）
米日爲替　二十八弗五十七仙
米支爲替　二十一弗二十四仙

神戸日米

第一回　二十八弗八分
第二回　二十八弗八仙
第三回　二十八弗二分七

棉花

現物　三十仙三
五月　二十仙八〇
七月　二十仙九八
十月　二十仙一八
十二月　二十仙三〇
一月　二十仙二七
三月　二十仙二三
ベンゴール（印棉）　三十八留比
ブローチ　三十九留比

◇…或は今年の夏が早く來て暑そうなので、賣行良好と先手を打つたものか……若しそうだとすればよく〱人が悪い。

◇…滿洲は歐洲戰爭當時から悪い企業家に惱まされ過ぎる、折角國民の關心が高まつて來た際だから何とか眞面目な企業をやつて貰ひたいものだ

特產
豆粕不勢に 大豆軟調

けさ大豆は豆粕の不勢を眺め筋及奧地筋賣に軟調、豆油は奧地筋賣に軟調を告げ高粱は奧地筋賣に低落した

◇定期前場（銀建）

◇現物前場（銀建）

定期喰合高

市況（一日）

錢鈔
保合を續け 商內細る

寄付後反落して 新甫は不勢

先安見越す
操短行惱に

株式

商品
産地高に 强含み

手詰賣りに 賑はふ

為替相場

奧地相場

大連卸相場（一日）

新京にも花の訪れ 流れ出る人の波

杏花開く西公園誠忠碑丘で 續く園遊會や家族會

【新京】風は未だ寒く薄曇の天候續きだが、そろ〳〵綻び初めた杏花に戶外へ押し出る人の波も漸增しつゝあり、三十日の新京驛では七百餘名の行樂者、その他軍人、學生の出入等沿道の花見客で賑つた、西公園、誠忠碑の丘等は既に滿開で園內の楊柳もすつかり青芽が伸びて行樂の人々に呼びかけてゐる、二十九日關東軍判任官以上約六百名が誠忠碑前の芝生で杏花を賞でつゝ春季園遊會のトップを切つたが公園事務所へ家族會、野遊會の申込み殺到し係員を轉手古舞させてゐる、今主なる團體を拾つてみると次の通り——

▲三十日 立法院開院記念野遊會（七〇人）
▲五日 吉林マッチ工場慰安運動會（日滿國人一二〇〇人、福昌公司家族會一五〇人）
▲六日 寶山燐寸會社員慰安運動會（一三〇人）
▲十二日 愛媛縣人野遊會（一五〇人）德島縣人懇親會（九〇名）滿洲國家政部運動會（六〇〇人）交通部總務司（四〇〇名）國務院總務廳秘書處園遊會（二〇〇人）
▲十五日 廣島縣人會（二〇〇人）
▲十九日 國務院國道員慰安運動會（一〇〇人）電々會社野遊會（一〇〇〇人）
▲二十六日 福岡縣人野遊會（三〇〇人）佐賀縣人同（四〇〇人）

素通りされる吉林 旅客足止策に躍起

しかし喰止めは困難

【吉林】愈々旅行シーズンとなつて例年の如く內鮮方面よりの視察團や見學團の渡滿するもの間近に迫つたので目下在吉日滿兩當局では本年は例年の樣に豫定地外になつたり素通りしたりする樣なことのない樣ガッチリ喰ひ止めやうと言ふ處から種々對策を研究して居るが旅行者は合理的なコースを選定して居るのでなか〳〵之を喰ひ止める事は困難な樣である

其の實例を示すと即ち二十七日本年のトップを切つて來吉した京都第三中學校の生徒九十名が十二時五十六分に到着して十八時二十四分で出發、次に五月五日の京城公立中學校生徒七十名六日同二班七十名及び十二日釜山公立中學の百四十名、十七日ビューロー及び日本旅行クラブ共同主催の第四回鮮滿旅行團五十名等何れも十二時に到着して十八時に出發といふ日歸り旅行で吉林に取つては何等得る處なく之れでは折角誘致しながら一つとして吉林の發展に貢獻する所がない

これらの足止め策として鵜飼ひ、松花江の遊覽、種々計畫は進められて居るが結局山水明媚の吉林として其の名に相應しい施設を完備する事が最も大切であらうと言はれて居る

吉林省春耕資金 配分率決定

近く各縣當局に送附

【吉林】吉林省本年度の春耕資金としてさきに中央より認可された三十二萬五千圓の各縣に對する割當額は既報の如く本年は中央の意嚮として金融合作社の存置する縣においては同合作社より出來得る限りの融資を受け農耕に着手せしむる事となつて居るので合作社の設置なき縣のみに配給する事となつて兼てより當局では愼重研究中であつたがこの程大體左の如く決定し、近く中央銀行を通して各縣に送附する事になつた

敦化四萬圓、樺甸四萬圓、舒蘭縣八萬圓、德惠縣八萬圓、伊通五萬圓、磐石三萬五千圓

而して右の內磐石の三萬五千圓は他縣に比較して非常に多額の樣に見られるが此の三萬五千圓は春耕資金でなく復興資金で春耕資金は他縣と同樣金融合作社より融資される事となつて居る、尚本年吉林省の春耕資金總額は例年に比して實に僅少の樣であるが中央にかて計上した全滿の春耕資金が總計百二十萬圓で此の內黑河と濱江省は貸款なく結局八省で百二十萬圓だから吉林省としては寧ろ率に於て他省より優遇されて居る譯である

敦化の招魂祭

【敦化】敦化○○隊は事變この方赫々たる殊勳を樹てて居るが四月廿七日の佳日に故蓮池大尉以下十九名の戰歿者の靖國神社に合祀されるを記念し當隊護國神社前にて午前十時より嚴かに招魂祭が擧行された、在敦官民、國防婦人會員も參列、松井守備隊長の指揮下に東方遙かに靖國神社に向ひ暫し默禱の後招魂の式、勇壯無比なる戰死當時の懷古談等しめやかに行はれた

また敦化駐屯滿洲國軍は附近の匪賊討伐、治安の確立に目覺しい活躍をなし國軍の威力を遺憾なく發揮して居るが、この間無念の涙を呑んで戰死せる英靈を永へに安からしむ爲め四月二十七日午前十一時西門外軍人義園において慰靈祭が擧行された、折から強風肌寒き中を國軍、日滿官民、學童多數の參列の下に滿洲式の嚴かな式典が行はれた

北安義勇消防 一周年演習

【北安】北安義勇消防組一周年記念演習並に祝賀會は五月五日盛大に行ふ事となつた、當日は模擬火災演習を行ふが先づ午前六時半警鐘を亂打と共に消防隊前に集合し組頭の訓示後警察分署に到り更に署長の訓示を受け日滿合同火防宣傳をなし午後一時よりは松村○○長の臨席を乞ひ驛前廣場に於ける器具被服の點檢、腕用ポンプ操法部隊教練、分列式等あり終つて出路署長の講評、來賓祝詞後更にサロン乙女橋にて待機火災の想定に基き警鐘は再び亂打され一同は驛前より行動開始提灯落下演習及びガソリンポンプ放水試驗を行ひ午後六時より北安會館樓上で一大祝賀會を開く筈

延吉に金融機關 相互機關設立か

一般の要望高まる

【延吉】爾來屢々所報の如く間島省の首都たる延吉市には現在滿洲國中央銀行支店が唯一の金融機關として存在するのみで元來純然たる我が居留內鮮人機關としては全く何等の有力なるものも存在せず極めて微力なる高利貸式二、三の機關は漸く存在するも之らの機關たるや殆んど何れも新興都市たる當地の如きにありては發展上往々にして有害無益なる實例も甚だ少くないので最近市內の一部有識者間では此點大いに鑑みるところあり、如何にもして此際ぜひ圓滑便なる一般的低利資金の金融機關を設置したきものなりとて頻に研究中であるがこの結果、或は遠からず日本內地に於ける無盡會社か若くは信用組合やうの相互機關が必ずや實現を見るであらふとみられてゐる

轉籍希望者 滿洲里でも續出

【滿洲里】ソ聯に引揚げる嫌さから當地の赤系は手づるをたどつて白系に轉籍を申込んで來てゐる、特に最近は既に引揚げた從業員からソ聯の內情に關する手紙が來てゐるものだから急に猛烈化して來て十日間に當地の白系居留民會に轉籍證度を申込んでゐるもの既に二十六家族の多數に上つてゐる

延吉遊廓移轉問題 紛糾四つ巴化

一般にも反對の聲

【延吉】既報延吉遊廓移轉用地指定問題に關し省公署對領事分館對當業者間の三巴關係が或は益々紛糾化せんかとも見受けらるゝ狀勢にあるが何分土地管理權對營業取締權對經濟難の三角關係にこんがらかる難問題のことゝて却々容易には解決のつきさうな雲行とも認められず而も更に巷間の風評を仄聞するにさる方面の某官憲の如きはすかさず此好機會につけ込みて內地か鮮內あたりより相當有力なる知己を呼び寄せ此處に新規の料理屋營業許可を得んものと私かにその工作運動をやつてゐるらしい模樣であるとも傳へられてゐる、一方また有力なる新進一識者の如きは

今時遊廓移轉なんて全く時代錯覺だ、今日既に日本內地などでは帝國議會においてさへ公娼の廢止論まで叫ばれてゐる時代ではないか、それに何ぞや苟くも外務省出先官憲か之が取締上の都合の爲とか云ふ御託宣の下に絕對に之が移轉を斷行されんとするが如きは隨分と蒼蓋を脫し得ないやり口であると評せざるを得ないものだ

とも語つて居り省公署、領事館、當業者の三巴關係に更に一般人の登場をも見んとしていよ〳〵問題は擴大されんとしてゐる

日滿親善遠乘會

百二十騎小白山登山

【吉林】吉林第一軍管區司令部主催の日滿親善遠乘會は豫定の如く二十八日の日曜を期し午前十時より決行された、前日來の寒氣を加へた烈風はこの日早朝よりはたと止み旭光は麗かに照り輝きて絕好の日和である、午前十時日滿人入り亂れて百二十騎轡を揃へて驛前廣場に集合するや勇ましい爆竹の音を合圖に乘馬、やがて驛前を大路に向つて蜿蜒長蛇の列をなし日滿軍人相和して馬上豐に風光明媚の小白山へと駒を進めた、かくて同十一時歡迎の獅峰地長白山の靈を祀る小白山麓に到着した一行日滿軍人百二十名は萌え出づる若葉の薰り紛々たる境內にしばし瞑目國運の隆盛と武運長久を祈り同一時五十分頃歸途についたが建國以來最初の日滿軍人相和しての遠乘り會は同三時頃無事兩者の握手に益々親善の度を深めて解散した

運送船初吉林入り

【吉林】今や遲しと待ち構へた運送船は漸く十八日初の吉林入りをしたが既に上流は減水のため積荷は愚か航行に困難を感ずる始末で來るには來たが歸る事が出來ず目下江岸に投錨した儘增水の日を待つて居る（寫眞は初の吉林入りをした運送船）

滿洲國立醫院藥價、料金徵收規程

五月一日より實施

【新京】民政部においては吉林、哈爾濱、承德における國立醫院の藥價及び諸料金徵收規程を左の如く制定來る五月一日から實施することになつた、即ち

國立醫院藥價及諸料金徵收規定

第一條 國立醫院における藥價及び諸料金の徵收は本規程に依るものとす

一、診察券料 有効期間三十日 一枚 二角

二、往診料及助診料
醫官 一回 三元
醫員 一回 二元
助産婦 一回 一元
看護婦（又は看護手） 一回五角以上一元以下
往診料及助診料は夜間の場合には二割以上五割增とす

三、藥價
內服藥 一劑（一日分）一角五分
頓服藥 一劑 七分
外用藥 一劑 七分

四、手數料
藥品容器代を含まず
特別診斷書 一通 三元
普通診斷書 一通 五角
死亡診斷書又は檢案書 一通 五角以上一元以下
生命保險用死亡診斷書 一通 三元以上一〇元以下
鑑定書 一通 五元以上五〇元以下
處方箋 一通 一元

五、健康診斷書
普通 一回 五角
妓女定期 一回 二角

六、諸檢査料 一件五角以上二〇元以下

七、X線檢査料
透視診斷 一元以上三元以下
撮影診斷 一元以上五元以下

八、注射料 一回 三角以上五元以下

九、處置料 一回 一角以上三元以下

一〇、手術料 一件 五角以上一〇〇元以下

一一、分娩料 一回 五元以上二十五元以下

一二、理學的療法料 一回 二角以上一〇元以下

一三、齒科技工料 一件 二角以上一〇〇元以下

一四、入院料
特等 一日 一〇元
一等 一日 五元
二等 一日 三元
三等 一日 一元五角
特三等 一日 八角
入院料には食費及び藥價を含む

第二條 左の各號の一に該當する場合には第一條に定むる料金の外特別料金を徵收す
一、高價藥を使用したるとき
二、特別の處置を施したるとき又は多量の材料を使用したるとき
三、入院患者のため特別の設備若くは供給を爲したるとき

第三條、貧困若くは特別の事情あるものには藥價及び諸料金を減額若くは免除することを得

第四條 國立醫院藥價及び諸料金の徵收に關する細目は第一條に定むる藥價及び諸料金の範圍內にて院長之を定むべし

第五條 地方の事情又は其他の事由により第一條に定むる藥價及び諸料金に依り難き場合には院長は民政部大臣の認可を受けて之を定むべし

康德二年四月十九日 民政部大臣 臧式毅

〝俺達に續け〟と 敵陣に躍り込む

那須警佐壯烈な戰死

【チチハル】去る二十四日開通縣下の討匪にあたり壯烈なる戰死を遂げた那須警佐以下の果敢な最期に關し、二十七日龍江省警務廳へ詳報が入つた——

二十四日午前九時ころ、開通縣八面山昭附近（縣城東方四十支里）に匪首五洋の率ゆる騎馬賊約七十名が跳梁中との急報に接し、開通縣警察局では那須、杉田兩警務指導官以下警察隊員六十名を騎馬若くは自動車で急遽出動せしめ、附近一帶を隈なく搜查したが、賊影を發見し得ず、止むなく引あげて翌朝を待ち、二十五日朝來敵を求めて進擊中、午後五時ごろ八面山昭附近に至るや突如敵影を發見、しかも猛射を浴びせかけられたので討伐隊は勇奮して起ち、數時間に亘つて激戰を交へ、彼我に相當の犧牲者を出したにも拘らず敵は討伐隊の寡勢を侮つて後退せぬため、那須、杉田兩指導官は「俺たちにつゞけ」と一言、折柄の月明を利して敵陣に躍り込み、薙ぎ靡さんとした一刹那、相次いで敵彈に斃れ、續く十二名の隊員も若草を朱に染めて壯烈なる最期を遂げてしまつた、凱歌をあげた賊匪は之等勇士の死體を自動車に乘せ、火を放つて燒却すると同時に洮南兩縣境に逃走したものの如く、突泉縣當局では弔合戰の上殲滅すべく二十六日早朝より搜查陣を張つて待機の姿勢を執つてゐる

「吉林」の街燈

山紫水明の都にふさはしい新しい形をとつて

【吉林】さきに電々吉林支店を中心に在吉日滿各機關にて研究の結果遂に實施に決定した市內主要道路即ち目拔き街の街路燈は近く全機關代表の座談會を開催し此の結果に依つて着工する事となつて居たが今回計らずも東京に於て電氣の講習會が開催される事となつたので電々會社では折角多額の費用を費して街路燈を設置するなら東京方面の進步した形を取つて山紫水明の吉林にふさはしい施設を施した方がよからうと係員の講習派遣方交涉があつたので吉林支店としては願つたり叶つたりと廿四日受講者數名を東京に派遣した同電氣の講習會は來る五月三日より二週間であるから遲く共五月二十日頃には歸吉の豫定で、此の派遣員の歸吉を機に各機關代表の座談會を開催し其の結果着工しやうと言ふ事になつた、結局着工期は六月頃と見られるが施設數は四百本、總經費四萬圓餘りで經費の關係より一時に實施するには不可能で三ケ年位の計畫事業として行はれるのではないかと見られて居る

鄉軍錦州支部

天長の佳節をトし結成

【錦州】在鄉軍人會錦州支部では廿九日天長の佳節をトし午後二時より日本小學校講堂において盛大な發會式を擧行した

松井警備司令官、橫尾部隊長、田滿洲國司令官、後藤領事、鐘實業廳長を始め多數の來賓あり隈崎大尉の開會辭に開式、岩永支部長の勅語奉讀後濱口支部長以下役員を任命、次いで岩永支部長の訓示、松井警備司令官、後藤領事、田滿洲國司令官、徐省長の祝詞あり鈴木在鄉軍人會長、岩井同滿洲聯合會長以下の祝電を朗讀し萬歲を三唱して閉會したがなほ同四時より城內得味齋で祝宴を催した

舊廳舍勝つ 對中銀野球戰

【新京】滿洲中央銀行對舊廳舍野球戰は二十九日午後一時より西公園グランドにて中銀先攻にて開始十對五にて舊廳舍勝つメンバー左の如し

合 橋 條 西 瀨 木 見 田 口 扈
舊廳 高 上 香 深 赤 伏 山 樋 土 8 4 7 1 3 6 5 2 9
銀 瀨 田 木 田 原 田 西 木 林
中 岩 平 二 水 大 新 今 鈴 小 河 6 3 2 1 7 5 4 9 8
舊 0 0 0 2 0 4 0 0 4 A
中 1 0 3 0 0 0 0 0 1 5A10

これに引きつゞき新京OB對新京商業戰はOBの先攻で開始されたが十九對七でOB大勝す、メンバー左の如し

（商業） 本 島 竹 邊 上 原 隅 藤 田
岸 尾 大 渡 村 靈 佐 前 6 8 1 5 3 2 7 9 4
（OB） 源 滿 古 森 下 寺 古 福 林 7 6 3 2 5 8 4 1 9
川 島 海 川 澤 川 島 家
商業 5 0 0 0 0 0 2 0 0
OB 0 0 1 3 6 4 0 1 4
19—7

碧波塘

◇新京のお家賃の高いことは有名な話であるが、新京署の保安係では「一つ家賃の統制」に乘り出さうと色々調査の結果、家賃の高い理由に貸家ブローカーが相當うまい汁を吸つてゐることが判明、ことに借家人が勝手に間貸をして法外な間代など取つてゐる分は容赦なく嚴罰に處す事とした

◇「エ、お花はいかゞ」と西公園の事務所ではベコニヤ、カンナ、ツツヂ、フジ、ダリヤの鉢植ゑの賣立てを行つたが、冬の間落葉とした生活面もこの生花の匂ひと色でパッと春を感じ飛ぶ樣に賣り切つてしまつた

◇饗者の手師、花自動車に賑々しくゴッタ返す筈であつた三十日の招魂祭、にくや春雨に祟られしかも雪までお景物に交つて折角の餘興が散々、この方面の委員關東局の御厨文書課長「いや春雨は二人丈で濡れるもの、こんな日は禁物ですよ」

內村上尉

【チチハル】チチハル第三軍管區司令部顧問部勤務雇員內村柳太郎氏は這般來奉天中央訓練所に入所中のところ此の程卒業と同時に上尉に任官し去る二十六日錦衣歸任した

內田訓導轉任

【北安】北安日本小學校訓導內田卓爾氏は今回チチハル日本小學校に轉任する事となり二十四日午後四時四十分發列車で離北したが驛頭には小學生徒を始め兒童父兄や知己多數が見送りした

北安區長會議

【北安】北安居留民會區長會議は二十五日午後二時より民會會議室で改選後本年初の會議を開き道路衞生問題に就て種々協議をなした

二人組强盜

【奉天電話】三十日午後七時三十分頃北陵警察署老龍口分所管內安樂不通滿洲同三號李泉紳方に二人組滿人强盜が侵入し、折柄同家を訪れてゐた客滿人女榮蒼氏（三）の頭部を同家にあつた鐵棒を持つて強打し昏倒せしめ、なほも奧に入らんとするのを之を見た家人が驚き聲を揚げて戶外に飛び出さんとしたのに驚き件の强盜は一物も取らず逃走したが屆出により瀋陽警察廳では直ちに出動嚴探中であるが蒼氏は却々重態で附近病院に收容手當中である

國防婦人會淩源分會發會式

【淩源】四月初旬より鄉軍分會長石川氏の支持に依り在淩源日本婦人有志の發起せる大日本國防婦人會淩源分會は各機關の熱誠なる應援にて一百二十名の會員を獲得し四月二十九日の天長節をトし小學校廣場において午後一時より盛大なる發會式を擧行した、式は末廣副會長の開會の辭に始まり國旗揭揚、宮城遙拜、伊勢大廟遙拜、國歌合唱、石川委員長の創立經過報告及び發起人の挨拶あり、前田警備隊長の會長、副會長へ委囑狀交附、次で田子會長より各役員へ委囑狀の交附を終り上司訓示、來賓祝辭、祝電朗讀の後田子分會長の宣誓文朗讀あり萬歲三唱の上淺田副會長の閉會の辭に終り、記念撮影の後各忠魂碑に參拜した

札蘭屯小學校

【チチハル】北鐵接收による濱洲線札蘭屯の在留邦人激增に伴ひ同地居留民會では既報の通り五月一日より尋常小學校を開設に決定したが初代校長には現チチハル小學校訓導中村勇氏が任命された

スポーツ

全國體育運動主事會議に臨みて (1)

滿鐵體育係主任 齋藤兼吉

昭和十年度の全國體育運動主事會議は、四月十六日から同十九日まで四日間、文部省會議室において行はれ、毎朝九時頃から五時過まで相當多い諸問題につき研究審議しました。

◇

滿洲からは州廳の山本教育主事と私とが參加しました。私が本會議に參加したのは初めてゞありまして、非常に參考にもなり裨益した點も尠くありませんでしたが、何分最初の出席でありますために本會議に對する縱と橫との關係が充分諒識されてゐないので、田舍者が東都の眞中にほうり出されたやうにお上りさんのやうな憾みもないではありませんでした。

◇

私は滿鐵大連の運動會を五月始めに控へてゐますので、前を急いで何等の準備も無く取るものも取り敢ず出發いたしましたが、私は多分陪席者傍聽人として取扱はれるのではないかと想像したりして上りました。ところが十六日會議場に至りますと、五十三番といふ立派な私の議員標が立つてゐます。これで多少疑問になつてゐた本會議における私の資格がハツキリして心持も安定したやうな氣がしました。事によつたら儼彈動議でも放つてやらうか、などいふやうな謀反心も悪戯者のやうに頭を擡げないでもありませんでしたが何の準備もしてないのだから全國から參集した主事諸君の意見を拜聽しやう、と聽くことに私の心を極めました。

◇

全國から集まつた六十六名の議員は、文部省直系の體育運動主事ばかりではないので、拓務省關係や吾々のやうな系統の者も居るのです。五十六名の者は殆ど全部が體育の實際家であつた者で、更にそれ以前は全國で相當謳はれた各種スポーツ界のヴエテランでもあります。私にはこれ等の人々のもつ思想傾向とか、體育に對する考へといふやうなものゝ輪廓が大體わかるやうな氣がいたします。兎に角、彼等は昔か萬のやうに又土に親む農夫のやうに、地に卽つたことのある人々で、我國體育スポーツ界を今日あらしめるに役立つた地下工作基礎工事を分擔した代表的人々といふことができると思ふのです。主事の職は都市にも置かれ現に主事補の置かれてゐる處もある位で益々多くなるやうに思はれます。

◇

さて、體育運動主事の官制が制定に至るまでの經緯や、主事會議の目的任務といふやうなものについての法規的なものは、讀んでみないので充分存じてはゐませんが今回の會議の模樣とか形式からして、大體何を狙つてゐるのかといふことが判つたやうな氣がいたしました。第一に文部大臣の訓示がありましたが、その內容は、體育運動とは斯ういふものだといふ體育の目的理想方針といつたやうなことを敎へてくれます。而して種々注意事項があります。第二には文部省體育課としての具體的な指示並に注意事項があり、第三は地方から提出の協議題があり、第四に地方體育狀況並に研究等の報告があります。以上が會議の大體の模樣でありますが、此他に每年のやうに文部大臣の諮問事項といふものがありまして、その諮問に答申することも例となつてをります

◇

子供らしい喜びではあるかも知れませんが我が山本主事が答申案起草の委員長を指名されたことなど非常に嬉しく感じました。以下會議中の目星い問題に就て報告と私の感想といつたやうなものを書いてみませう。(つゞく)

文部省學校體操 教授要目の改正に就て (上)

關東體育研究部主事 山本壽喜太

▼…現に 滿洲學校體育は文部省學校體操教授要目に準據して實施されてゐるので、之が改正は學校體育指導者近來の關心事であらうし、自分も今回會議出席の目的の重點をこゝにおいてゐたからつとめて要目調査委員その他新進體育家に自分の意見を述べて、之が批正を求める樣な態度に出て見た。今日のところ要目調査委員會は秘密會であるので、吾々は只それを推測して見る迄である。大正十五年現要目が改正される前年、某縣の體育指導者は「改正要目は斯の如し」と勇敢な推斷を下したるに、的は見事外れてあまりきまりが良くなかつたとか聞いてゐるが、自分は茲に亦前者の轍を踏むかも知らぬがニュースは一日も早く知りたいが人情と思ふから、今日迄の

▼…雲行 により要目改正の天氣豫報をやつて見たいと思ふ、若し當らなかつたら豫期せざる低氣壓の襲來せるものと考へて戴き度い。

(一) 現要目改正は現在どの程度に進んでゐるか。

昨年末より學校體操教授要目調査委員會設置され既に三回の會合を重ね次いで體操、遊戲競技敎練、武道等の小委員會數度の會合を續行してゐる。全國並に植民地體育主事には文部省運動掛長より昨年參考意見樣のものを徴された事がある。

(二) いつから實施するのか。

本年內に發表し全國體育主事を集めて講習をなし、來春四月より實施されると見られてゐる。

(三) 根本的改正を見るのか。

この點については會議の第一日指示事項(二)學校における體操科に關する件に於て、栗本運動掛長は「……要目が改正される事になり熱心に體操に力を入れてゐた向きも思ひ切つた勉強が缺けて來たときく、改正の要點は方針に絕對變化なく其精神を時代に卽して更張せんとするものであるから、從來の要目の精神を體し忠實に實行せる人々にとつては餘りかけ離れた改正とはならぬであらうから、改正要目が出る迄止める等のことがあつてはならぬ。改正要目公布後も從來の器械器具は使用せる……」と指示してゐるので略々御推測が行くことゝ思ふ。

(四) 體操はどう改正されるのか

(1) いつ頃から始めるか……尋常三年あたり迄は遊戲や其他運動と混せて兒童の基本性を基調とし體操の如きも遊戲化してゆき、尋常四年頃から正確なものに進むといふ事を確立するのではないか。

(2) どんな種類の體操を……現在のものが姿を沒するのではなく、徒手體操においては所謂ドイツ式の體の重心を中心としてフワリ〳〵と行くもの、ブックシステムに見るが如き緊張、弛緩乃至上時振動形式のものなどが日本の衣裳を着て見參するであらうし、器械體操においては低鐵棒による種々の運動が採用されるのではないか。

(3) どんな工合に……要目における體操教材の配列は各種別の各運動を細かく多數あげるやり方と其の代表的のものをあげて敎授者の裁量に任すやり方とがあるが、體操は後者によるのではないか。從つてその場合體操敎授解說は根本的に必要であるので改正要目體操解說書たると同時に敎授書樣のものが文部省名或は委員名を以て出るのではないか。

(4) 女子中等學校生徒の體操は……所謂ドイツ式徒手體操樣のものや律動的のものが多分に取り入れられるのではないか。從來直線式のものが女子の性情にピタリと來てゐないので、何人も之れに對する不滿を持つてゐたであらうが、現時我國でも女子體育指導者養成學校たる東京女高師や東京女子體操音樂學校では、非常に適當な種目と思惟されるものが實施されてゐる樣である。先日女高師本科家事科四年生の體操授業を參觀したが師弟の心境は一如の思ひあらしむる迄に彼女等の希求と合致せるものゝ樣で、その眞劍な態度にはいたく打たれた(つゞく)

東京學生ゴルフ聯盟生る 五大學が主體

今度早慶明法立等の各大學を主體として東京學生ゴルフ聯盟が創立された。ゴルフといへば相當年輩の金のある連中が脂肪肥りを防止するために始めるものと相場がきまつてゐたが、近頃は若いサラリーマン達もぼつ〳〵熱心家が現れて來る折柄、同好の學生が集まつてかくは聯盟が形成されたわけだ、近く盛大な發會式を擧げてゴロバンをはいてクラブをふり、五月の原つぱに白球をかつ飛ばさうといふ意氣込が物凄い。將來當然カレツヂ・リーグ戰も行はれるといふからスポーツ頁に賑やかさが一枚加はるといふわけである。

本社特選 中堅高段棋戰【其四】

平手
先 六段 平野信助
六段 飯塚勘一郎

【圖は五二金迄の局面】

△平野氏持駒 歩

▲五六銀 △五七銀
▲三一玉 △九五歩
▲六四歩 △一五歩
▲六三金 △同歩
▲九四歩 △一三歩
△五八金 △二二金
△二六飛
△三七桂
累計五十八手

講評 土居八段

△平野君は五六銀以下四筋より攻勢の準備行動を施したは、良い方針である。

▲その時飯塚君は三一玉と安全の地へ寄つて敵の仕掛けを待つ意味に指したは好い。但し六四歩並に六三金は四筋の防備が薄くなつて危險、九四歩以下桂を利用して端を狙ふ意味に早く突き出す方がよい。

△平野君の一五歩の仕掛けは、四筋と聯絡を取つて好い攻め筋である。

觀戰記 七段 萩原淳

◇戰端開始

平野氏五六銀と攻勢的構へに出れば、飯塚氏は攻擊の困難を見越して、ひと先づ自玉の安全を圖る意味で、三一玉と自重する。續いて六四歩は、次に六三金と上り七三桂の活用と、それから五一角から八四角の準備工作の意味であらう。

平野氏の二六飛は、三七桂の攻擊陣を張る、これも同樣準備工作である。而して敵の九四歩に對し九六歩を省略して、五七銀と指したのは、完全な攻擊陣を作成する意味であらう。從つて次に、一五歩と攻擊は開始されて、飯塚氏二二金の防戰となる。この二二金で一三同香は、二五桂で惡い。

平野氏は次に如何にしてこの敵の堅陣に攻め入るや、戰は愈々中盤戰に移つて行く。

ラヂオ 二日

大連(JQAK 六五〇KC)

午前の部

六・〇〇(新京)ラヂオ體操(滿語)
六・一五 ラヂオ體操(日語)入港船のお知らせ
六・三〇 中等滿洲語講座「テキスト第三十五課」滿鐵學務課秩父固太郎
七・〇〇(奉天)中等日語講座=奉天南滿中學堂近藤嘉助
七・二〇 氣象通報
七・二二 朝の音樂(レコード)
一〇・〇〇(奉天)料理獻立

午後の部

一・〇〇(新京)滿洲歌曲「販馬計」(老生)美鈴(胡絃)王慧敏
五・〇〇(新京)子供の時間=お話「赤銹の名刀」MTCYコドモサークル久保欣哉、行平輝雄
五・三〇 講演「舞踏音樂に就いて」帝國舞踏敎師協會長玉置眞吉

◆民衆警察の夕◆

六・三〇(東京)講演「民衆と警察」內務省警保局長唐澤俊樹
七・〇〇(東京)詩吟「賞美警察官夕賦三律」國府犀東作「菓子行」雲井龍雄作=大碇博之
七・〇五(東京)歌謠曲「平和の戰士」「警察小唄」外三曲=小野巡、伴奏日本ビクター管絃樂團
七・一五(東京)浪花節「老巡査」伊藤松雄作=東武藏
七・四五(東京)ラヂオ風景「交番の一日」竹田敏彥作=大東鬼城、山田楠雄、吉野光枝外
八・三〇 時報
八・三一 長唄「紀州道成寺」(唄)堀越健吉、秋山一郎、石黒幸一(三味線)中村愛子、淺野みや子 高山花子

引續き合唱「警察官の歌」北原白秋作詞、山田耕筰作曲=オリオン・コール合唱團

奉天(MTBY 八九〇KC)

午前の部

六・〇〇(新京)ラヂオ體操(滿語)
六・一三(大連)ラヂオ體操(レコード)入船のお知らせ
六・三〇(大連)中等滿語講座 講師 秩父固太郎
七・〇〇 中等日語講座(二四)講師 近藤嘉助
七・二〇(大連)朝の音樂(レコード)
八・四五 天氣實況(日滿語)
一〇・〇〇 料理獻立
一〇・五九(東京)時報
一一・四〇(東京)ニュース
一一・五九 時報(滿語)

午後の部

〇・三〇 ニュース、レコード

京城(JODK 九〇〇KC)

午前の部

五・〇〇(東京)ラヂオ體操
五・三〇(東京)基礎獨語講座(十一)武內大造
六・〇一(東京)朝の修養「法然上人法語抄」(二)日本の宗敎改革者=文學博士 矢吹慶輝
九・〇〇 氣象通報
九・三〇 政務總監訓示(竹添町金融組合聯合會內全鮮農山漁村振興關係官會同場より中繼)
一一・〇〇 時報、今日のプログラム發表
一一・〇五 フリユート三重奏=フリユート金載鎬、チエロ本宮伸光、ピアノJBストデニー
一一・四〇 ニユース

午後の部

一・〇〇 兒童愛護週間講話=城大講師 天野利武
三・〇〇 ニユース、職業紹介事項
五・〇〇(東京)童曲
五・二〇(東京)コドモの新聞 村岡花子
五・二五(東京)農家の時間「薄蒔苗か厚蒔苗か」農學博士 寺尾博
六・〇〇 ニユース、天氣豫報
六・三〇—八・三〇迄大連と同じ
八・三〇 時報、ニユース、氣象通報、翌日のプログラム發表

新京

一・〇〇(新京)演戲(滿語)「販馬計」老生美鈴、胡絃王慧敏
一・二〇(新京)ニュース(滿語)
二・二〇 家庭講座(滿語)「近代女子必需之知識」新京特別市立城後女子小學校 楊瑞清
三・〇〇(東京)ニュース
三・四五 ニュース、告知事項
番組豫告
五・〇〇(新京)子供の時間お話「赤銹の名刀」MTCY子供サークル、久保欣哉、行平輝雄
五・三〇 ニュース、告知事項
番組豫告(滿語)
六・〇〇(東京)ニュース
六・二〇(新京)政府公報(滿語)
六・三〇—八・三〇迄大連と同じ
八・三〇 時報、ニュース、天氣實況、告知事項、番組豫告
九・〇〇(新京)戲劇(滿語)「三堂會審」新京公餘雅集票友、聊隱、恨吾、霜玉館主、夢鴟館主外文武場面諸位

本社特選 名家臨時聯珠(二)

先番 五段 山口親石
後手 五段 町田光雄
(町田氏三回勝四回目)

講評解說 鹿南 水人

聯珠の對局で此の長星(黒三珠まで)戰位難解なやゝこしいものはない。此の白八珠までに對して以下黒には先手勝の手がないとさへ云はれ、幾多研究珠客を惱ましてゐるものであるが、元來、聯珠は先手必勝を標榜するものである。此の白の八珠以降にも屹度先手に先手らしく闘ふ手順がない譯でもあるまいと、實は評者も長い年月人知れず苦心研究した結果、完成とまでは行かないが、黒の九珠を打更へて、或程度までの成案を得たのである。その手順は、評の順に追々說明するとして、偖、眼を對局盤上(譜)に注ぐと、黒十一珠までと運んでゐるが、流石に山口氏此の十一珠までは白八珠と下された以降に於て最善の布石とされてゐるのであつて、先づ常套ながら正しい進展と評さなければならないのであるが、評者は、黒九珠の折に此の十一珠の個所に布きたいと思ふ、其處に評者の新しい研究順が展けて行くのであつた。

日本棋院 大手合戰譜【卅七局】

先番 三段 蒲原繁治
先相先 二段 黒田幸雄

制限時間各七時間(但し一分以内は切捨)

【6】

○九六そノ十三(2分)
○一〇〇つ十四
○一〇四ろ 九(4分)
○一〇八に 二
○一一二た 二(1分)
●九七そノ十四
●一〇一つ十五
●一〇五ろ 八
●一〇九ほ 四
●一一三よ 三
○九八そノ十六(1分)
○一〇二つ十三
○一〇六ろ 十
○一一〇へ 四
○一一四よ 四
●九九れノ十七(3分)
●一〇三そ十五
●一〇七に 三
●一一一ろ 六(2分)
●一一五ち 二(1分)

所要時間累計(黒 六時十七分/白 四時二十九分)

對局者の言葉

(黒)白九十六と下られて見ると、その好點に驚かされました、九十三の一目切取りで九十七に下り、白九十六の時百二のハネツギを惜しまず打つてしまふべきでした、譜は白九十八を利かされた上、百のハネツギを先手で逆に打たれてしまつたのですから、大變の相違を來したわけです、餘りに忌々しいので百三のツギを打つまいかと思つたのですが、如何にも大きいものですから—

(白)百四のハネツギに手が廻つては、面白い形勢かと思はれましたが—

(黒)百十一と生きてゐねばならぬのは辛いのですが、已むを得ません

(黒)百十五のコスミは(へ二)のトビ込みを含んで居るのですが緩かつたでせうか

戰の跡 ◇白九十六と下つて黒九十七の時、九十八と置いたのは手順の妙用、次いで黒百二のハネツギで間に合せると、白(れ十八)とツケるやうな筋があつて隅の戰線に異狀が起らずには濟むまい、だが、黒九十九と受けさせて白百のハネツギを悠々先手で打たれたのは、盲從を強ひられた形で、氣合を損する事夥しい◇白百四のハネツギが當然白の權限に屬し、黒百十一と眼を持たねばならぬ黒の苦衷は想察に餘りある、かくて、白百十二のコスミツケによつて左上隅まで固定させる事になつては、黒やゝ不利の形勢に陷つたのではあるまいか

『お子さまがたの食物の好き嫌ひ』

〃あれは厭〃〃これは厭〃といふ

手を焼くご家庭へ

お子さんがたの、食物の好き嫌ひは、どちらの家庭でも手を焼かれることだらうと思ひます。殊に滿洲は今まで長かつた冬期間、野菜類の不足に拍車をかけられ兒童の榮養狀態が、たいへんよくないといはれてゐます。

親の不注意 かうしてご覧なさい

兒童 の中には先天的に或る食物を嫌惡する場合もありますが、よく調べてみると兩親が食べないので、その習慣を養はれたといふことが多いものです。これは親の不注意といふことになりませう。子供のわがまゝから、あれは厭これは厭といふやうな場合にはたとへば、大ぜい一緒に食事させ群衆心理、競爭心理を巧に利用して食べさせるとか

調理 法を變へ、人參なら人參を、丸のまゝでなく、すりおろして與へる等の方法に依るとか、人參デー、明日は大根デーといつて、興味を呼ぶやうにするとか、——さういつた方法によつて、徐々に、好みに近づくやうにします。沙河口小學校では、虚弱兒童その他希望者から、お晝のサービスをしてゐますが、これは兒童の偏食を避け、その矯正をするのに、たいへん役立つてゐるといふことです。お辨當はとかく

一菜 に傾き易く、冬は冷たくなるから、その點、給食はカロリーから申しても、一方、溫かいといふ點からみても、兒童の群衆心理その他を煽つて、好ききらひをなくすといふ意味からも、榮養上効果の多いものと思はれます以上とは別にある、食物に依つて一度中毒した經驗があるとか、病的に、或は體質的に、嫌惡を感ずるとかいふ兒童に對しては、よく／＼慎重な態度で接することが大切です。どうかすると、嫌ひな物を食べたために、發疹を起したり嘔吐したりする者もありますから

暗示 的な手練手管を用ひて與へるやうにして下さい。家庭では、どうしても兒童に負けることが多く、せつかく學校で好い習慣をつけても、家庭へ歸ると、後戻りしてしまふことが多く、給食を實行してゐる學校でも、この點を、注意して欲しいと云つてゐます。また、昨日まで好きだつたものが、急に嫌ひになるなんてことが、神經質なお子さんに、ありがちですが、これは身體の變調を伴ひますから、そこに氣を付けて下さい。何しろ、榮養といふものはさま／＼な

食物 の中に、それ／＼變つた嗜好や、性質で含まれてゐるものですから、うつかり偏つたものにすると、たちまち別な食物が嫉妬を起し、いろ／＼な身體の障害を、招くに至るものだと、心得ていたゞきたいのです。齲齒になる原因を、御存知ですか？これは甘いものが、齒を侵すといふよりも、ご飯をたべずに、お菓子ばかり食べてから、酸血症といつて、血液中の酸が多過ぎる病氣になり齒の形成に必要な、カルシウム分を、同化しなくなるからなのです。肉類、澱粉類も、同じ性質を持つてゐるから、ご注意肝要です（柴藤貞一郎博士談）

グラヂオラス 球根の選び方 植込の時期と注意

グラヂオラスは切花によいので素人園藝にも大へん愛されますが、球根は一般に大きいほど立派な花が咲くやうに思はれて大きいのを選ぶ人があります。然し大球必ずしも美花を咲かせるとは申せません。大球は莖立ちは見事ですが、決して良い花は持たず、むしろ老球なのです。そこで、どの程度のものが一番よいかといへば、球から育てゝ三年目、即ち中球が最も莖立多く花もよいのです。お求めの場合はよく充實した腰高の中球を求めます。扁平になつた球は大きさに拘らず老球といふべきで前年切花用として栽培し花を切つた球ですから避けなければなりません。又球根の底を指で壓して軟かいものは内部にきつと

故障 のあるものですから注意を要します。植込の時期は今が最もよいのですが、この花は植込時期を前後させて開花期を自由にすることが出來ますから、切花本位で多量に植込むときには、その時期を適當に前後させて行くと永く花を得られます。五月に植込んだのは八月、六月のは九月、七月のは十月に開花するといふ風に加減することが出來ます。またこの花は肥料を吸收する力が非常に強いものですから元肥、追肥とも充分やらねばなりません。

畦は 東西に長く切り五寸おき位に互違ひに植込むとよく、豫めよく耕した植床へ三寸の深さに作條を切つて、これへ元肥を施しよく土を混ぜた上球を並べて覆土します。覆土は球の二倍半位の厚さに……。（油園苗圃・久保田氏談）

ブラッシ お洗濯 かうします

ヘヤーブラッシのお洗濯は次の樣に致します。先づ小皿にウドン粉を用意し、汚れたブラッシを二個づゝたつぷり粉にひたして互に毛面を叩き合せます。汚れた粉は拂ひ落して何度もこれを繰返すと大部分の埃を粉が吸收して落してしまひますから、次に小鉢に少量のアンモニヤを溶いた微溫の石鹸水を作り、これでブラッシを洗ひます。この時ブラッシの臺を液に浸さぬやう注意しなければなりません。上下にジャブ／＼動かしてよく洗ひましたら、タオルで強く拭いたりせず、よくブラッシを振つて水氣を拂ひ落し、毛の方を下にして置いて陰乾にします。臺の方を下にすると水分が臺に浸みてブラッシを害ひますからご注意下さい（徳永千代子さんのお話）

智慧の輪

〃八十八夜〃とは何んですか——節分の翌日は「立春」で、その日から八十八日目に當る日を「八十八夜」と稱へます、五月のはじめで、この頃になると霜が降りることは、まづないと見て差支へないので農家の種子まき時としてあります。朝顔なども遅くも此頃種子をまいておかないと夏になつて早く花を見ようとするのに間に合はなくなります。

大連婦聯が臺灣震災義捐金募集

大連婦人團體聯合會では大連市役所その他各團體共同主催の「臺灣震災義捐金募集」に歩調を併せて義金募集に着手しましたが同聯合會では、さきに行つた關西風水害募金の時と同じ樣に、献金袋を作製しこれに大方の溫き同情を込めていたゞくことになつてをり、一般の寄託を切望してゐます

サロン 自殺の都 シャンハイ

上海市社會局から一九三四年度の自殺の統計が發表されたが、それによると昨年度における上海の自殺者總數は二千三百二十五人でその中五百一人は死亡、千八百十二人は生命を取り止め殘りの十二人は生死不明。この數字は一九二八年に作られた上海最初の自殺統計以來の最高記錄で一日平均六人の自殺、時間に直すと四時間に一人の自殺者があつたことになる。尚自殺者の中千百二十二人は男。自殺原因としては喧嘩、生活難、家庭爭議が最も多いとの事。更に年齢の方から見ると二十一歳から三十歳迄の者が最大多數で千百四十一人、三十一歳から四十歳迄の者が次位の四百六十一人であるが、二十歳の者だけの自殺が四百三十八人居るとは考へさせられる。

大連消毒所開設

元内務省衛生試驗所技手藥劑師對馬定勝氏監督のもとに今回市内西崗街三番地に大連消毒所が開設されました。同所は增加率の最も多い結核その他惡疫の豫防撲滅の第一歩として家庭内消毒作業に從事するものですが、これは藥品によるガス消毒法をとるので物品に損傷を與へることなく料金も住宅三圓以上で大住宅は特別割引、結核豫防協會員には特に相談に應ずるさうです。

◇三田谷博士今夏來滿　育兒の權威者として有名な大阪の愛育會理事、三田谷治療教育院長、醫學博士三田谷啓氏は滿鐵の招聘により九月上旬滿洲巡回講演を行ふことに決定した

滿洲で一番高い山

滿洲で一番高い山は何といふ山ですか、ご存じですか、それは白頭山といつて高さは約二千七百四十餘メートルでございます。

日本・支那の魚異聞

日本で通用する「鮎」といふ文字は支那では唐代まで使用されてゐたが、今では一般に「鮎」と書くさうです、といふのは鮎は伴れだつて歩くからだといふのです。鮎は支那では粘魚、即ちなまづのことで香魚では決してありません。鮎は日本特有の魚で日本に領有された所には不思議とゐるさうです

藤田嗣治氏のモデルの話

一 五畫伯に訊く座談會

二科展の全貌を迎へた〃色彩の春〃に加へて同會々員の來滿、講演會、座談會等と耳にも美學のオルケストラを聽かせたが去月二十八日午後七時より石井柏亭、藤田嗣治、田口省吾、栗原信、松本弘二五畫伯に物を訊く座談會が滿鐵社員クラブ集會室に開催された。

▲集つた人—永原、川上、劉、橋本、木村、柴田、山本、杉野、山城、島田、野本、增永、山崎、草野、高橋、市村、常木、瀬戸、濱野、後藤、二瓶、村井、松政、坂本、吉野、小山田、檜原、村塚、平島、室賀、石田、後藤、久留島、樋口、入江、河野の三十六氏。

藤田嗣治氏 世界畫壇の心臓パリでは繪に併行してモデルの都である事も御存知でせう。フランスは元來女の多い國で、歐洲大戰後、特に女が多過ぎて經濟的にもこの職業が榮えたもので、その競爭の激しい時等、僕等のアトリエに一日平均三人は來たし、最も多かつた日は六十人もやつて來ました。それでまア、番地をもらつて置いて必要の時知らせれば、いつでも間に合ふし、又多數の中から選ぶので好いモデルが見付かります。美人畫で有名なルノアールや、キスリングや、ドランや、僕等は毎日二、三人使つてゐました、僕等のやうにフランスの生活になれてはモデルに對する考へも毎日の食事のやうに考へてゐた。事實、その通りで別に金だけで事務的に扱ふのでもなく、飯を食つて行けとか、つかれたり、遅くなれば宿めてもやつた。商賣的な連中よりも、やはり素人のモデルの方が使ひよくポーズも自由でいゝ。僕のフランス生活中、彼れ是れ五千枚以上の裸體畫を描いた計算だが、それだけモデル孃に縁がある譯で、未だ大戰後の貧苦時代には八人のモデルをアトリエに置いて寝ぐらを貸してやり、皆、朝仕事に出ては夜歸つて來てゐた。着更へもないし、みなモデル本體の裸體で寝てゐた樣な態で歸つて來てから僕のモデルにもなつて呉れてゐて宿とモデル料の交換だつた。貧乏なので靴の底が破れてゐる、毎朝、僕はスケッチブックの表紙を切つて靴底にしてやる事が日課であつた。夜はボロ／＼に破れて歩き疲れて歸つてくる。彫刻のロダン翁も、よく是をやつたと聞いてゐる。何しろフランスでは裸體などは特別の事のやうに思はないし一方、當時僕自身もよくモデルになつた、却つて畫家としてポーズを研究する役にも立ち、有名な畫家の手法も知る事が出來るし、又相手の畫家が下手だつたりすると、モデルの僕の方から動いて行つて教へてやつた事もあり、更に勉強になりましたよ（カットはモデルを語る藤田嗣治畫伯の自畫像）

學藝消息

◆セロ獨奏會　東都におけるセロの第一人者高勇吉氏が滿鮮巡遊の途次來連、五日午後七時より大連ヤマト・ホテルホールにて〃セロ獨奏會〃公開の運びとなつた。會費一圓學生五十錢

滿日俳壇

課題〃蛙〃〃踏青〃〃春風〃（島田青峰選）

◆秀逸◆

むづかる子抱いて出づれば春の風　新京　川崎佐知緒
灯を消して庭を歩るけば遠蛙　大連　田村三迷
春風や遠足を濡らしける　本溪湖　群司島里柳
のろ／＼と振向く牛や青き踏む　大連　中田三千穂
夕立の後の靜けさ蛙なく　大連　濱田淺雄
島かげを行くヨットあり春の風　新京　松尾醉秋
入學の履音高し春の風　大連　池田林外
鳴きやみし蛙の闇をきゝすます　大連　水野一郎
草木瓜の花つけて居り青き踏む　大連　高木春藤
灯の下に縫へば聞ゆる遠蛙　周水子　若月好周
村人の遠く答へり春の風　大連　伊藤碧洲
鮭田や行き合うてゐる人力車　海龍　牧山城子
屑たゝく手を休め居り春の風　新京　松林美雄
春風や風船賣の今日も來し　チ・ハル　須藤信之介
はてしなく夜蛙鳴くに寝返りぬ　大連　寺尾一石
訓練や青きを踏みて踏みて憎し

俳壇次回課題　雲雀・山吹・春の海　五月十日締切　句數自由・住所姓名明記　東京・牛込・若松町八二　島田青峰宛　封筒に「滿日俳句」と明記のこと

あふれこ 滿洲國要人振

滿洲國皇帝陛下御退京の二、三日前の晩のこと東京銀座千疋屋の店先に黒山のやうな人集りがしてゐた、群衆の言ふ處によると川島芳子孃が滿洲國要人と買物をしてゐるといふのである、何れ扈從員の中の相當の要人の御微行だらうといふ、丁度通りかゝれたのが、よれ／＼のマントを行儀わるくひつかけた一杯機嫌の井伏鱒二、例によつて野次馬氣分をそゝられて店の中をのぞき込んで見ると純白の洋裝をした川島芳子孃と並んで店を出て來るのは、なんと、どこでも滿洲人とばかり間違へられる平野嶺夫、今夜はあの魁偉な體格にモーニングなど着けてゐるので天晴れ堂々たる滿洲國要人ぶりだ、川島孃を援けながら群衆を掻き分け、掻き分け、舗道の傍らに待たせてある高級車に歩いて行く、得意滿面な平野嶺夫のモーニングの裾をつかんだ井伏鱒二「ライ公！こら、ライ公！てめえ、別嬪なんか連れて歩いてゝ贅澤だぞ！」ちなみにライ公といふのは平野嶺夫の綽名……

井伏鱒二氏

春のペリスコープ

文……高杉晋一郎・繪……千草三平

（七）

戎克波止場

戎克波止場は檣の林立。今日は南風。二百の檣旗は一齊に北を指してはためく。波止場の空地にくねる木材の四股。船頭は鑿で枯れた漁夫のやうな聲を出す。戎克の尻は割られてゐる。大鋸（鋸）で割られて喘ぎを波に曝す。然し時代に遅れてもまだ渤海は戎克の世界だ。聞える鑿の音、鑿の音、出來かけの戎克の腹はむき出しの生木、遣れ、遣れ新しい戎克の腹を、キールも出來た。木釘は打つた。黒に塗れ、緑に塗れ、呼應する木挽の音は休みもなく、春の陽光に戎克造りの職人は忙しい。未成の龍の船首で陽膚を浴びながら黒燒した繩ん坊が一人「ほーい」と怒鳴つた。漁れたのか、漁れないのか、防波堤を横切つて、一艘の漁艇が悠々と入つて來る。

家庭顧問

身上、育兒、法律衛生相談、宛先〃家庭顧問係〃

賣主へ支拂つた手付金を

この頃になつて突然請求 支拂の義務があるか

【問】私は昭和八年二月末父を亡ひ同時に長男なる故を以て家督を相續し、同年六月渡滿、滿鐵に勤務致し居るものです。大正八年九月購入の上賣却すれば非常に利のある畑地あり

縁戚 なる某氏（以下A氏）が資金者となり亡父がその運動者として奔走せる結果賣買契約成立し手附金五百圓を賣主へ入金する事になりしに當日A氏は事故の爲その場に臨み難く亡父が右五百圓を預り行きて賣主へ手交せるも當時A氏の監督もあり、また猜疑心深きA氏に不安を與へてはとの好意より不用意にも亡父がその金五百圓に對する一札（借用證とせるも收入印紙不貼、利子、返濟期日及連帶者もなき證書）を手交しました。然るにその後A氏は資金難に陥り約束の期日まで殘金調達不可能に陥り遂に手附金倒れとなり亡父も氣の毒のまゝ先に手交せる證書の返還も迫らず現在に到りしものです。然るに昨年十月突然内容證明にてA氏より小生宛金五百圓に對する

債務 の履行方を請求し來たるに依り亡父の手交せるといふ證書を調査したくその寫の送附方依頼せるも何等の回答もなく去る十二月裁判所よりA氏代理辯護士が原告となり小生を被告として法定利子一割とし金五十圓の支拂命令請求をなし來り口頭辯論のため郷里區裁判所へ出頭を命ぜられたるものですが右は支拂の義務があるでせうか。又和解の上は勝訴の見込があるでせうか。A氏はその五十圓に依り右證文を有利に解決しようとするものかと思はれます。

十ケ 年以上經過せるもの（一度も請求せず）又家督相續後半年以内は請求せざるものは時效にかゝると聞及んで居りますが如何なるものでせうか。なほ内地に歸らず當地に於て裁判を御願ひし又は異議を申立てるには如何なる手續をすればよろしいのでせうか又目下健を損ひ居り辯論當日出頭不可能な場合は延期を願へないでせうか。又その手續は如何にすればよろしいのでせうか。（K生）

貸借關係不成立 支拂ふ義務はない

【答】亡きお父さんがA氏に差出された證書上の金子が事實不動產賣買の手付金として預つたものでしかもその手付金はA氏が殘額調達不能のため流れたものとすれば、あなたのお父さんは假令左樣な證文を書いたとしても眞の

貸借 關係は成立してないのですから右證文に記された金を支拂ふ義務はありません。從つて相續人であるあなたも同樣その義務はないわけです。然し先方から訴へられたとすればあなたに呼出のあつた辯論期日に裁判所に出頭するか或はその地に在る辯護士に委任して右の眞相を主張立證し、これが防禦方法を盡さなければなりません。

裁判 所としては全く當事者の主張と立證を俟つて裁判するのですから、もしあなたが出頭しない場合は當然敗訴の運命を與へられるよりほかないわけです。あなたがご希望なさる如く當地で裁判を受けるといふことは不可能です。但し呼出裁判所に其の期日に出頭することが出來ないなら理由を證明すべき書類（病氣なら醫師の診斷書、事故の時はそのことを知つてゐる勤務先の證明書など）を添へ裁判所宛て延期願ひをお出しなさい。

それ には訴訟當事者の姓名、裁判所の番號、事件名、辯論期日、差支への理由等を記入する必要があり、これに四十錢の印紙を貼付、他に一圓の切手を同封します。なほ十ケ年間全然一回の請求もなかつた場合は時効にかゝりますが家督相續後半年以内に請求しなければ時効にかゝるといふ法律はありません。（小野寶雄）

豫約募集
書道大講座
全六卷
昭和書壇の權威擧って參加！短期間で上達する實習本位の書道講座！
▽充實したる此の陣容を見よ△
顧問　東方書道會參事　仁賀保香城先生
同　東方書道會參事　河合筌廬先生
同　文學博士　尾上柴舟先生
同　中村不折先生
同　比田井天來先生
講師　東方書道會審査員　長谷川流石先生
同　泰東書道院審査員　吉田苞竹先生
同　東方書道會審査員　田代秋鶴先生
同　東方書道會審査員　辻本史邑先生
同　東方書道會審査員　黒木拜石先生
同　東方書道會審査員　柳田泰雲先生
同　東方書道會審査員　松本芳翠先生
同　東方書道會審査員　佐分移山先生
全日本に滿々たる書道謳歌の聲！東洋藝術の粹たる書道への大衆の熱意は今や頂點に達してゐる。本講座は書道大衆の翹望に應へて發刊されたもので、昭和書壇の權威者が一堂に會し、書道藝術の入門の扉を開き、書の妙境に達するの道を講じられたものである。實用と藝術、趣味と實益、兩者の完全なる一致は書道に於てのみ見られる所。實にこの書道を學び、書を解する事はもはや現代人の常識である。奮つて申込あらん事を！
能筆は成功の第一歩！書を學びませう！
自宅で一流の先生に直接教はると同じ
親切平易・會費至廉の書道講座がこれ。
本講座の特色
(1) 書道が隆盛を極めて、書道に關する種々な講座が出てゐるが、然し講師の顔ぶれといひ、内容といひ、本講座の完全には及ばない。實に大講座の名に相應しく、書道大衆が翹望した完璧の講座である。
(2) 本講座はオール日本の書道の權威を網羅し、各々得意とするゝ書體に快心の名筆を揮はれたもので、實に空前とも言ふべき顔ぶれである。本講座完成の曉は、昭和書道を永久に傳へるものとして、後世に永く光輝を放つであらう。
(3) 本講座の手本は楷行草篆隷假名書翰文等各卷堂々六十餘頁に及び、それに條幅、扁額等の實物大手本を毎號挿入した等、手本の豐富は無類を誇りとして居る更に講師が懇切平易に説述され、添削は本講座獨特の方法を採用して、何人も短時日に必ず上達する樣完璧を期した。
(4) 本講座の手本は楷行草篆隷假名書翰文等各卷堂々六十餘頁に及び、その外觀を飾る裝幀は漢代古鏡の圖樣を金色にて印刷とせられ又本講座の大なる誇りである。手本はそのまゝにオフセットを用ひて鮮麗無比、眞筆の味を再現した無類の出來榮えである。
(5) 本講座の最後に誇る特長は會員諸君へ對する大特典の提供である。その詳細は別項を御覽下されば判るやうに、諸講師も本講座に對する熱意と弊堂の多大なる犧牲とによつて出來たものである。
四大特典提供
特典の一　本講座全期を終了された方には洩れなく本講座の終了證を差上げます
特典の二　本講座全期を終了された方二百名に抽籤の上講師の揮毫品を差上げます
特典の三　本講座には毎號添削券二十枚を附し會員の清書を無料で添削致します
特典の四　清書中優秀なものは審査の上本講座紙上に寫眞版として掲載致します
本講座の充實した內容
楷書　基本運筆……柳田泰雲先生
同　大字(七言對句)……松本芳翠先生
同　中字(七言絶句)……柳田泰雲先生
同　小字(七言律詩)……松本芳翠先生
同　臨書(九成宮醴泉銘)……佐分移山先生
行書　大字(七言對句)……田代秋鶴先生
同　中字(七言絶句)……佐分移山先生
同　小字(七言律詩)……辻本史邑先生
同　臨書(蘭亭序)……吉田苞竹先生
草書　大字(七言對句)……長谷川流石先生
同　中字(七言絶句)……吉田苞竹先生
同　小字(七言律詩)
同　臨書(十七帖)……長谷川流石先生
同　(書譜)……黒木拜石先生
假名　和歌……尾上柴舟先生
同　臨書……黒木拜石先生
書翰　手紙文・實用語……各講師
額面條幅(實物大手本)……各講師
卷紙(手紙文實物大手本)
篆隷楷行草。名家參考手本
手本學習課目
基本運筆學習法……柳田泰雲先生
楷書手本學習法……松本芳翠先生
行書手本學習法……佐分移山先生
草書手本學習法……長谷川流石先生・田代秋鶴先生・吉田苞竹先生
研究課目
書道概論……仁賀保香城先生
習字法講話……柳田泰雲先生
揮毫書式講話……松本芳翠先生
實用書式講話……黒木拜石先生
日本書道史……吉田苞竹先生
支那書道史
碑帖概説……柳田泰雲先生
草假名の鑑賞……尾上柴舟先生
第一回配本全國書店にあり
內容見本　申込次第無代進呈(全國書店にあり)
豫約規定と御註文の栞
體裁　四六倍判・毎號手本六十四頁內外・本文・口繪共九十頁內外・雅趣ある和裝幀・手本は最新式オフセット印刷
卷數　全六冊(毎月一冊宛刊行)
會費　毎冊一圓二十錢
送料　直接の申込は右會費の外一冊につき二十一錢の送料を要す
申込金　不要
申込所　全國各地書店及百貨店書籍部へ申込下さい。發行所直接申込みも歡迎致します。
締切五月末日
(本講座の嶄新にして潤到ある裝幀美)
東京神田區錦町　振替東京四五三四〇　電話神田(代表)二二一六
誠文堂
解熱鎮痛新劑
アスフェチン
かぜねつ頭痛
ふしぶしの
痛みに良く効く
發賣元　大連・奉天・哈爾濱　日本賣藥會社
全滿到る所の藥店にあり
定價　二十錠入　金四十錢
品質本位
花王石鹸
美容の條件！
お化粧上手の婦人方はその美しいお肌の爲めに日頃花王石鹸をお使ひです
それは…花王石鹸がデリケートなお肌にも穏和に作用き種々のお化粧料で疲れた皮膚に休養と生氣を與へる事を　充分御理解下さってゐるからです
お化粧料より先づ生々としたお肌です！
うぶ湯の時から花王石鹸
純粹度九九・四%
東京・花王石鹸株式會社長瀨商會・大阪

異人劍法 (70)

伊東行男
金子清之介畫

木下闇 (その十一)

巳之助の母のお作は、大浦の親分の家をつき出されてから、老いの身を鞭ぶやうにして、暗い夜道を、どうして此處まで走つて來たか、走りつゞけて來られたか、まるで無我夢中であつた。

(巳之助に間違ひがなければいいが……)

と、たゞ伜の身を案じつゞけ、祈りつゞけて、盲目滅法に走つたのである。

大浦の乾兒の一言は、まつたく青天の霹靂で、お作にとつて、これ以上に慘酷な言葉はなかつた。

今頃は、巳之助は、朱に染まつて倒れてゐるのではあるまいかと、お作の足は宙にういて、まるで地につかないのだ。

(いゝや、そんな事はない、そんな事があつて堪るものか)

と打消せば打消すほど、眼の前に、厭な場面がうかんでくる。不吉な、無氣味な、血醒い豫感が頻に胸を痛めつけてくる……。

返事はない。

呼びつゞけてゐるうちに、泪がとめどなくあふれて來た。

胸がつまり、咽喉がふさがつて、お作は息も苦しさうに、

「巳之や、巳之を何處へやつた、巳之を返せ……」

と叫びながら、

「お客樣、初音樣、あゝ、巳之ばかりか初音樣まで……」

今はまつたく絶望だつた。

お作は大浦の無慈悲な仕打ちを怨み憎み呪ひ乍ら、ふら〳〵と戸外へ出た。

いつか雨が降り出してゐるのである。お作は濡れるのもかまはずに、

「巳之や、初音樣、初音樣まで何處へやつた……」

聲をしぼつて、なほも二人の名を叫びつゞけ、よろけつゞけて裏手へ廻ると、山裾の竹林の中で、陰慘な白刃と白刃が、キラ〳〵と闇にひらめくのを見た。

「あッ」

とお作は、空虚な瞳を、大きく見はつた。

暗い野面の向ふに、にじんだ湯小屋の灯が見え出すと、お作はもう一生懸命だつた。

やつとの想ひで、我が家の前に辿りついたお作は、思はず、

「アッ」

と魂消るやうな悲鳴をあげた。

入口の戸は無殘にも、叩き破られてゐるのである。

我を忘れて這ひ上つた家の中は行燈が消えて、眞暗だつた。

「巳之や、巳之や……」

と連呼し乍ら、お作は慄ひわなゝく手で、行燈に灯を入れた。

とたんに、明るみにさらし出された家の中は、さながら嵐の後であつた。

「アッ、これは……」

遲かつたかと、お作は眼をおほはんばかりに、疊に腰を落してしまつた。

土足で亂入したらしく、疊は泥で踏みにじられてゐる。襖には、刀の創まで、殘つてゐるのだ。

大浦一家の狼藉は、生々しい爭闘の跡を物語つてゐるのである。

お作は舌もうはづつて、

「巳之や、巳之や……」

とおろ〳〵しながら、髪もおどろにふり亂して、家の中を駈けずり廻つた。

だが、いくら呼んでも巳之助の